

東小学校体育館大規模改修工事

〔 建築意匠図 〕			〔 電気設備図 〕			〔 機械設備図 〕		
番 号	図 面 名 称	縮 尺	番 号	図 面 名 称	縮 尺	番 号	図 面 名 称	縮 尺
A 0 1	表紙・図面リスト	—	E 0 1	電気設備工事特記仕様書	—	M 0 1	機械設備工事特記仕様書	—
A 0 2	建築改修工事特記仕様書（１）	—	E 0 2	受変電設備 単線結線図・姿図	—	M 0 2	空調機器表	—
A 0 3	建築改修工事特記仕様書（２）	—	E 0 3	動力盤リスト	—	M 0 3	1階空調設備 平面図	1:150
A 0 4	建築改修工事特記仕様書（３）	—	E 0 4	1階 幹線設備図	1:200	M 0 4	室内機・取付断面図	1:50
A 0 5	建築改修工事特記仕様書（４）	—	E 0 5	1階 動力設備図	1:150	M 0 5	エアコン室内機防球ガード参考図	—
A 0 6	建築改修工事特記仕様書（５）	—	E 0 6	照明器具姿図	—			
A 0 7	建築改修工事特記仕様書（６）	—	E 0 7	1階 電灯設備図	1:150			
A 0 8	建築改修工事特記仕様書（７）	—	E 0 8	1階渡り廊下 電灯設備図	1:100			
A 0 9	建築改修工事特記仕様書（８）	—	E 0 9	1階 リモコン配線図	1:150			
A 1 0	建築改修工事特記仕様書（９）	—	E 1 0	1階 コンセント設備図	1:150			
A 1 1	外壁改修工事特記仕様書（１）	—						
A 1 2	設計概要・面積求積図・面積求積表	1:200, 1:300 1:1000						
A 1 3	敷地配置図・附近見取図	1:500						
A 1 4	仕上表	—						
A 1 5	1階平面図（改修前・改修後）	1:150						
A 1 6	ギャラリー平面図（改修前・改修後）	1:150						
A 1 7	屋根伏図（改修前・改修後）	1:150						
A 1 8	体育室天井伏図（改修前・改修後）	1:150						
A 1 9	ギャラリー天井伏図（改修前・改修後）	1:150						
A 2 0	立面図-1（改修前・改修後）	1:150						
A 2 1	立面図-2（改修前・改修後）	1:150						
A 2 2	断面図-1（改修前・改修後）	1:150						
A 2 3	断面図-2（改修前・改修後）	1:150						
A 2 4	矩計図-1《改修前》	1:50						
A 2 5	矩計図-1【改修後】	1:50						
A 2 6	矩計図-2《改修前》	1:50						
A 2 7	矩計図-2【改修後】	1:50						
A 2 8	断面図（改修前・改修後）	1:50						
A 2 9	1階平面詳細図《改修前》	1:50						
A 3 0	1階平面詳細図【改修後】	1:50						
A 3 1	建具配置図	1:150						
A 3 2	建具表《改修前》	1:50						
A 3 3	建具表【改修後】	1:50						
A 3 4	〔渡り廊下〕 平面図（改修前・改修後）	1:100						
A 3 5	〔渡り廊下〕 屋根伏図（改修前・改修後）	1:100						
A 3 6	〔渡り廊下〕 断面図、軸組図（改修前・改修後）	1:30, 1:100						
A 3 7	外構工事平面図（改修前・改修後）	1:150						
A 3 8	外壁改修（不具合箇所の修繕）立面図	1:150						
A 3 9	内壁改修（不具合箇所の修繕）断面図	1:150						
A 4 0	仮設計画配置図（参考図）	1:500						
A 4 1	仮設足場配置図、内・外部足場断面図、内部足場・既設建物配置図（参考図）	1:150						

記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士）	担 当（総合）	・ 構造設計	・ 土法20条の2 構造設計1級建築士第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 0 1
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・ 法適合確認	・ 1級建築士登録第 号			
			倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・ 設備設計	・ 土法20条の3 設備設計1級建築士第 号	図面名称 表紙・図面リスト	
				・ 法適合確認	・ 1級建築士登録第 号			

[illegible]

3

降雨等に対する養生方法

※ 改修標準仕様書3.1.3(5) (7)～(9)による。
・

2

既存防水の処理

既存保護層の撤去
・ 行う (範囲 ※ 図示 ・)
・ 行わない
既存防水層の撤去
・ 行う (範囲 ※ 図示 ・)
・ 行わない
既存露出防水層表面の仕上り塗装の除去
(・ M4S ・ M4ASI ・ M4C ・ M4DI ・ L4X)

3

既存下地の処理

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示
POS工法及びPOSI工法 (機械的固定工法) の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※ 改修標準仕様書3.2.6(4) (9) (a) ①～③による
設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸窓の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理
※ 図示。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する

4

アスファルト防水

屋根保護防水
防水層の種類
[3. 3. 2 ～ 5]

工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・ P 2 A	・ A-1			※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/㎡程度	・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え ・ れんが押え ※JIS R 1250
	※A-2				
	・ A-3				
・ P 1 B	・ B-1				
	※B-2				
・ P 2 A I	・ A I-1		(材質) JIS A9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種 b A (スキャン付き) (厚さ) (mm) ※25 ・ 50	※アラットヤーンクロス70g/㎡程度	
	※A I-2				
	・ A I-3				
・ P 1 B I	・ B I-1				
	※B I-2				

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※ R種厚さ (mm以上)
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※ R種厚さ (mm以上)
平場の保護コンクリートの厚さにて上げて仕上げ ※ 水下 80mm以上
床タイル張り ※ 水下 60mm以上
乾式保護材
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。
(品質・性能)

分類・規格	・ 窯業系パネル I 類	・ 金属複合板
寸法 (mm)	厚さ (mm) 幅 (mm)	
寸法の許容差	厚さ：±10%、—5%、幅：±1%	
出荷時の含水率	出荷時において10%以下	—
曲げ強さ・曲げモーメント (N・cm)	標準時 550以上 400以上 (300)	300以上 250以上 (300)
単位面積あたりの曲げモーメント (試験サイクル数)	20以下	1以下
吸水率 (%)	0.07以下	0.01以下
吸水による長さ変化率 (%)	不燃	表面材は不燃
耐凍結融解性能	300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 (明らかに吸水しないことと認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。)	300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 (明らかに吸水しないことと認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。)
耐衝撃性能	質量500g (窯業系パネル I 類は1,000g) のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたりとき、裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたりとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量1/100以下。
剛性 (E×1)	—	80,000N・cm2以上

(試験方法)
(1) 寸法の測定方法
(厚さ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてパネルの厚さとする。
(幅) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法を、JIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する目量が1mmの1級コンパニオンスルースール又は、JIS B 7516「金属性直尺」に規定する目量が1mmの1級直尺を用いて測定する。
(2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央全面に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了時の合計4項目に亘って測定する。(窯業系パネルⅡ類は200サイクルまでとする。) なお、荷重を加える時の平均速度は、1～3分間で予想最大荷重に達する程度とする。
(3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。
(4) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。

5

改質アスファルトシート防水

屋根露出防水
防水層の種類
[3. 4. 2、3]

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反	備考
・ M4S	・ AS-T1			※製造所の仕様	・ 適用する	
	・ AS-T2					
	・ AS-J2					
	・ AS-J2					
・ M3AS	・ AS-T3			※製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン
	・ AS-T4					
	・ AS-J1					
	・ AS-J3					
・ M3ASI	・ ASI-T1		JIS A 9521 (建築用断熱材) に基づく発泡プラスチック断熱材 (種類) ※硬質ウレタンフォーム断熱材 2 種 2 号 (厚さ) ※25mm ・ 50mm	※製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン
	・ M4ASI					
	・ P4ASI					

6

合成高分子系ルーフィングシート防水

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※ R種厚さ (mm以上)
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※ 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※ R種厚さ (mm以上)
平場の保護コンクリートの厚さにて上げて仕上げ ※ 水下 80mm以上
床タイル張り ※ 水下 60mm以上
乾式保護材
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。
(品質・性能)

分類・規格	・ 窯業系パネル I 類	・ 金属複合板
寸法 (mm)	厚さ (mm) 幅 (mm)	
寸法の許容差	厚さ：±10%、—5%、幅：±1%	
出荷時の含水率	出荷時において10%以下	—
曲げ強さ・曲げモーメント (N・cm)	標準時 550以上 400以上 (300)	300以上 250以上 (300)
単位面積あたりの曲げモーメント (試験サイクル数)	20以下	1以下
吸水率 (%)	0.07以下	0.01以下
吸水による長さ変化率 (%)	不燃	表面材は不燃
耐凍結融解性能	300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 (明らかに吸水しないことと認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。)	300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 (明らかに吸水しないことと認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。)
耐衝撃性能	質量500g (窯業系パネル I 類は1,000g) のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたりとき、裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたりとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量1/100以下。
剛性 (E×1)	—	80,000N・cm2以上

(試験方法)
(1) 寸法の測定方法
(厚さ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてパネルの厚さとする。
(幅) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法を、JIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する目量が1mmの1級コンパニオンスルースール又は、JIS B 7516「金属性直尺」に規定する目量が1mmの1級直尺を用いて測定する。
(2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央全面に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了時の合計4項目に亘って測定する。(窯業系パネルⅡ類は200サイクルまでとする。) なお、荷重を加える時の平均速度は、1～3分間で予想最大荷重に達する程度とする。
(3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。
(4) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。

7

塗膜防水

防水層の種類
[3. 6. 2、3]

工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反	備考
・ P O X	※ X-1		※主材料の製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン
	※ X-2				
	※ X-2 H				
・ L 4 X	※ X-1		※主材料の製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン
	※ X-2				
	※ X-2 H				
・ P 1 Y	※ Y-2				保護層 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン
・ P 2 Y	※ Y-2				保護層 ・ 設ける 改修用ドレン ・ 設ける 改修用ドレン

X-1 (絶縁工法) の脱気装置の種類 ※ 主材料の製造所の仕様
X-1 (絶縁工法) の脱気装置の設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 (個)

8

シーリング

シーリング改修工法の種類
・ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡張シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法
ボンドブレイカー張り ・ 適用する ・ 適用しない
エッジング材張り ・ 適用する ・ 適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.11による
[3. 7. 2、3、3. 7. 7]

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)

記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士）	担 当（総合）	・ 構造設計	・ 土佐30条02 構造設計1級建築士第 号	工事名称	設計年月日	図面番号
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・ 法適合確認	・ 1級建築士登録第 号			
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・ 設備設計	・ 土佐30条03 設備設計1級建築士第 号	図面名称	縮 尺	
				・ 法適合確認	・ 1級建築士登録第 号			

[illegible]

[illegible]

19

ガラス

(3、7、5、14、2～4) (図5、14、1)

下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等
※建具表による
・
合わせガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 ※ 下記以外は建具表による
・

材料板ガラスの種類、組合せ	落球衝撃性及び離特性並びにショットバック衝撃特性による種類
・フロート板、フロート板合わせガラス	・Ⅰ類 ・Ⅱ－Ⅰ類 ・Ⅱ－2類 ・Ⅲ類

強化ガラスの形状による種類、材料板ガラスの種類による名称及び特性による種類
※ 下記以外は建具表による

材料板ガラスによる種類	材料板ガラス	破片の状態及びにショットバック衝撃特性による種類
・フロート強化ガラス	・フロート板ガラス	・Ⅰ類 ・Ⅲ類

熱線吸収板ガラスの板ガラスによる種類、厚さによる種類及び性能による種類
※ 下記以外は建具表による
・

材料板ガラスによる種類	性能による種類	色 調
・熱線吸収フロート板ガラス	・Ⅰ種 ・2種	・グリーン
・熱線吸収網入り磨き板ガラス		

複層ガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
※ 下記以外は建具表による
・

断熱性による区分	・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6
----------	-------------------------------

乾燥気体の種類	・ 空気 ・ アルゴン
---------	-------------

日射取得性、日射遮蔽性による区分	・ G ・ S
------------------	---------

熱線反射ガラスの材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
※ 下記以外は建具表による
・

材料板ガラスによる種類	日射熱遮蔽性による区分	耐久性による区分
・色調 (・ブルー ・ グレー ・)	・Ⅰ種 ・Ⅱ種 ・Ⅲ種	A類 ・A類 ・ B類 B類

反射皮膜面 ・ 内面 ・ 外面
映像調整 ・ 行わない ・ 行う

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)
アルミニウム製	※ シーリング材 ・ ガasket ・ グレージングチャンネル形	※ 建具の製造所の仕様による ・
鋼製及び鋼製軽量	※ シーリング材 ・	※ 建具の製造所の仕様による ・
ステンレス製	※ シーリング材 ・	※ 建具の製造所の仕様による ・
樹脂製	※ シーリング材 ・ ガasket ・ グレージングチャンネル形	※ 建具の製造所の仕様による ・

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調 クリア 乳白	目地幅 (mm) 平積み 曲面積目	伸縮調整目地 位置 (mm)	防火性能
・正方形	・160×160	・95 ・125	・ ・	※8～15	外側 ※標準仕様書5.14.5(2)(f) (a)② ・ 内側 ※標準仕様書5.14.5(2)(f) (a)② ・	・無し ・有り
	・200×200	・95 ・125	・ ・			

壁用金属枠及び補強材の材質・形状 ※ 図示 ・

力骨 材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) ・
寸法 ※ 径5.5mm ・
形状 ※ はしご形状複筋及び単筋
化粧目地モルタルの色 ()
シーリングの種類 ()
金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製
寸法 ※ 図示 ・
形状 ※ 図示 ・

工法 1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示 ・

20 ガラスブロック積み

21 ガラス用フィルム

2

他の部位との取り合い等

6

内装改修工事

1

他の部位との取り合い等

2

既存床の撤去及び下地補修

3

既存壁の撤去及び下地補修

4

製材

5

造作用集成材

6

造作用単板積層材

7

合板等

8

接合具等

9

防霉・防蟻処理

10

内部開仕切り軸及び床組み

11

窓、出入口その他

12

床板張り

13

壁及び天井下地

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル幅木

20

ゴム床タイル

21

カーベット敷き

緑野縁等の種類

壁外 (※ 25形) 壁内 (※ 19形 ・ 25形)

工法 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法
野縁変、つりボルト及びインサートの間隔 ・ 図示
周辺部の端からの間隔 ・ 図示
野縁の間隔 ・ 図示
既存の埋込ラインサート ・ 使用する ・ 使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・ 行う (試験箇所数 ※壁内の場合、当該階において3箇所 (確認強度 ※改修標準仕様書6.6.4(1)(f)による)
・ 行わない
・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合
補強方法 ※ 図示 ・
○ 天井のふところ高が3.0mを超える場合
補強方法 ※ 図示
○ 天井の下地材における耐震性を考慮した補強
補強箇所 ※ 高さが6mを超える天井 ・ 図示
補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。
・ 図示
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

スタッド、ランナーの種類

〔6.7.3、4〕〔表6.7.1〕
※ 改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・ 図示
スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※ 図示
出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 改修標準仕様書6.7.4.(5)による

種類

色柄

特殊機能

厚さ (mm)

備考

※ F S

・ 無地
・ マーブル柄
・ 柄物

・ 帯電防止
・ 耐動荷重性
・ 防汚性

※ 2.0

※ 接合部の処理 (工法 ※ 熱溶接工法) ・ 突付け (施工箇所:)
特殊機能
帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上～3.2未満
又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹⁰～1×10¹⁰Ω程度

種類

色柄

寸法

特殊機能

厚さ (mm)

備考

※ K T
・ T T ・ F T
・ F O A ・ F O B

・ 300×300
・ 450×450
・ 500×500

・ 帯電防止
・ 防汚性

※ 2.0
・ 2.5
・ 3.0

特殊機能
帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上～3.2未満
又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹⁰～1×10¹⁰Ω程度

接着剤は可塑剤 (難燃剤性の可塑剤を除く) が添加されていないものとする。
ホルムアルデヒド放散量
※ 規制対象外
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類
・ 図示

材質の種類

軟質 ・ 硬質

高さ (mm) ・ 60 ・ 75 ・ 100
厚さ (mm) ※ 1.5以上

種類

色柄

厚さ (mm)

寸法 (mm)

・ 織じゅうたん

織り方

パイルの形状

帯電性

備考

・ ウォルトンカーベット
・ ダブルフェースカーベット
・ アクシミンターカーベット

・ カットバイル
・ ルーフバイル
・ カット、ループ併用

※模様のない無地
パイル糸の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別 (A種 ・ B種 ・ C種)
織じゅうたんの接合方法
※ ヒートボンド工法 ・ つづり縫い

・ タフテッドカーベット

パイルの形状

パイル長さ (mm)

工法

帯電性

備考

・ カットバイル
・ カットバイル
・ ルーフバイル
・ カット、ループ併用

・ 5～7
・ 4～6

※ 全面接着工法
・ グリッター工法
・ 適用する
・ 適用しない

タフテッドカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
タイルカーベットの敷き方 平 場 ※市松敷き ・ 模様流し
階段部分 ※ 模様流し ・ 市松敷き
見切り、押え金物の材質、種類及び形状 ※ 図示
下敷き材 ※ 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

記事:

①

有限会社 山谷建築設計事務所

1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL0824-72-1382

設計者 (管理建築士)

1級建築士登録第225544号
倉 田 まゆみ

担 当 (総合)

1級建築士登録第225544号
倉 田 まゆみ

・構造設計
・法適合確認

・土法2号の2 構造設計1級建築士第 号
・1級建築士登録第 号

工事名称

東小学校体育館大規模改修工事

・設備設計
・法適合確認

・土法2号の3 設備設計1級建築士第 号
・1級建築士登録第 号

図面名称

建築改修工事特記仕様書 (5)

設計年月日
2026.03

縮 尺
A2版 → 100%
A3版 → 70.7%

図面番号
A 0 6

[illegible]

9	環境配慮改修工事	1	石綿含有建材の除去工事	[9 . 1 . 1 . 3 ～ 5]	3	断熱・防露改修工事	[9 . 3 . 2 ～ 4]	10	その他	1	フリーアクセスフロア	(2 0 . 2 . 2)	2	表示	(2 0 . 2 . 1 1)	3	ブラインド	(2 0 . 2 . 1 4)	4	ロールスクリーン	(2 0 . 2 . 1 5)	5	カーテン	(2 0 . 2 . 1 6)	6	カーテンレール	(2 0 . 2 . 1 6)	7	ブラインドボックス及びカーテンボックス	8	天井点検口	9	床点検口
		石綿含有建材の除去工事	・ 石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点	適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点 (各施工箇所ごと)	・ 測定 1 処理作業前 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定 2 調査対象室外部の付近 ・ 計 点 ・ 測定 3 処理作業中 処理作業室内 ・ 計 点 ※ 測定 4 セキュリティゾーン入口 ・ 計 点 ※ 測定 5 集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合) 出口吹出し風速 1 m / s 以下 の位置 ・ 計 点 ※ 測定 6 処理作業室外 ・ 計 点 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界 ※ 測定 7 処理作業後 (シート養生中) 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定 8 処理作業後 (シート撤去後 1 週間以降) 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定 9 調査対象室外部の付近 ・ 計 点	断熱・防露改修工事	フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F ☆☆☆☆ ・ 断熱材打込み工法	10 その他	フリーアクセスフロア	(2 0 . 2 . 2) 構造 ・ 置敷式 ・ 支柱調整式 所定荷重 ※ 3,000N ・ 5,000N ※ 3,000N ・ 5,000N 耐震性能 ・ 1.0 ・ 0.6 ・ 1.0 ・ 0.6 パネル寸法 (mm) 高さ (mm) 表面仕上材 ※ タイルカーベットの ・ ※ タイルカーベットの ・ 帯電防止床タイル 施工箇所 ※ 図示 ※ 図示 寸法精度 ※ 標準仕様書 20.2.2 (f) (a) ～ (c) による スロープ及びボーダー ※ 製造所の仕様による ・ 図示 配線用取り出しパネル フリーアクセスフロア全体面に対する設置割合 ※ 製造所の仕様による ・ 20～30パーセント 配線取り出し開口 ※ 製造所の仕様による ・ パネル枚につき、40mm×80mm程度の開口 1 箇所以上 空調用吹き出し (吸い込み) パネル ・ なし ・ あり (形式、施工箇所： ※ 図示) (性能) (1) 耐荷重性能 変形 5.0mm 以下 残留変形 3.0mm 以下 (2) 耐衝撃性能 残留変形 3.0mm 以下及び損傷がないこと (3) ローリングロード性能 所定荷重 1,000N (5,000N の積載荷重は 1,000N 以上で任意) による繰り返し試験後、 残留変形 3.0mm 以下 (4) 耐震性能 イ) 固定台試験による耐震性能 項目 性能 ①ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき 水平荷重の 1/2 が下記のご適用地震時水平力 > ②上記①以外の部分が耐力に達したとき 水平荷重の 1/1.5 が下記のご適用地震時水平力 > ③適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位 構造床面からの高さの 1/50 以下 <適用地震時水平力> 3,000N 0.6 タイプ 支柱一本が負担する床加重 ((m2 当り自重 + 3,000N) / m2 当りの支柱本数) × 0.6 3,000N 1.0 タイプ 支柱一本が負担する床加重 ((m2 当り自重 + 3,000N) / m2 当りの支柱本数) × 1.0 5,000N 0.6 タイプ 支柱一本が負担する床加重 ((m2 当り自重 + 5,000N) / m2 当りの支柱本数) × 0.6 5,000N 1.0 タイプ 支柱一本が負担する床加重 ((m2 当り自重 + 5,000N) / m2 当りの支柱本数) × 1.0 ロ) 振動台試験による耐震性能 (設計床高さ≦300mm の場合のみ) 振動台試験において、パネルの脱落や使用上又は避難上支障をきたす損傷、せり上がり、隙間及び水平移動がない。 (5) 耐燃性能 建築基準法第 2 条第 9 号の規定に基づく不燃材料又は燃焼終了後の残炭時間が 40 秒 (6) 帯電防止性能評価値 (U) 0.6 以上 (7) 感電防止性能 漏えい抵抗 (R) ≧ 1 × 10 ⁶ Ω (8) 歩行感 通常の歩行において空洞音やたつきがなく、歩行感に違和感がない (9) メンテナンス性 交換が必要な部品については交換できるよう設計されている。 (試験方法) (1) 耐震性能 1) 設計床高さ≦300mm の場合 試験体ユニット 1000mm×2500mm 程度 所定の重りの質量 3000N ; 200 kg 5000N ; 350 kg 加振 0.6 ; 所定加速度 600 c m / S ² 1.0 ; 所定加速度 1000 c m / S ² 2) 300mm < 設計床高さ≦600mm の場合 ①固定台による耐震性能試験 イ、支柱調整式・支柱分離型・支柱固定タイプの全てのタイプ共、下記の試験方法ー1又は、試験方法ー2による。 ロ、原則として、試験方法ー1 はパネル単体設置 (A タイプ) に適用し、試験方法ー2 はパネル連結設置 (B タイプ) に適用するものとする。 ②試験方法ー1 イ、試験は、コンクリート (JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品 種類：N300) に接着した支柱の頂部に対し、水平方向に適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。 ロ、加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。試験体数は、3 個とする。 ③試験方法ー2 イ、試験は、コンクリート (JIS A 5371 プレキャスト無筋コンクリート製品 種類：N300) に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット分相当の、適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。 ロ、最終的に水平力を支持する支柱の本数で除した値を、支柱 1 本当たりの水平力とする。又、800mm×800mm に荷重板 1,900N (3,000N / 1 m2 相当) を 1 箇所設ける。試験体数は、1 セットとする。 ④零点補正及び測定記録 試験体と試験機の隙間等を除去するため、始めに適用地震時水平力の 1/2 程度の水平力を加力した後、速やかに除荷して “0” にした状態を零点とする。又、水平力による各測定点の荷重及び変形曲線を測定し記録する。 3) 共通事項 試験に使用する表面仕上げ材 種類：タイルカーベットの 繊維素材：ナイロン 100 % パイル形態：ループパイル パイル長：3.0mm ～ 4.0mm パッキング素材：塩化ビニル樹脂 全厚：6.0mm ～ 7.0mm 単位質量：4.0 kg / m2 ～ 6.0 kg / m2 人体耐電圧：2 kV 以下	石綿含有建材の除去工事	・ 石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去工法 ※ 改修標準仕様書 9.1.3 (2) (7) による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ※ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督職員と協議すること。 ・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破砕して除去 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ・ 石綿含有成形板等 (石綿含有けい酸カルシウム板第 1 種以外) の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・ 石綿含有石こうボード ※ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 石綿含有成形板等 (石綿含有けい酸カルシウム板第 1 種) の除去 除去対象範囲 ※ 図示 養生方法 ・ 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第 1 種の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去 下記以外は、改修標準仕様書 9.1.1 及び 9.1.2 による 除去工法 ※ 石綿障害予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第 6 条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法 ・ 集じん装置併用手工具クレン工法 ・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MP a 以下、30～50MP a 程度) ・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MP a 以上) ・ 超音波クレン工法 (H E P A フィルター付き掃除機併用) ・ 剥離剤併用手工具クレン工法 ・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MP a 程度) ・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MP a 以上) ・ 剥離剤併用超音波クレン工法 ・ 集じん装置付きディスクグラインダークレン工法 除去対象範囲 ※ 図示 作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う 試験施工 ※ 行わない ・ 行う 養生方法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) 除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分 ※ 改修標準仕様書 9.1.3 (3) による 確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書 9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による	断熱材	断熱材の種類 ()、断熱材の厚さ (mm)	2	外断熱改修工事	[9 . 2 . 1 ～ 4]	5	透水性アスファルト舗装改修工事	[9 . 5 . 2 ～ 5、9]													
		断熱材	断熱材の種類 ()、断熱材の厚さ (mm)	種類 防火性能 備考	既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・ あり ・ なし 下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない 欠損部がある場合の改修工法 ※ 4 章外壁改修工事による 工法 1 章 適用区分による風圧力 (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 ※ 図示 通気層の有無 ・ あり (mm) ・ なし 断熱材、外装材の施工及び外装材の外壁への取付け ※ 断熱材及び外装材製造所の仕様による	既存外壁の撤去及び再利用 ※ 図示	下記以外は、10 章その他による 既存舗装の撤去及び再利用 ※ 図示																										
		2	外断熱改修工事	[9 . 2 . 1 ～ 4]	5	透水性アスファルト舗装改修工事	[9 . 5 . 2 ～ 5、9]																										
		記事：		① 有限会社 山谷建築設計事務所				設計者 (管理建築士)		担当 (総合)		・ 構造設計 ・ 法適合確認		工事名称		設計年月日		図面番号															
				1 級建築士事務所 登録番号 22 (1) 第 0586 号				1 級建築士登録第 2 2 5 5 4 4 号		1 級建築士登録第 2 2 5 5 4 4 号		・ 土佐 20 条の 2 構造設計 1 級建築士 番号		東小学校体育館大規模改修工事		2026. 03		A 0 8															
				広島県庄原市中本町一丁目 13 番 3 号				倉 田 まゆみ		倉 田 まゆみ		・ 1 級建築士登録第 番号		図面名称		縮 尺																	
				TEL 0824-72-1382								・ 土佐 20 条の 3 設備設計 1 級建築士 番号		建築改修工事特記仕様書 (7)		A2 版 → 100% A3 版 → 70.7%																	
												・ 1 級建築士登録第 番号																					

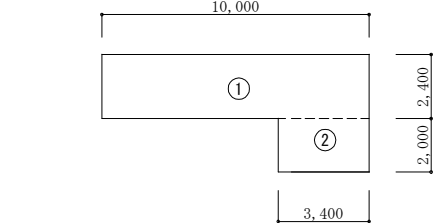
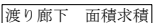
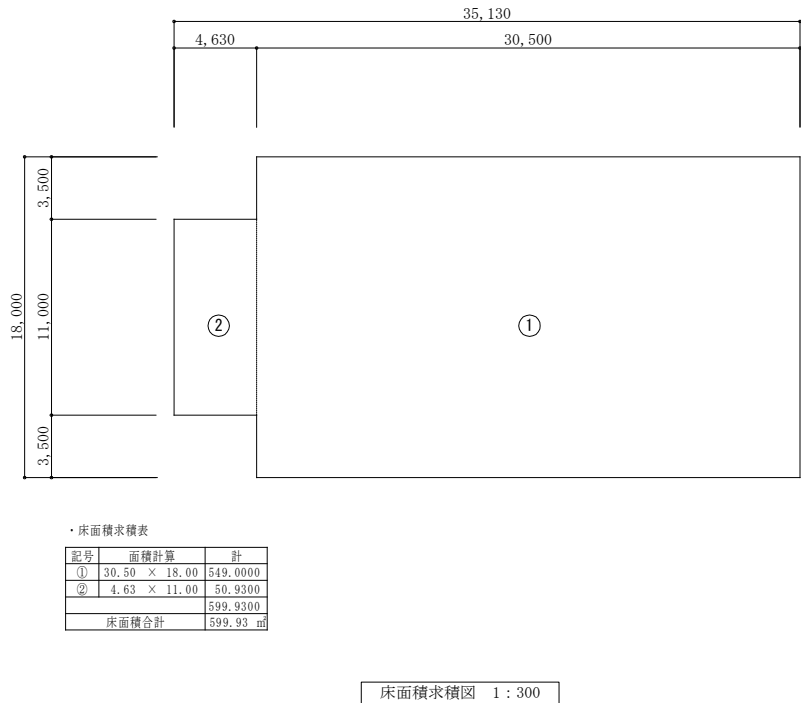
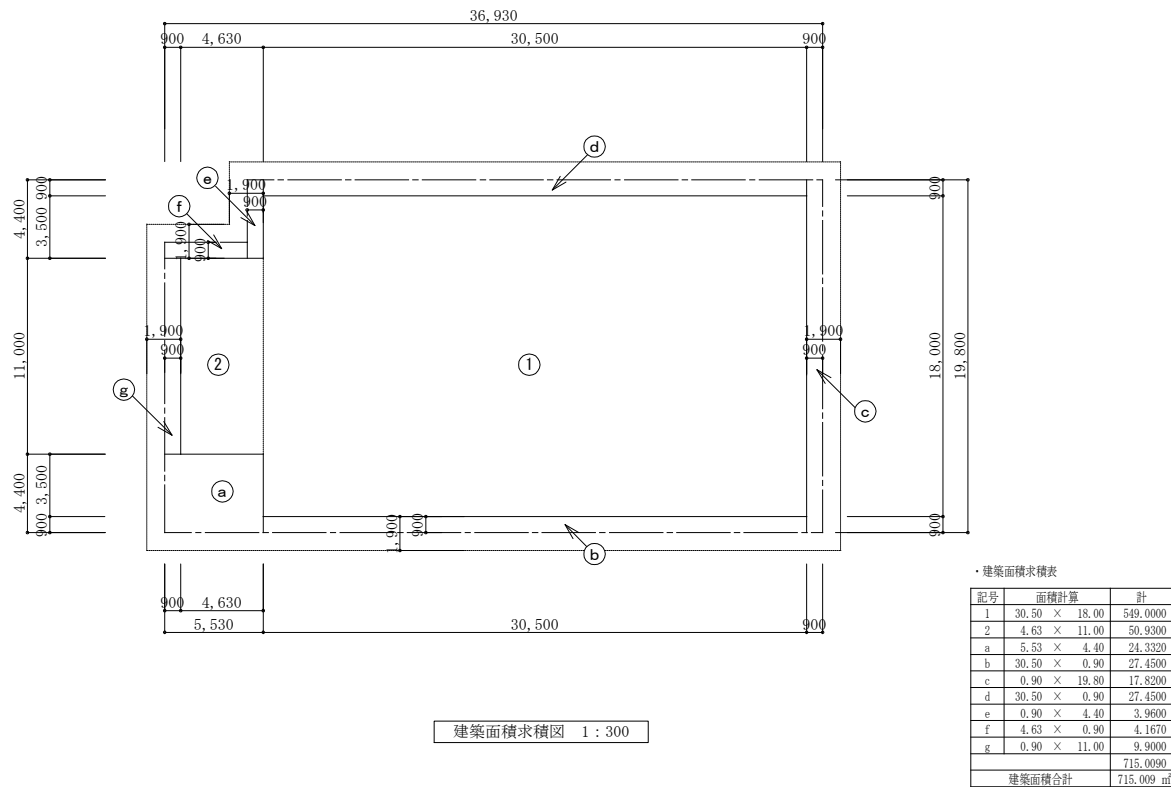
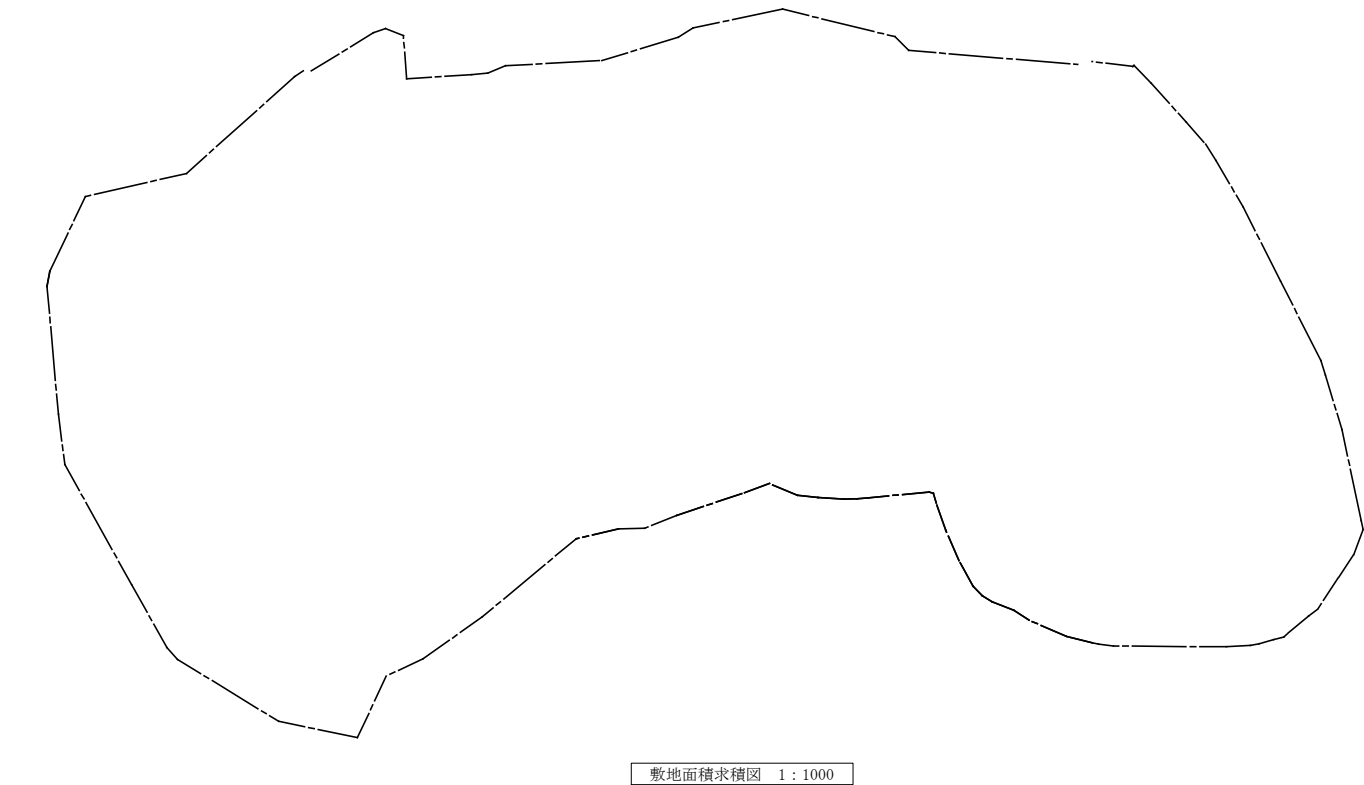
[illegible]

[illegible]

名 称		A 表面劣化部処理				B ひび割れ部処理																			
記号・仕様		A－1 打放し面表面劣化部処理 [サンダー工法]				A－2 モルタル面表面劣化部処理 [サンダー工法]				B－1 打放し面樹脂注入工法 [標仕4. 3. 4] ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm				B－2 打放し面Uカットシール材充てん工法 [標仕4. 3. 5 (1)] ひび割れ幅 1. 0mm以上				B－3 打放し面Uカットシール材充てん工法 [標仕4. 3. 5 (1)] ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm							
改修前	改修後																								
		①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（※全面・部分） ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） A－1 サンダー工法 ①→②→③ A－1' 水洗い工法 ②→③ （アスベスト含有） A－1a 集塵装置付きデイスクリンダー工法+HEPAフィルター付き真空掃除機併用 A－1b 超音波リン工法+HEPAフィルター付き真空掃除機併用（入隅）				①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（※全面・部分） ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） A－2 サンダー工法 ①→②→③ A－2' 水洗い工法 ②→③				①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）				①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）				①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm）							
工 程		参考数量：				参考数量：				※A－1工法を行う場合は、①、④の工程はA－1工法に含む。 参考数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm （ ） ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm （ ） （ ）内は挙動ひび割れ数量を示す				※A－1工法を行う場合は、②⑤の工程はA－1工法に含む。 参考数量： 30. 92m				※A－1工法を行う場合は、②④の工程はA－1工法に含む。 参考数量： 19. 92m							
名 称		B ひび割れ部処理												C 錆鉄筋部処理											
記号・仕様		B－4 モルタル面樹脂注入工法 [共仕4. 4. 5] ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm				B－5 モルタル面躯体部樹脂注入工法 [標仕4. 4. 5] ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm				B－6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1. 0mm以上				B－7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm				C－1 打放し面錆鉄筋部処理							
改修前	改修後																								
		①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、①、④の工程はA－2工法に含む。 参考数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm （ ） ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm （ ） （ ）内は挙動ひび割れ数量を示す				①ひび割れ周囲モルタルカッター切り ②モルタル除去 ③ひび割れ部シール ④エポキシ樹脂注入 ⑤埋戻し ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、⑥の工程はA－2工法に含む。 参考数量：				①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③シーリング材打設 ④Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、②⑤の工程はA－2工法に含む。 参考数量：				①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、②④の工程はA－2工法に含む。 参考数量：				①錆鉄筋周辺のはつり ②錆落とし ③高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、③⑥の工程はA－2工法に含む。 参考数量： 240. 0 m							
名 称		C 錆鉄筋部処理				D 浮き部処理																			
記号・仕様		C－2 モルタル面錆鉄筋部処理				D－1 モルタル面はつり				D－2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4. 4. 10] D－2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4. 5. 9]															
改修前	改修後																								
		①カッター縁切り ②浮き部はつり ③錆落とし ④高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形 ⑦セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、④⑦の工程はA－2工法に含む。 参考数量：				①カッター縁切り ②浮き部はつり ③高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ④はつり部埋戻し整形 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、③⑤の工程はA－2工法に含む。 参考数量：				①穿孔 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し [パテ状エポキシ樹脂] 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ⑥サンダーケレン ⑦高圧水洗浄（150～200kg／c㎡） ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A－2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA－2工法に含む。 参考数量： ①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部：				①一般部分標準グリッド（250×250）（指定部以外の部分） ③狭幅部（幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ②指定部分標準グリッド（200×200）（見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） ● アンカーピン固定部											
工 程																									
記事：		① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382				設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ				担 当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ				工事名称 東小学校体育館大規模改修工事 図面名称 外壁改修工事特記仕様書（1）				設計年月日 2026. 03 縮 尺 A2版 → 100% A3版 → 70. 7%				図面番号 A 1 1			

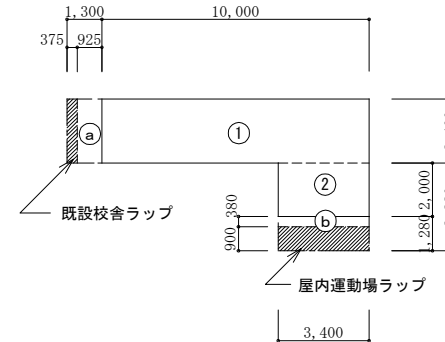
設計概要

工 事 名 称	東小学校体育館大規模改修工事					
建 築 主	住 所	庄原市中本町一丁目10番1号 TEL 0824-73-1111				
	氏 名	庄原市長 八谷 恭介				
そ の 他	工 事 場 所	庄原市上原町3 7 6－1				
	用 途 地 域	非線引き都市計画地域		用途指定無し		
	防 火 地 域	指定無し				
	備 考					
主 要 用 途	建 築 物	基準法 小学校（第7号第1類） 消防法 7項 小学校・中学校・高等学校・大学等				
工 事 種 別		改 修				
面 積	敷 地 面 積	16,848.0 m ²				
	建 築 面 積	改修建物 749.321	改修以外建物 1,846.131	合 計 2,595.452 m ²		
	延 床 面 積	630.730	2,995.782	3,626.512 m ²		
工 事 期 間	着 工 予 定	令和 8 年 7 月 日				
	竣 工 予 定	令和 9 年 3 月 日				
棟 別 概 要	用 途	屋内運動場		渡り廊下		
	工 事 種 別	改 修		改 修		
	構 造	基 礎	直接基礎		直接基礎	
		軀 体	R C造		鉄骨造	
		屋 根	超速硬化カク防水密着工法 (国式本瓦葺き(耐候性銅板)		ルーフデッキ厚0.6	
		外 壁	防水形複層塗材 コンクリート打放し(下地調整			
	建築面積					
	床 面 積	1 階	599.93 m ²	30.80 m ²	630.73 m ²	
		2 階				
		3 階				
		4 階				
		5 階				
	合 計		599.93 m ²	30.80 m ²	630.73 m ²	
	最 高 の 高 さ		12.30 m	3.645 m		
	最 高 の 軒 高		7.80 m	3.545 m		
	床 の 高 さ		0.80 m	0.165 m		
	付 帯 工 事	アスファルト舗装	雨水配管布設後の舗装復旧			
設 備 工 事	電 気 設 備	一式（空調幹線動力設備,分電盤更新設備,照明設備,電灯コンセント設備）				
	給 水 設 備	一式（自動水洗への取替え）				
	排 水 設 備	一式（空調機器からの排水管等）				
	空 調 設 備	一式（空調機器設備,リモコン）				
その他工事						
別 途 工 事	そ の 他 工 事	建物周囲の片付け及び室内にある家具及び器具の移動				



床面積求積図 1 : 200

記号	面積計算	計
1	10.000 × 2.400	24.000000
2	3.400 × 2.000	6.800000
		30.8000
	床面積合計	30.8000



建築面積求積図 1:200

記号	面積計算	計
1	10.000 × 2.400	24.000000
2	3.400 × 2.000	6.800000
a	0.925 × 2.400	2.220000
b	3.400 × 0.380	1.292000
		34.312000
建築面積合計		34.3120

記事：

Ⓢ

有限会社 山谷建築設計事務所
1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号
広島県庄原市中本町一丁目13番3号
TEL 0824-72-1382

設計者（管理建築士）

1級建築士登録第225544号

倉 田 まゆみ

担当（総合）

1級建築士登録第225544号

倉田 まゆみ

・構造設計

・法適合確認

- ・設備設計

・法適合確認

- ・ 士法20条の2 構造設計1級建築士第
- ・ 1級建築士登録第

- ・ 士法20条の3 設備設計1級建築士第
- ・ 1級建築士登録第

工事名称

東小学校体育館大規模改修工事

図面名称

設計概要・面積求積図・面積求積表

設計年月日

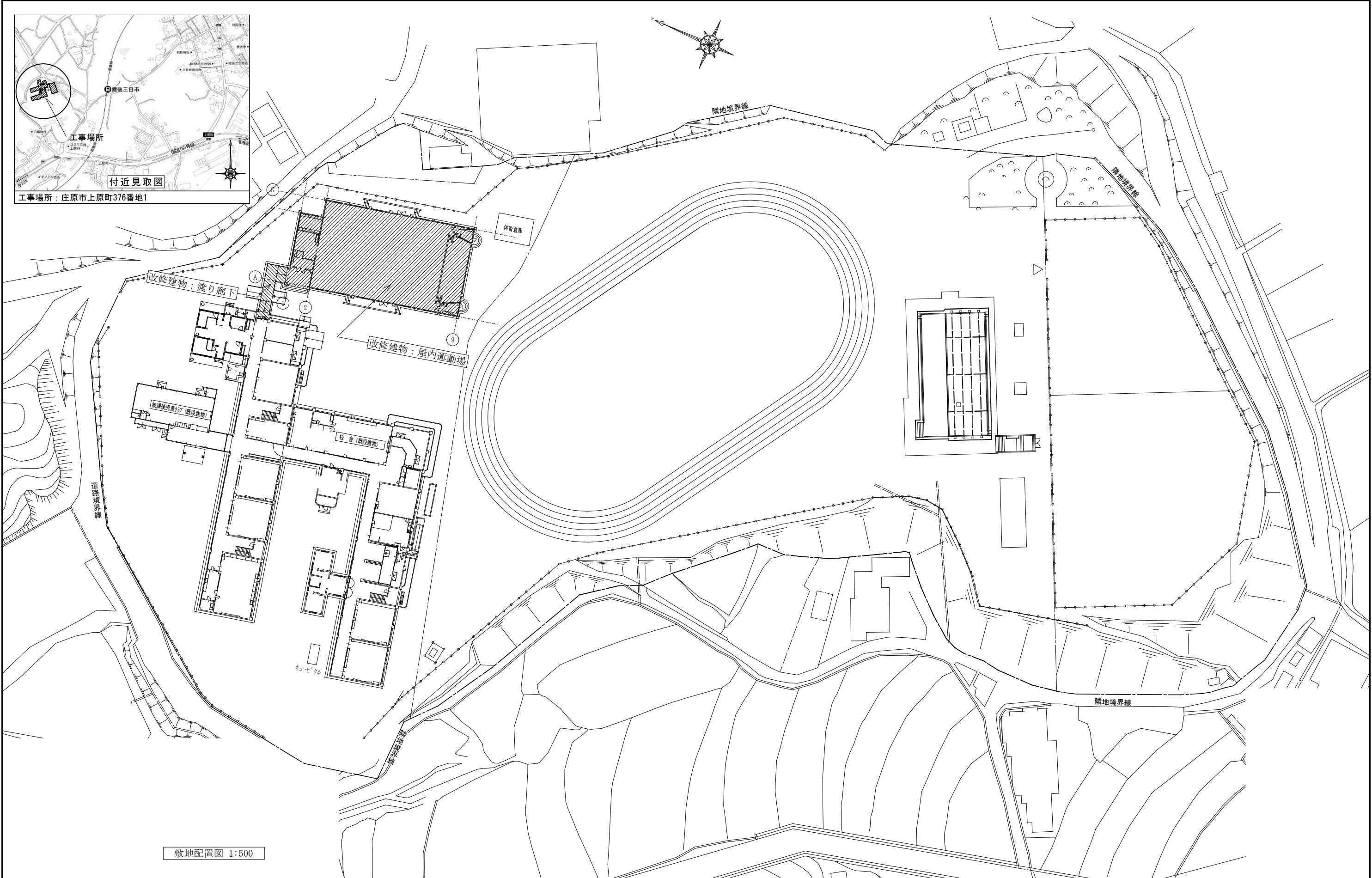
2026. 03

縮 尺

A3版 → 70, 7%

図面番号

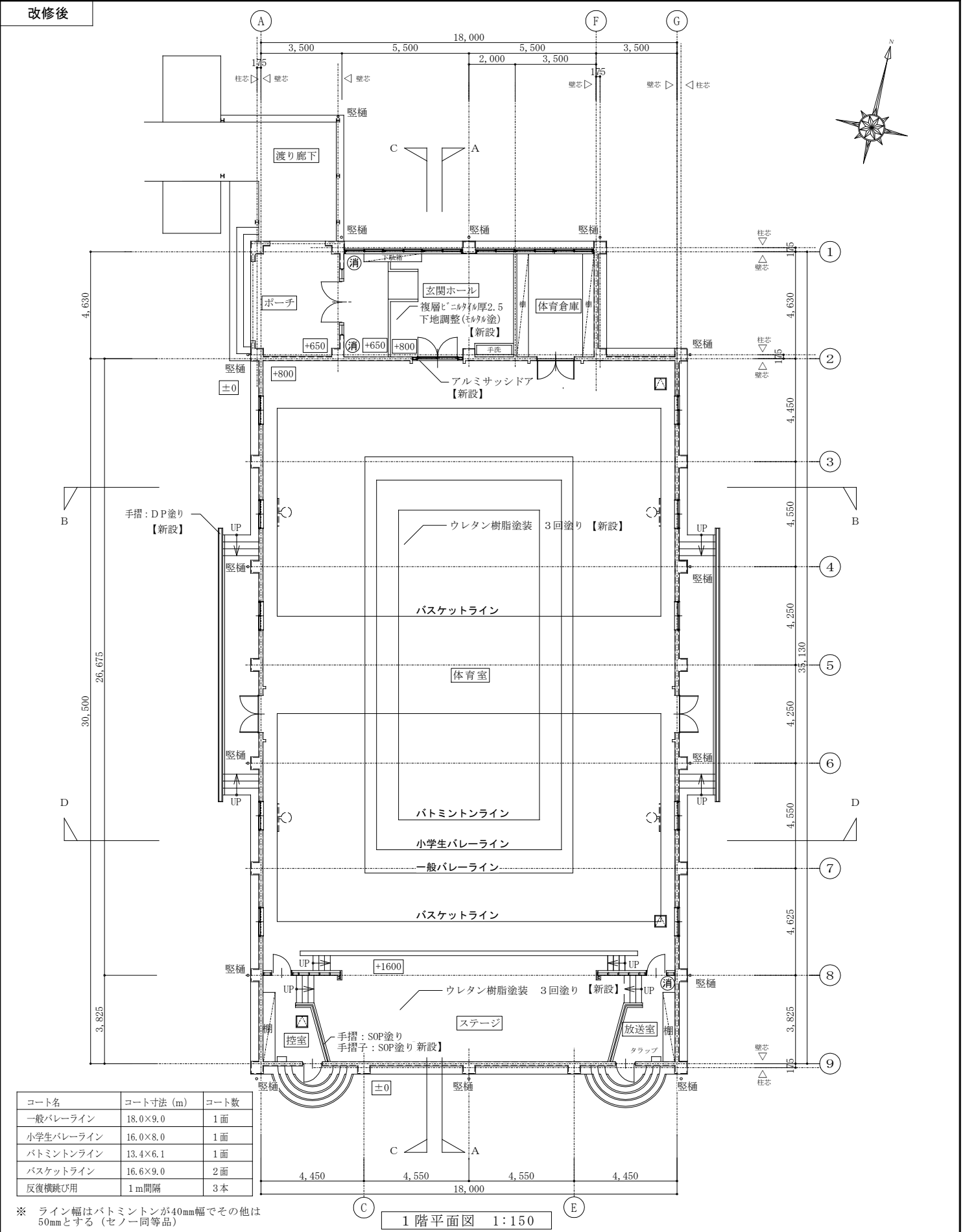
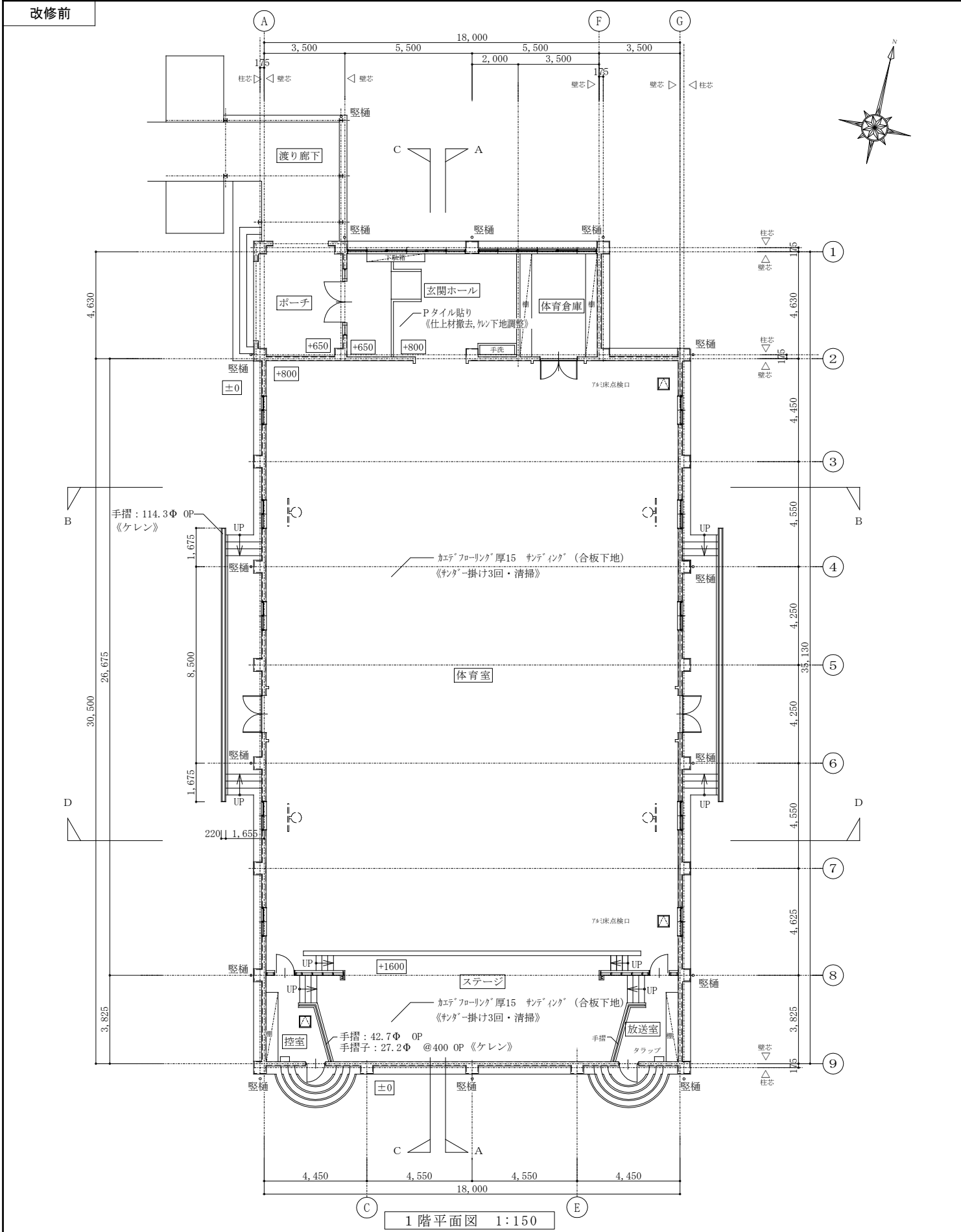
A 1 2



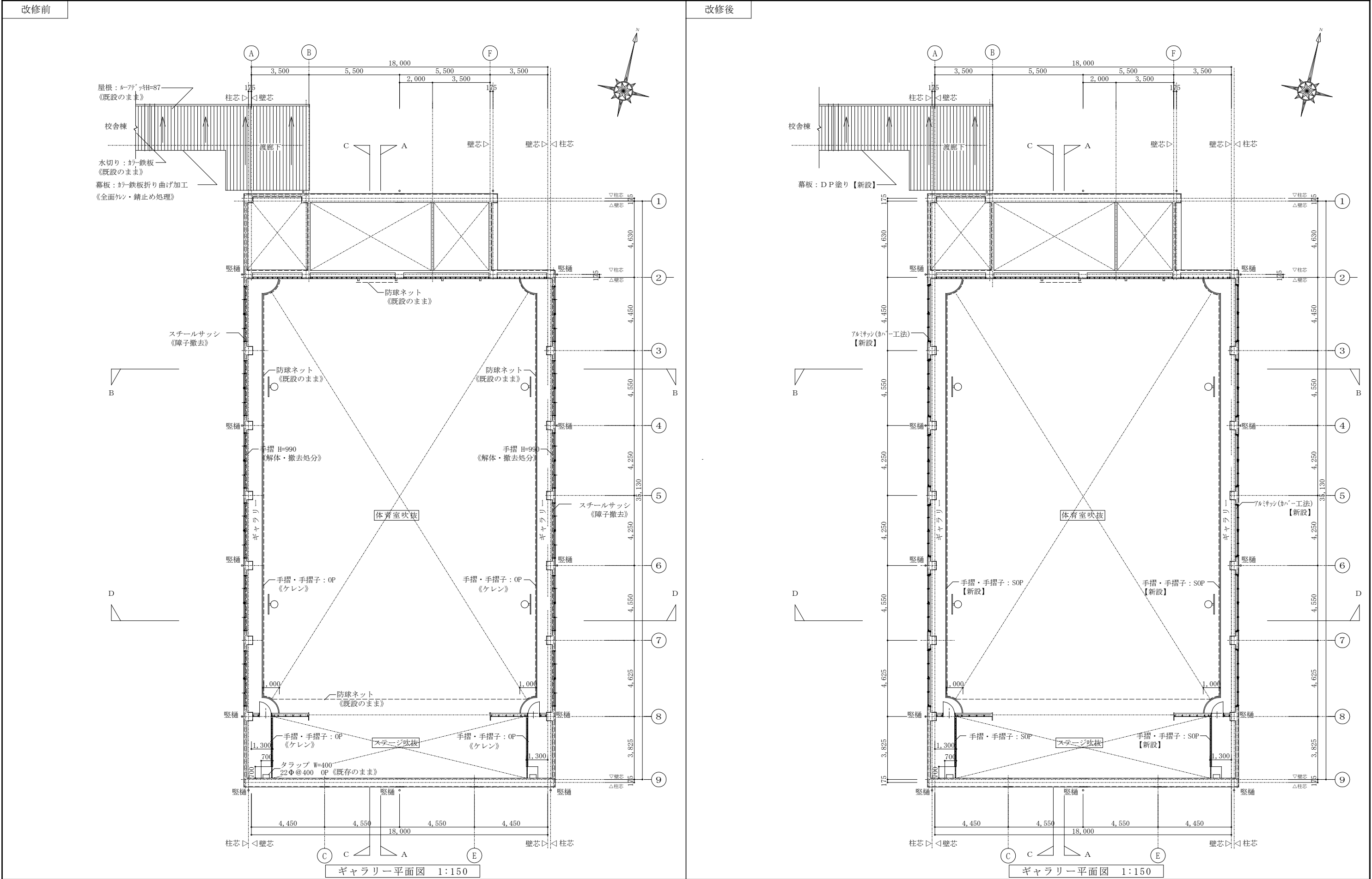
記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士）	担 当（総合）	・構造設計	・土法20条の2 構造設計1級建築士第 号	工事名称	設計年月日	図面番号
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・法適合確認	・1級建築士登録第 号			
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計	・土法20条の3 設備設計1級建築士第 号	図面名称	縮 尺	A 1 3
				・法適合確認	・1級建築士登録第 号			
					敷地配置図・附近見取図		A2版 → 1:500 A3版 → 70.7%	

A.〔屋内体育館〕 外部仕上 《既設》			A.〔屋内体育館〕 外部仕上 【改修】			B.〔渡り廊下〕 外部仕上 《既設》・【改修】						
犬走り	床：モルタル金鋤押え	《既設のまま》	犬走り	_____			《既設仕上》	【改修仕上】			略記号	
根廻り	コンクリート打放し、換気口(200×1200) OP塗り	《既設のまま》	根廻り	_____			床 コンクリート金鋤押え		《既設のまま》	C	鉄筋コンクリート (ｺﾝｸﾘｰﾄ)	
外 壁	壁：コンクリート打放し	《ひび割れ補修,下地調整 (ケレン・清掃共)》	外 壁	壁・柱型：防水形複層塗材E (水系シリコン)	【新設】	屋根	折板 (ルーフデッキ H=87)		《既設のまま》	S	鉄造 (鉄)	
	柱型：コンクリート打放し	《ひび割れ補修,下地調整 (ケレン・清掃共)》		幕板：ｶﾞﾗｰGL鋼板	DP塗り (下地調整RB種、錆止処理)		【新設】	W	木造 (木)			
屋根	OM式 本葺瓦 (耐候性銅板 厚1.2) 軒先面戸・軒先フレーム (耐候性銅板)、棟面戸 (耐候性銅板)、棟包み (耐候性銅板)		屋根	超速硬化ｸﾗｯｸ防水密着工法 t=2.0程度,高反射仕上 SPM-200SK工法	【新設】	樋	堅樋：GP65Φ、SOP塗り	SOP塗り (下地調整RB種、錆止処理)	【新設】	CB	補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造 (ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ)	
	《全面ケレン、高圧水洗浄、シーリング処理。錆止処理、穴補修》				【新設】		鉄骨	鉄部：表し OP塗り	DP塗り (下地調整RB種、錆止処理)	【新設】	ALC	軽量気泡コンクリート
軒裏	大平板厚5 VP塗り 軽量鉄骨天井下地	《仕上げ材、下地材 撤去》	軒裏	ケイカル板厚6 底目地張り EPG塗装,軽量鉄骨天井下地	【新設】					LGS	軽量鉄骨下地	
										M	モルタル	
樋	箱樋：ｱｽﾌﾙﾄ被覆鉄板 (ｶｰｰ) 二重樋、落とし口	《全面ケレン、高圧水洗浄、シーリング処理》	樋	箱樋：高強度ｸﾗｯｸ防水密着工法 t=2.0程度,高反射仕上 ZHM-200L工法	【新設】					RM	ラスモルタル	
	堅樋：VP100Φ	《仕上げ材、金物 撤去》		箱樋下部：破損部はGL鋼板にて部分補修、その他は下地調整RB種、錆止めをして全面、DP塗装	【新設】					GL	石膏ボード直張工法	
	養生管：SGP H=1,500 OP塗り	《下地調整RB種、錆止め》		堅樋：ｶｰｰVP100Φ 【新設】 養生管： SOP塗り	【新設】					LB	ラスボード	
建具	窓：スチール建具 出入口：スチール建具	《建具表による》	建具	アルミサッシ (カバー工法)、スチール建具塗装替え	【新設】					PB	石膏ボード	
玄関ポーチ	床：モルタル金鋤押え 靴拭きマット (ｸﾞﾚｰﾝ) 500×1800	《既設のまま》	玄関ポーチ	_____						BTB	シージング (防水) 石膏ボード	
	壁：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	《ｸﾗｯｸ補修,下地調整 (ケレン・清掃共)》	壁：防水形複層塗材E (水系シリコン)	_____	【新設】					FBTB	シージング (防水) 石膏ボード (不燃)	
	天井：大平板厚5 VP塗り 軽量鉄骨天井下地	《仕上げ材、下地材 撤去》		ケイカル板厚6 目透し張り EPG塗装,軽量鉄骨天井下地 (フラット天井)	【新設】					GB-F	強化石膏ボード	
外部階段	床：モルタル鋤押え、磁器ノンスリップタイル、排水溝 (W=80)	《既設のまま》	外部階段	_____						KB	けい酸カルシウム板 (無石棉)	
	腰壁：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	《ｸﾗｯｸ補修,下地調整 (ケレン・清掃共)》	腰壁：防水形複層塗材E (水系シリコン)	_____	【新設】					PB-1	石膏ボード 厚12.5	
	手摺：P=114.3Φ×3.5、手摺子：42.7Φ@900 OP塗り	《下地調整RB種、錆止め》		手摺・手摺子：SOP塗								

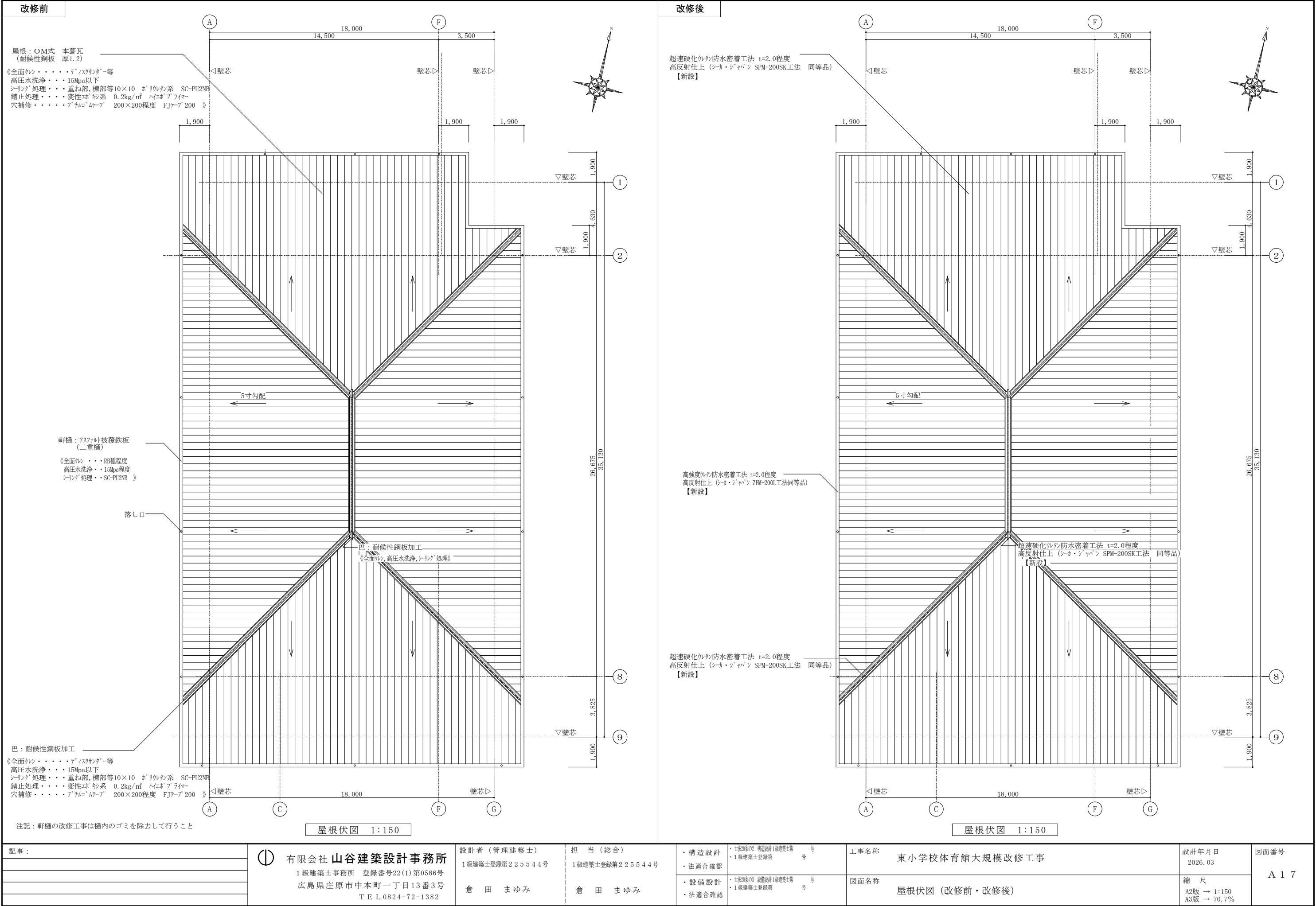
B 内部仕上																
	室 名	床		巾 木		壁		天 井		天井高		廻 縁	室名札	備 考	CR	カーテンレール
玄関・ホール	既設	モルタル金鍍押え		—————		コンクリート打放し仕上		化粧石膏ボード 厚9		4,150				下駄箱(2500×350×1350) , 暗幕BOX, SUSカーテンレール	VB	ベネシャンブラインド
		P タイル 厚2 《撤去・処分》						《仕上材、下地材共：解体撤去・処分》		4,000					RS	ロールスクリーン
	改修後	複層ビニルタイル(木目調) 厚2.5 【新設】		—————		ひび割れ補修, 下地調整(ケレン・清掃共), E P G 塗り 【新設】		化粧石膏ボード 厚9.5 (準不燃) 【新設】	LGS 【新設】	4,150	塩ビ 【新設】		下足箱 【見付け部分貼り換え】			仕上見切位置
		下地調整：セムレベリング材塗り 【新設】				E P G 塗り PB12.5+12.5 【一部新設】				4,000						
体育室	既設	エポキシフローリング 厚15 4デグイング (合板厚15下地) 《4デグイング-掛け3回・清掃》		木製OP 《ケレン》	H=100	コンクリート打放し仕上		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し					76ミ点検口450角, 暗幕BOX,			塗装記号
						有孔ベニヤ厚6 OP グラスウール厚25 《一部撤去・処分》		鉄骨表し部：OP 塗り					防球格子《撤去・処分》	SOP	合成樹脂適合ペイント	
	改修後	ウレタン樹脂塗装 3回塗り 【新設】		SOP 塗り 【新設】		腰壁：ひび割れ補修, 下地調整(ケレン・清掃共), EPG塗り (H=2,100まで)/有孔ベニヤ厚6 OP/PB12.5+12.5 【一部新設】		破損部：シート補修 【新設】					点検口廻りゴムシール打ち替え、ライン引き 【新設】	OS	オイルステイン	
													防球格子【新設】	CL	クリヤラッカー	
体育倉庫	既設	モルタル金鍍押え 長尺塩ビシート 《撤去・処分》		—————		コンクリート打放し仕上 《既存のまま》		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し 《既存のまま》					木製棚, 換気レジスターガラリ, 室名札	UC	ウレタン樹脂ワニス	
														AE	アクリル樹脂エナメル	
	改修後	長尺塩ビシート 厚2.5 【新設】		—————		壁：ひび割れ補修 【新設】		—————						EP	合成樹脂エマルションペイント	
		下地調整：セムレベリング材塗り 【新設】												EPG	つや有合成樹脂エマルションペイント	
ステージ	既設	エポキシフローリング 厚15 4デグイング (合板厚15下地) 《4デグイング-掛け3回・清掃》		木製OP 《ケレン》	H=100	シナ合板厚6 《既存のまま》		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し 《既存のまま》	LGS				手摺 《既存のまま》	UE	2液形ポリウレタンエナメル	
						クロス貼り 合板厚12下地 《仕上げクロス貼り撤去》		化粧石膏ボード 厚9 《既存のまま》					FE	フタル酸樹脂エナメル		
	改修後	ウレタン樹脂塗装 3回塗り 【新設】		SOP 塗り 【新設】		—————		—————					框(200×100) ｸﾗｯｸ塗り 【新設】	WP	木材保護着色塗料	
						ビニルクロス貼り、下地調整 【新設】		—————						MP	マスチック塗材塗	
放送室	既設	エポキシフローリング 厚15 4デグイング (合板厚15下地) 《既存のまま》		木製OP 《既存のまま》	H=100	コンクリート打放し仕上 《既存のまま》		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し 《既存のまま》					76ミ床点検口450角, タラップ, 木製棚, 室名札 《既存のまま》	NAD	ﾌﾌﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗り	
						シナ合板厚6 《破損仕上げ材撤去》		化粧石膏ボード 厚9 《既存のまま》					手摺 (SGP42.7Φ) OP, 手摺子 (SGP27.2Φ@400) OP	DP	耐候性塗料塗り	
	改修後	—————		—————		—————		—————					点検口廻りゴムシール打ち替え 【新設】	法定防火認定番号		
						腰壁：一部シナ合板張り 厚6 【新設】		—————					手摺, 手摺子：ケレン、SOP塗装 【新設】		石膏ボード厚12.5：不燃	NM-8619
控 室	既設	エポキシフローリング 厚15 4デグイング (合板厚15下地) 《既存のまま》		木製OP 《既存のまま》	H=100	コンクリート打放し仕上 《既存のまま》		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し 《既存のまま》					76ミ床点検口450角, タラップ, 木製棚, 室名札 《既存のまま》		石膏ボード厚9.5：不燃	NM-8613
						シナ合板厚6 《既存のまま》		化粧石膏ボード 厚9 《既存のまま》					手摺 (SGP42.7Φ) OP, 手摺子 (SGP27.2Φ@400) OP		石膏ボード厚9.5：準不燃	QM-9823
	改修後	—————		—————		—————		—————					点検口廻りゴムシール打ち替え 【新設】		化粧石膏ボード厚9.5：準不燃	QM-9824
						—————		—————					手摺, 手摺子：ケレン、SOP塗装 【新設】		石膏ボード(防水)：準不燃	QM-9826
ギャラリー	既設	モルタル金鍍押え (勾配付き) 《既存のまま》		—————		コンクリート打放し仕上 《既存のまま》		グラスウール(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ) 工法) 表し 《既存のまま》					手摺 (SGP48.6Φ) OP, 手摺子 (SGP34.Φ@600) OP 《ケレン》		吸音穴あき石膏ボード：準不燃	QM-9827
						—————		—————					手摺《解体・撤去処分》 /ｽﾃｰｼｮﾝｶｰﾃﾝﾚｰﾙ, ｶｰﾃﾝBOX 《既存のまま》		化粧石膏吸音ボード：準不燃	QM-9822
	改修後	—————		—————		—————		—————					手摺, 手摺子：ケレン、SOP塗装 【新設】		ロックウール化粧吸音板：準不燃	QM-9817
														ロックウール化粧吸音板：不燃		NM-8599
	既設													グラスウール吸音板：不燃		NM-8606
														木毛セメント板：準不燃		QM-9701
	改修後													けい酸ｶﾙｼｳﾑ板(無石棉)：不燃		NM-8578
														ビニルクロス：		
														仕上塗材		大臣認定品
														 本工事図面番号		
													 建築工事標準図			

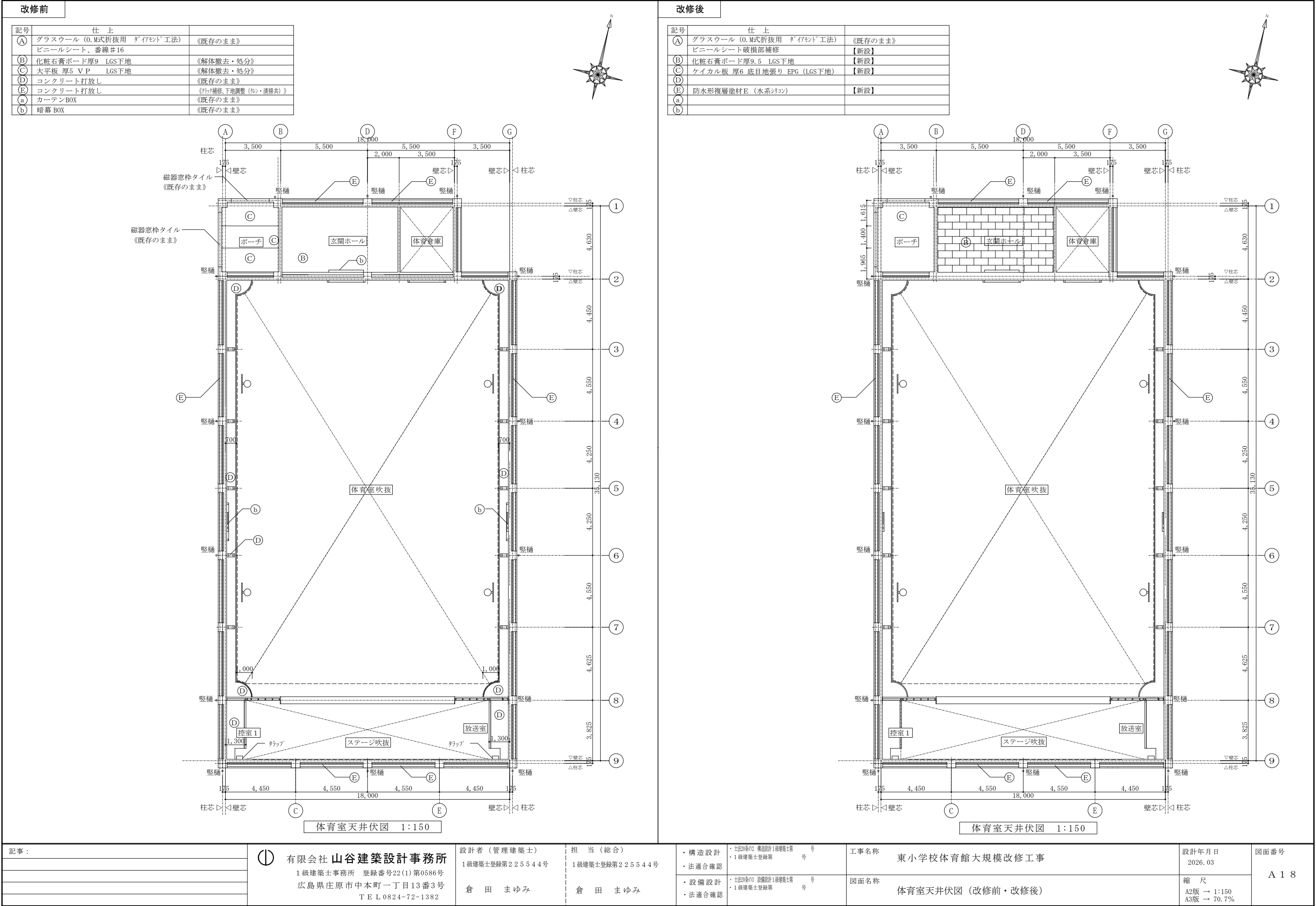


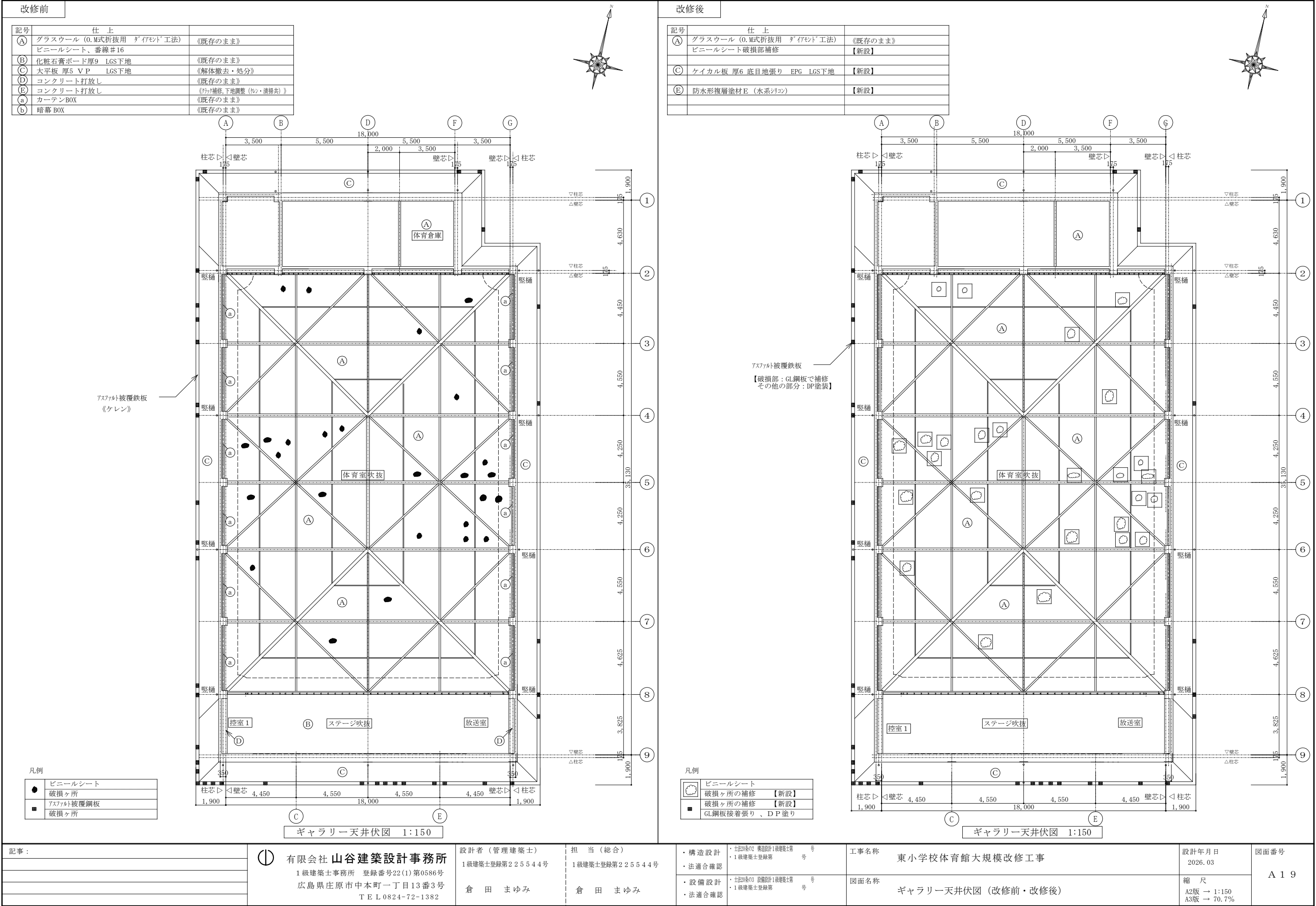
記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者 (管理建築士)	担 当 (総合)	・ 構造設計 ・ 法適合確認	・ 土佐20条の2 構造設計1級建築士番号 ・ 1級建築士登録第 号	工事名称	東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 1 5
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号						
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・ 設備設計 ・ 法適合確認	・ 土佐20条の3 設備設計1級建築士番号 ・ 1級建築士登録第 号	図面名称			
						1階平面図 (改修前・改修後)			
						縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%			



記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐2条の2 構造設計1級建築士登 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 1 6
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐2条の3 設備設計1級建築士登 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 ギャラリー平面図（改修前・改修後）	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	



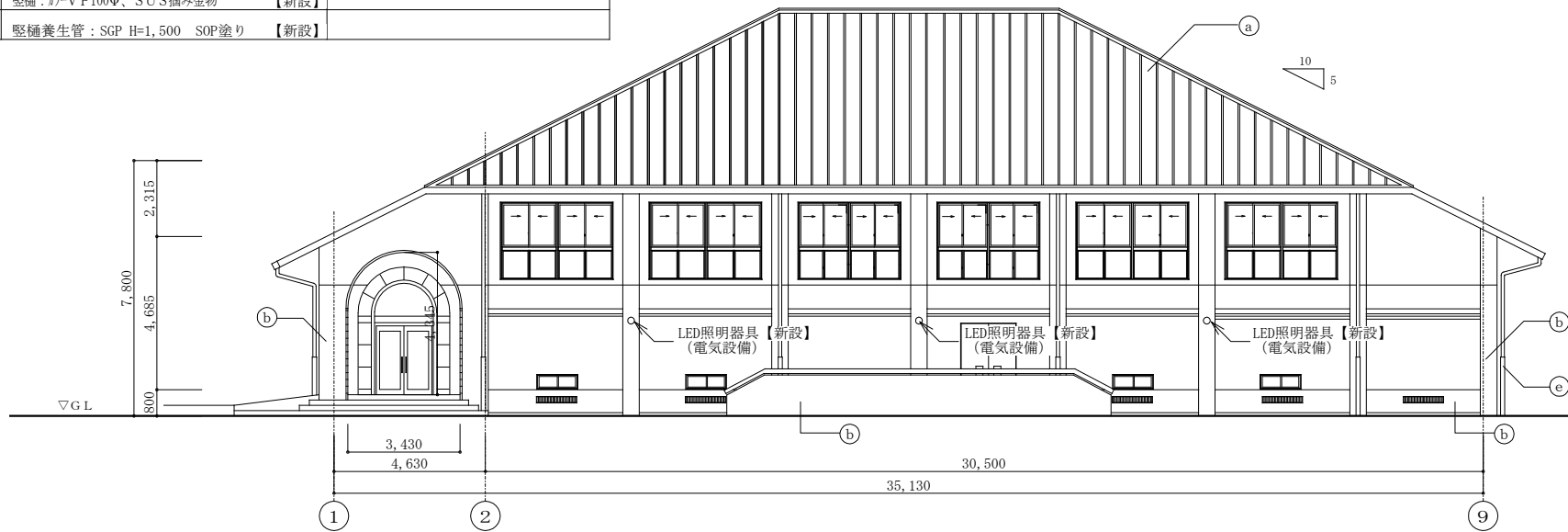




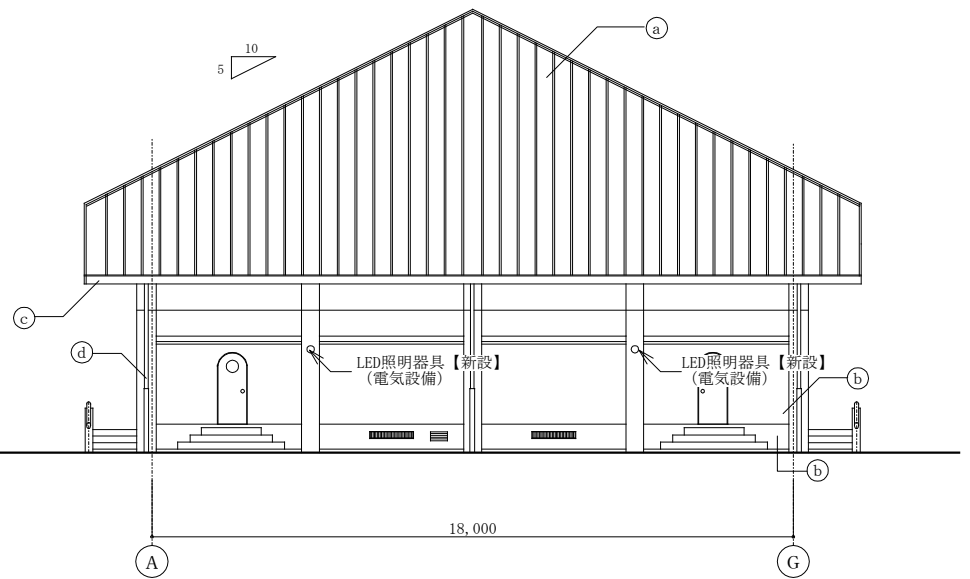
改修後

記号	仕 上	備 考
①	超速硬化 ¹⁾ の防水密着工法 t=2.0程度 【新設】	高放射仕上 (ｼｰﾙ・ｼﾞｬﾊﾟﾝ SPM-200SK工法同等品)

②	防水形複層塗材 E (水系シリコン) 【新設】	
③	箱種：高強度 ¹⁾ の防水密着工法 t=2.0程度 【新設】	高放射仕上 (ｼｰﾙ・ｼﾞｬﾊﾟﾝ ZHM-200L工法同等品)
④	堅種：ｽﾀｰ-V P100Φ、SUS細み金物 【新設】	
⑤	堅種養生管：SGP H=1,500 SGP塗り 【新設】	



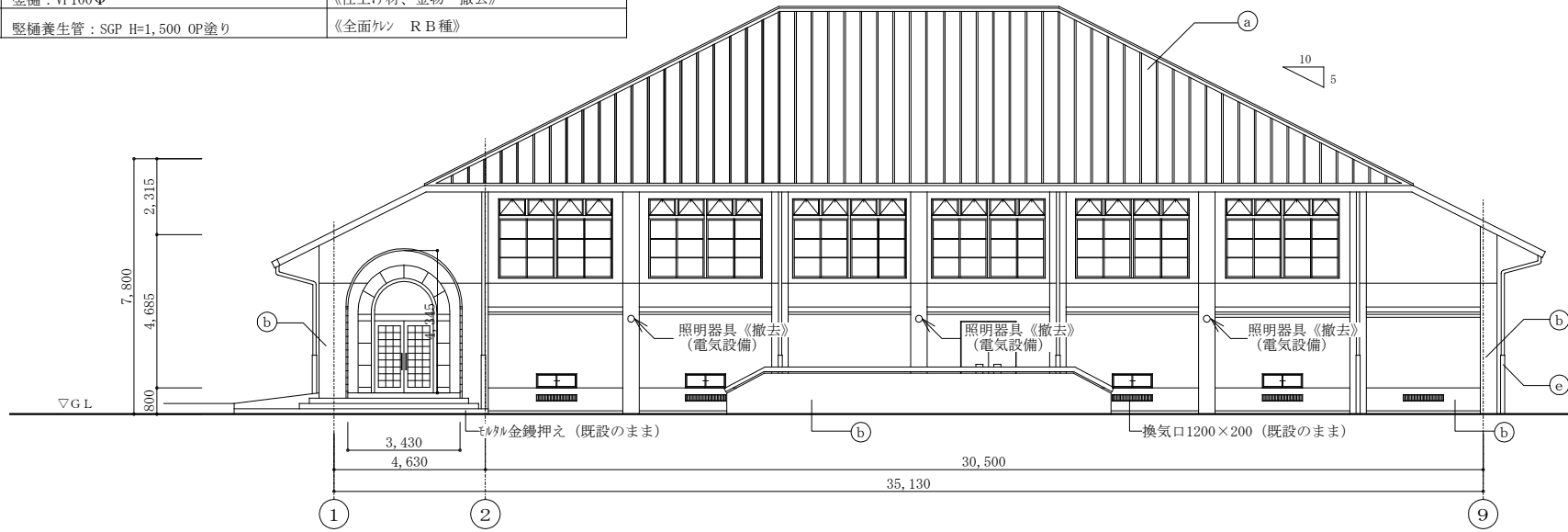
西側立面図 1 : 150



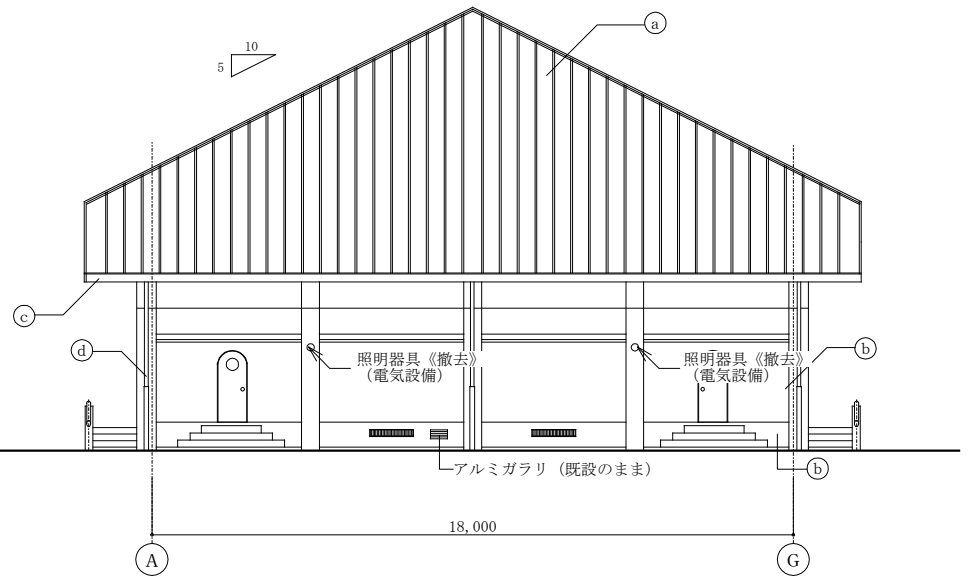
南側立面図 1:150

改修前

記号	仕 上	備 考
①	OM式 本葺瓦(耐候性鋼板 厚1.2) 軒先面戸・軒先フーム(耐候性鋼板) 棟面戸(耐候性鋼板)、棟包み(耐候性鋼板)	《全面ケル、高圧水洗浄、シールク処理》 《錆止処理、穴補修》
②	コンクリート打放し	《ひび割れ補修、下地調整(ケル・清掃共)》
③	軒樋: アスファルト被覆鉄板(ｶﾀｰ)二重樋、落とし口	《全面ケル RB程度程、シーリング処理》
④	堅樋: VP100Φ	《仕上げ材、金物 撤去》
⑤	堅樋養生管: SGP H=1,500 OP塗り	《全面ケル RB種》

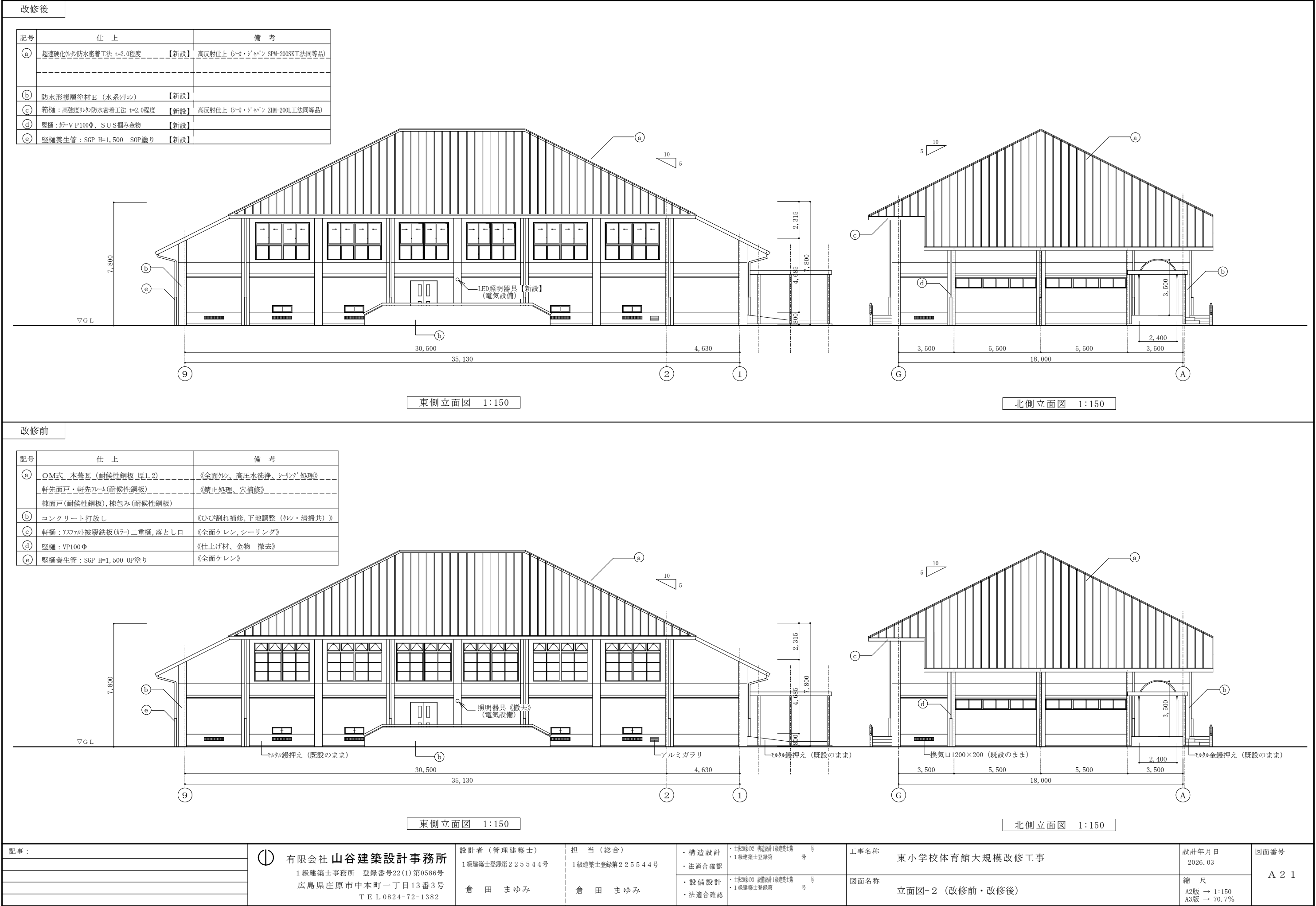


西側立面図 1 : 150



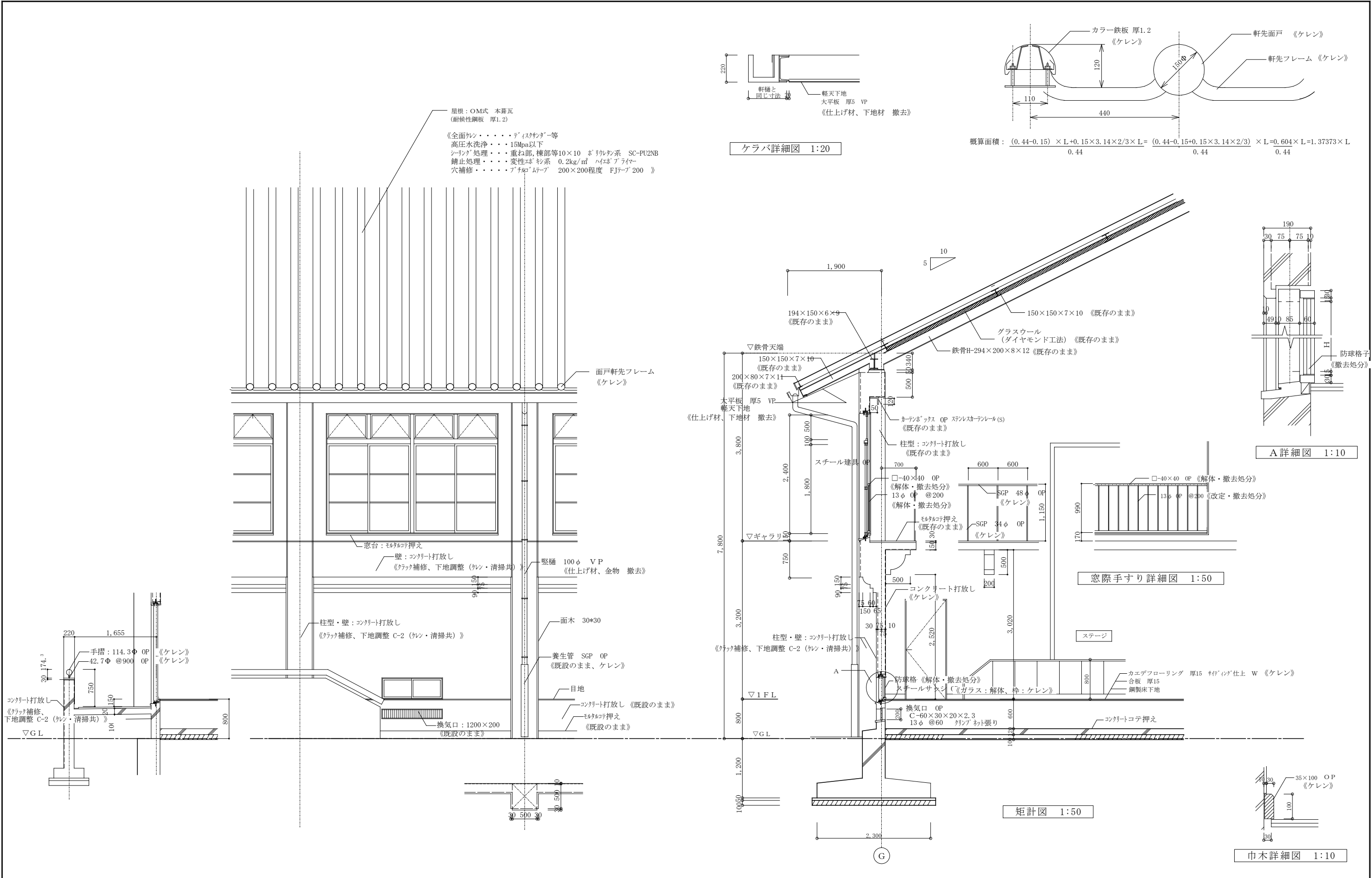
南側立面図 1:150

記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法29条02 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026. 03	図面番号 A 2 0
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法29条03 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 立面図-1（改修前・改修後）	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	

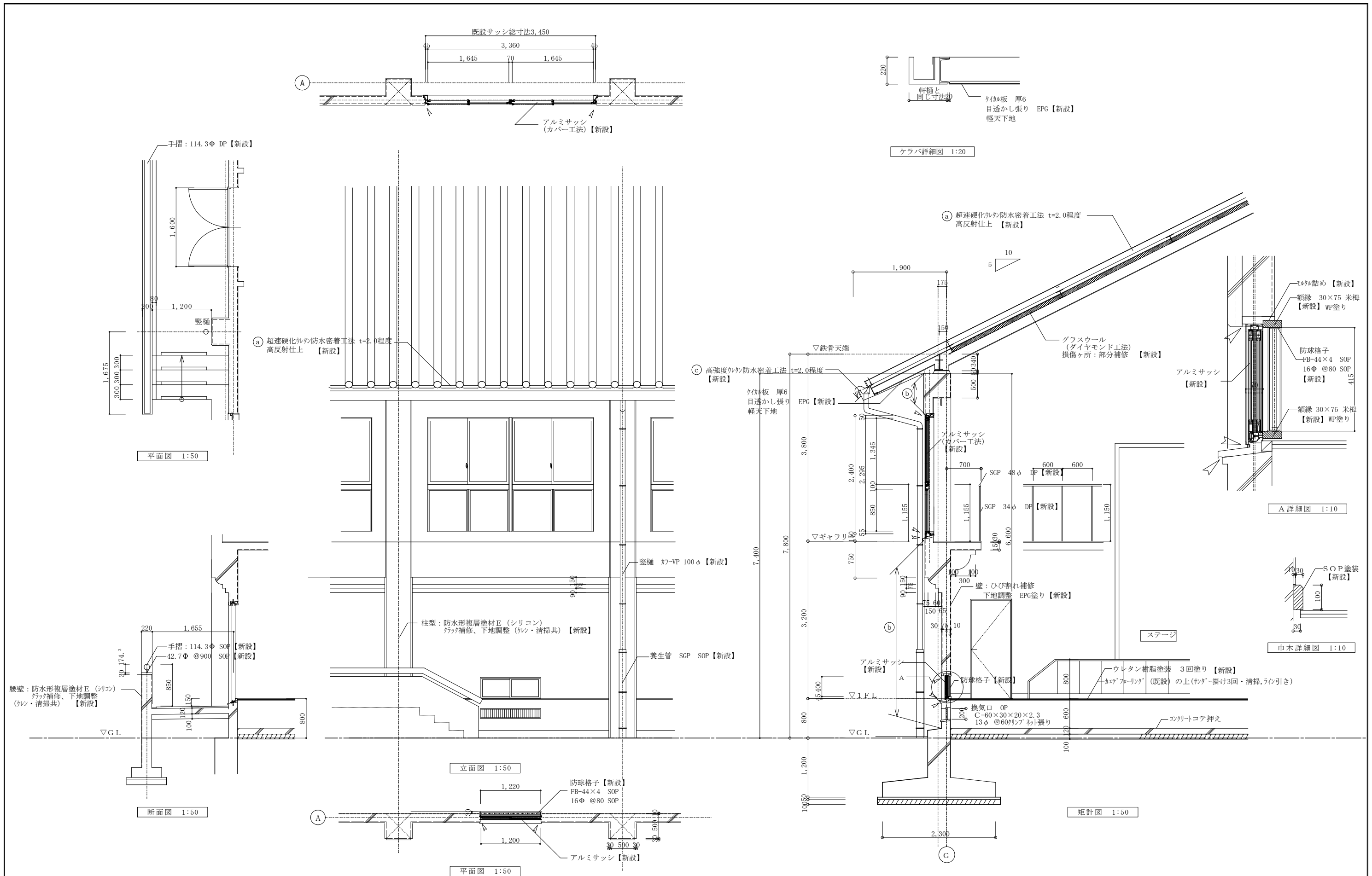


改修後													
A - A 断面図 1 : 150						B - B 断面図 1 : 150							
改修前													
A - A 断面図 1 : 150						B - B 断面図 1 : 150							
記事：		① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士）		担 当（総合）		・構造設計		工事名称		設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 2	
			1級建築士登録第225544号		1級建築士登録第225544号		・法適合確認		東小学校体育館大規模改修工事				
			倉 田 まゆみ		倉 田 まゆみ		・設備設計		図面名称				
							・法適合確認		断面図-1（改修前・改修後）				

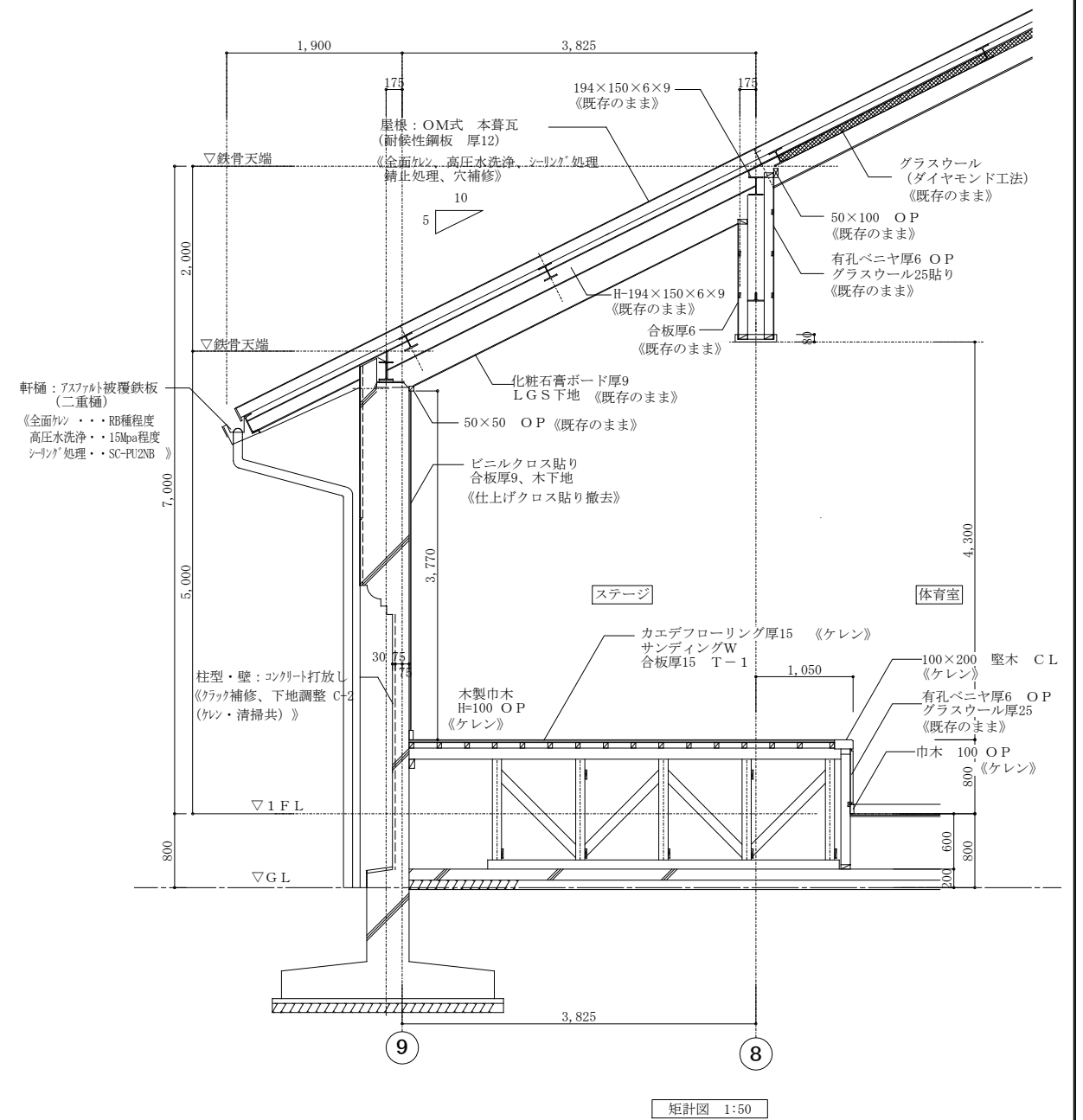
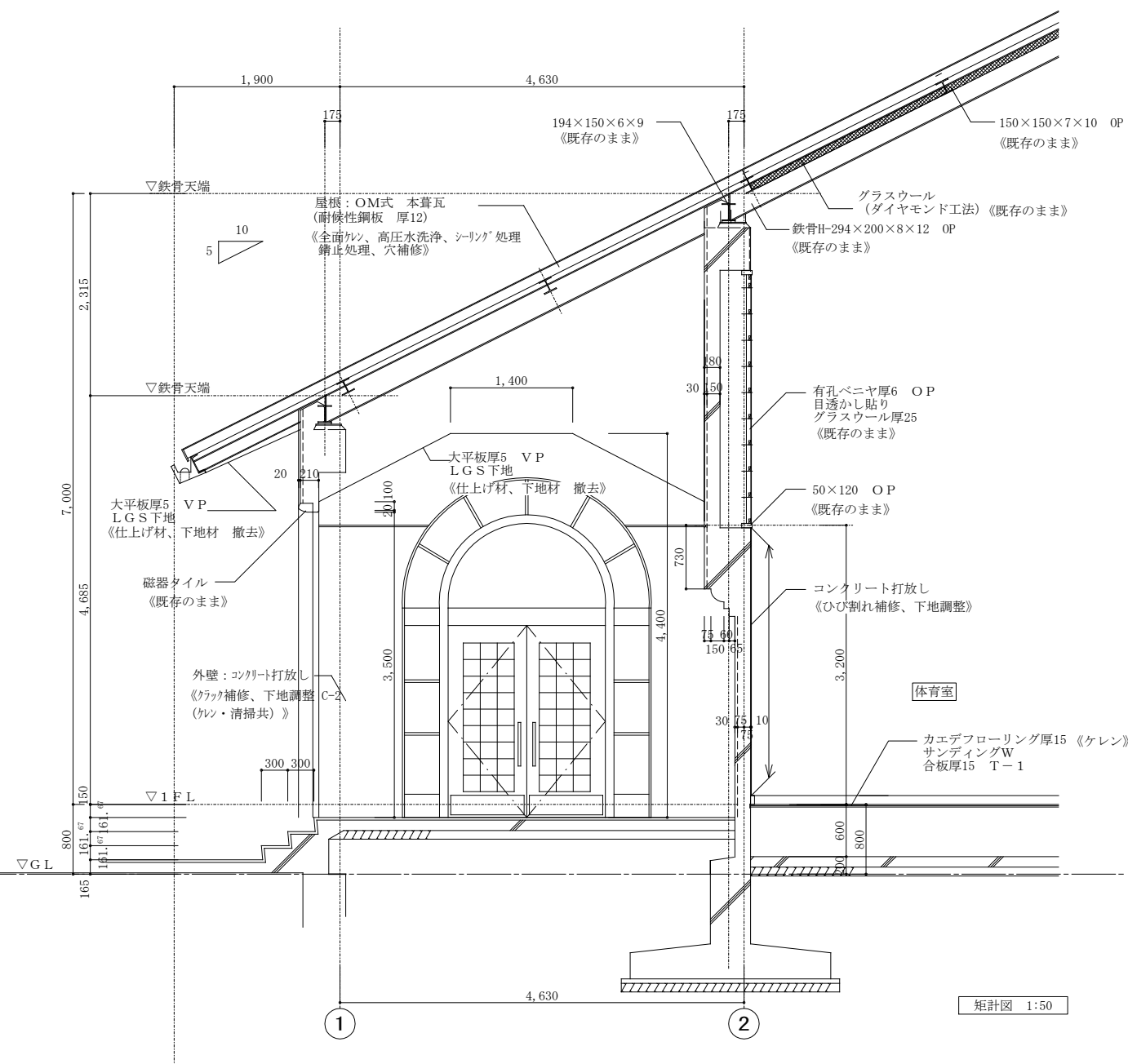
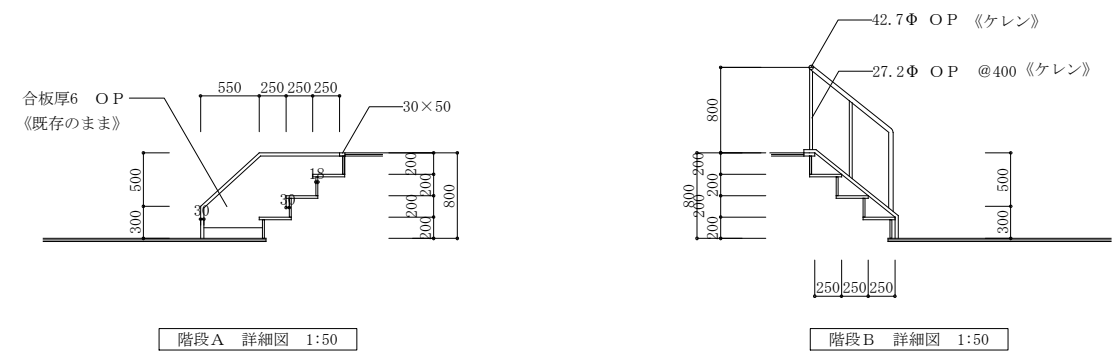
改修後												
C-C 断面図 1:150						D-D 断面図 1:150						
改修前												
C-C 断面図 1:150						D-D 断面図 1:150						
記事：		① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 T E L 0824-72-1382	設計者（管理建築士）		担 当（総合）		・構造設計		工事名称		設計年月日 2026.03	
			1級建築士登録第225544号		1級建築士登録第225544号		・法適合確認		東小学校体育館大規模改修工事			
			倉 田 まゆみ		倉 田 まゆみ		・設備設計		図面名称			
							・法適合確認		断面図-2（改修前・改修後）			
											図面番号 A 2 3	
											縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	



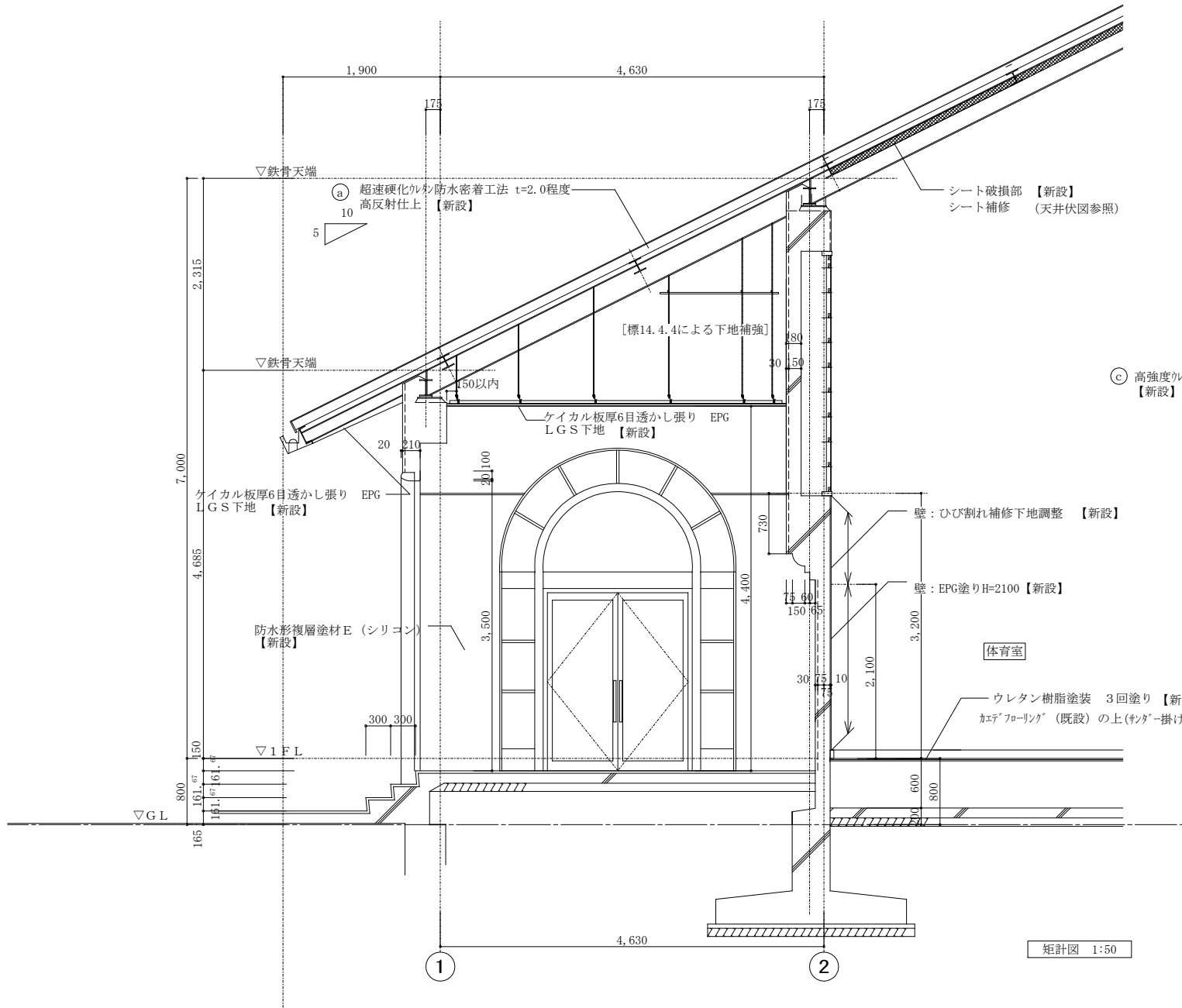
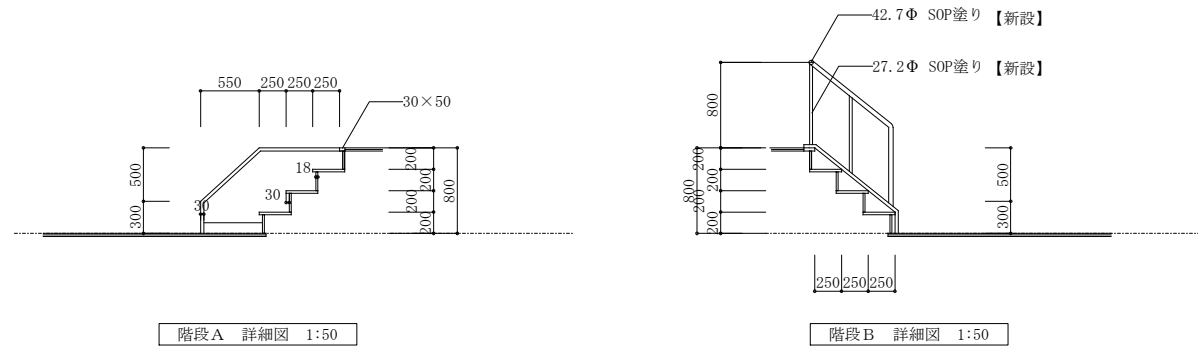
記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐2条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 4
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐2条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号			
				図面名称 矩計図-1《改修前》		縮 尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%		



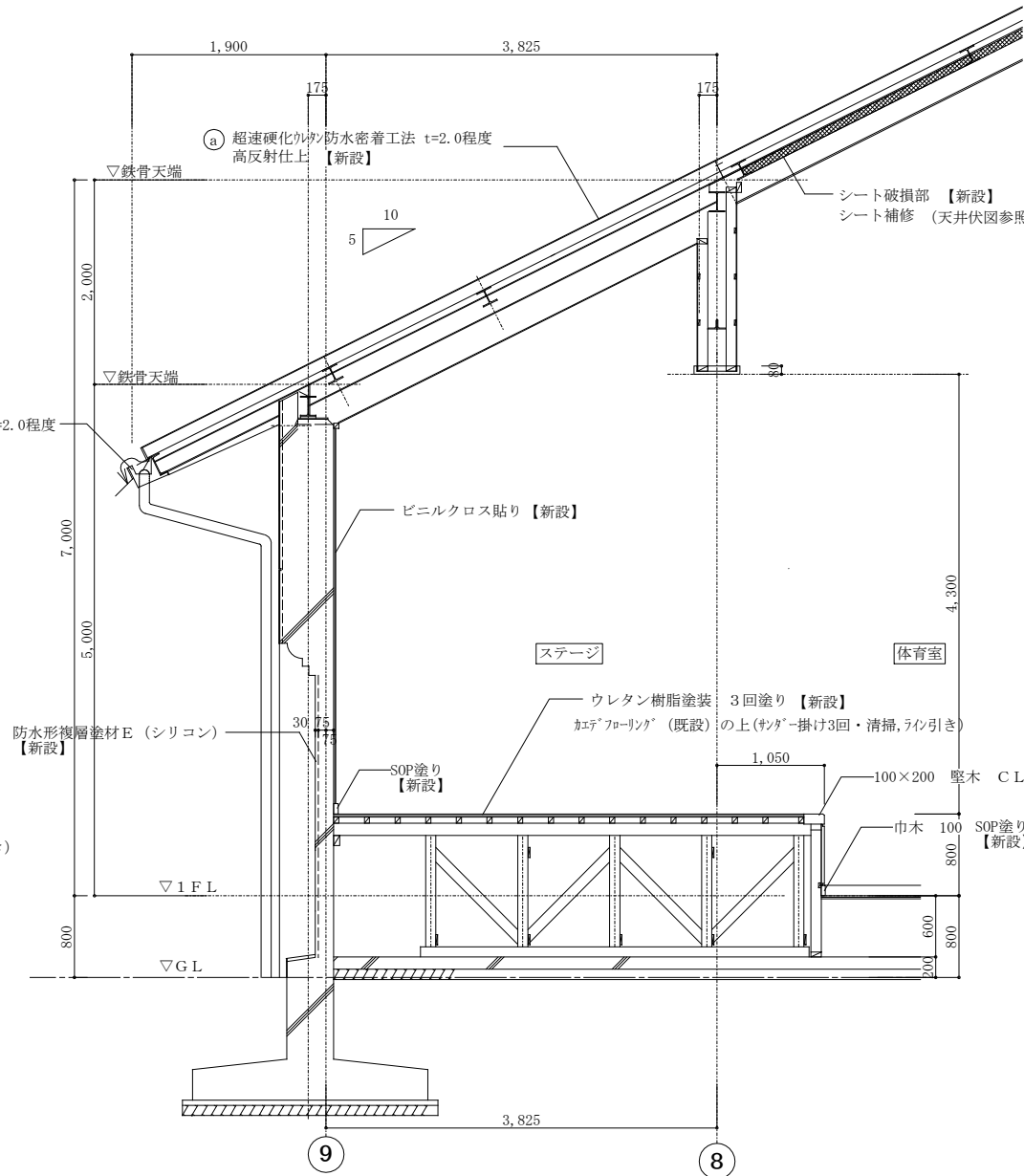
記事:	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 5	
			倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 矩計図-1 【改修後】		縮 尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%



記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・ 構造設計 ・ 1級建築士登録第 号	・ 土法20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・ 1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 6	
			倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・ 設備設計 ・ 1級建築士登録第 号	・ 土法20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・ 1級建築士登録第 号	図面名称 矩計図-2《改修前》		縮 尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%

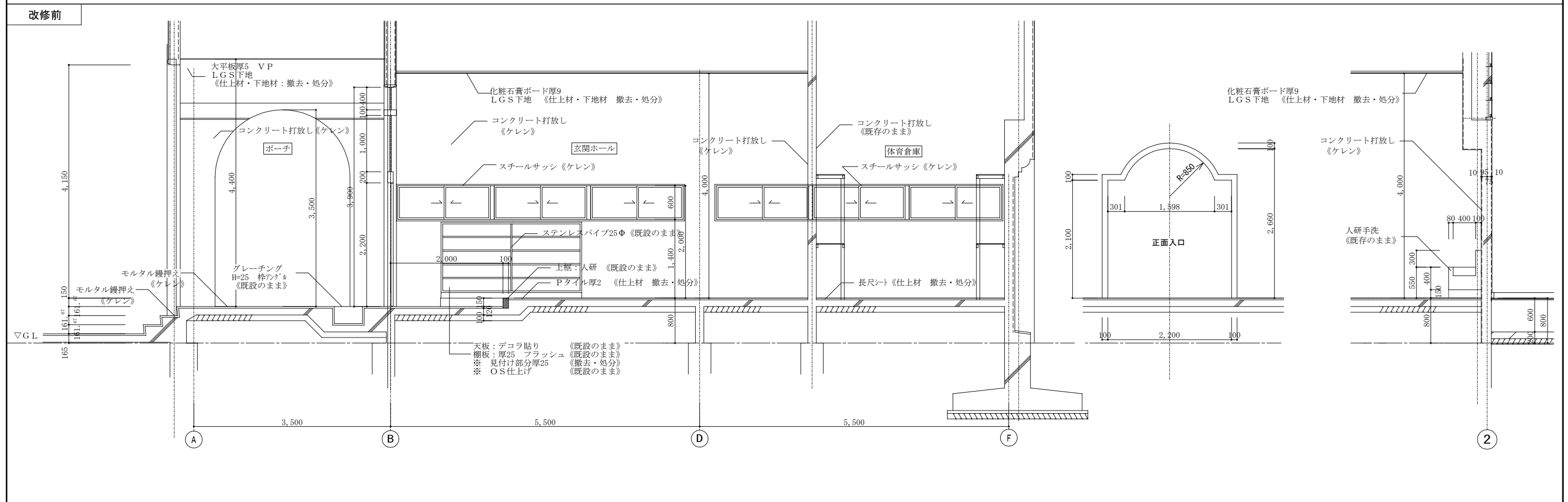
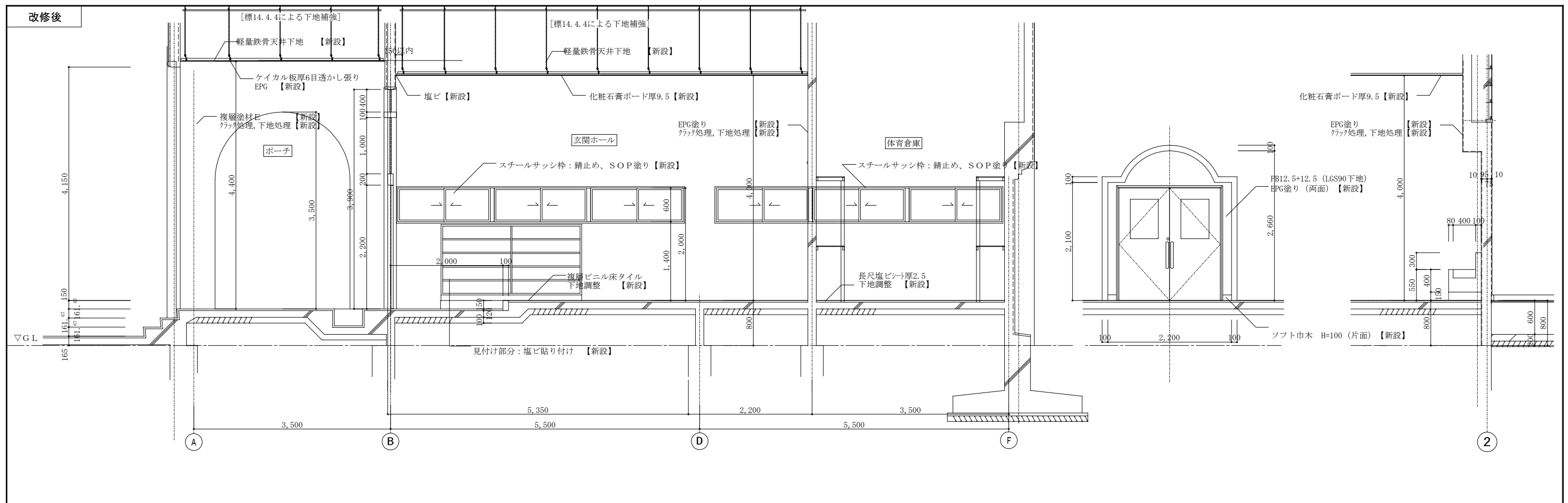


矩計図 1:50

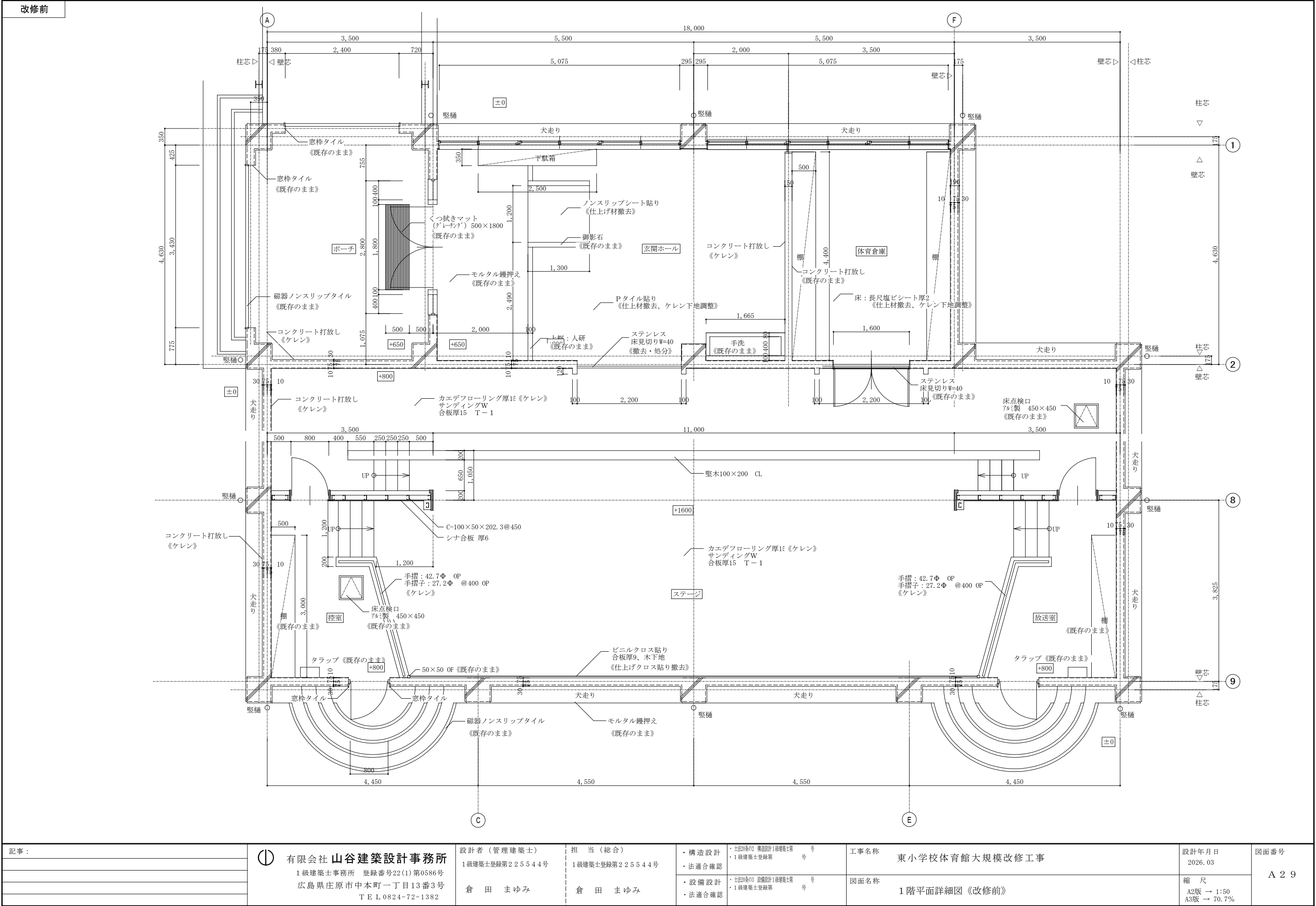


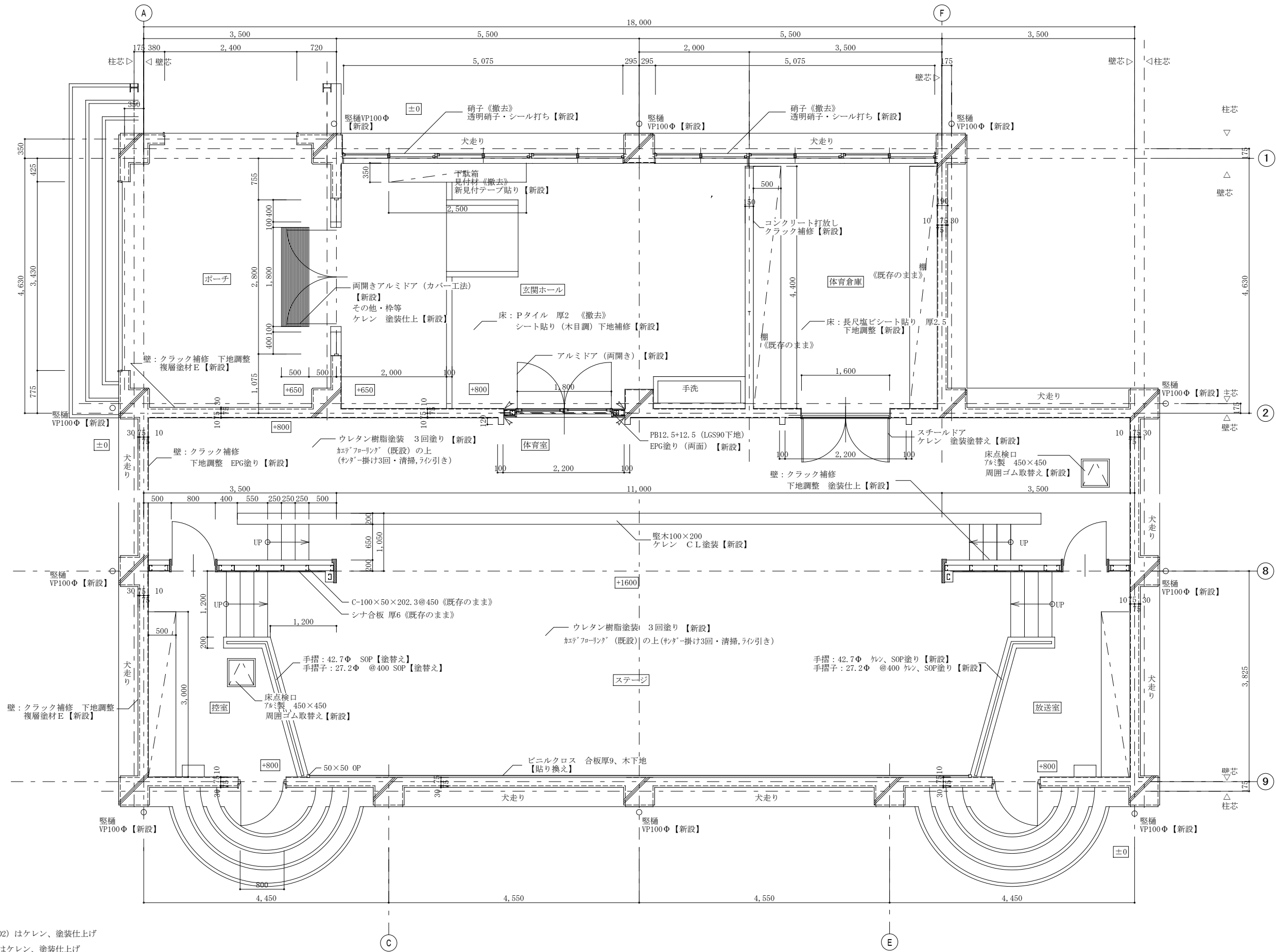
矩計図 1:50

記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 7
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 矩計図-2【改修後】	縮 尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%	



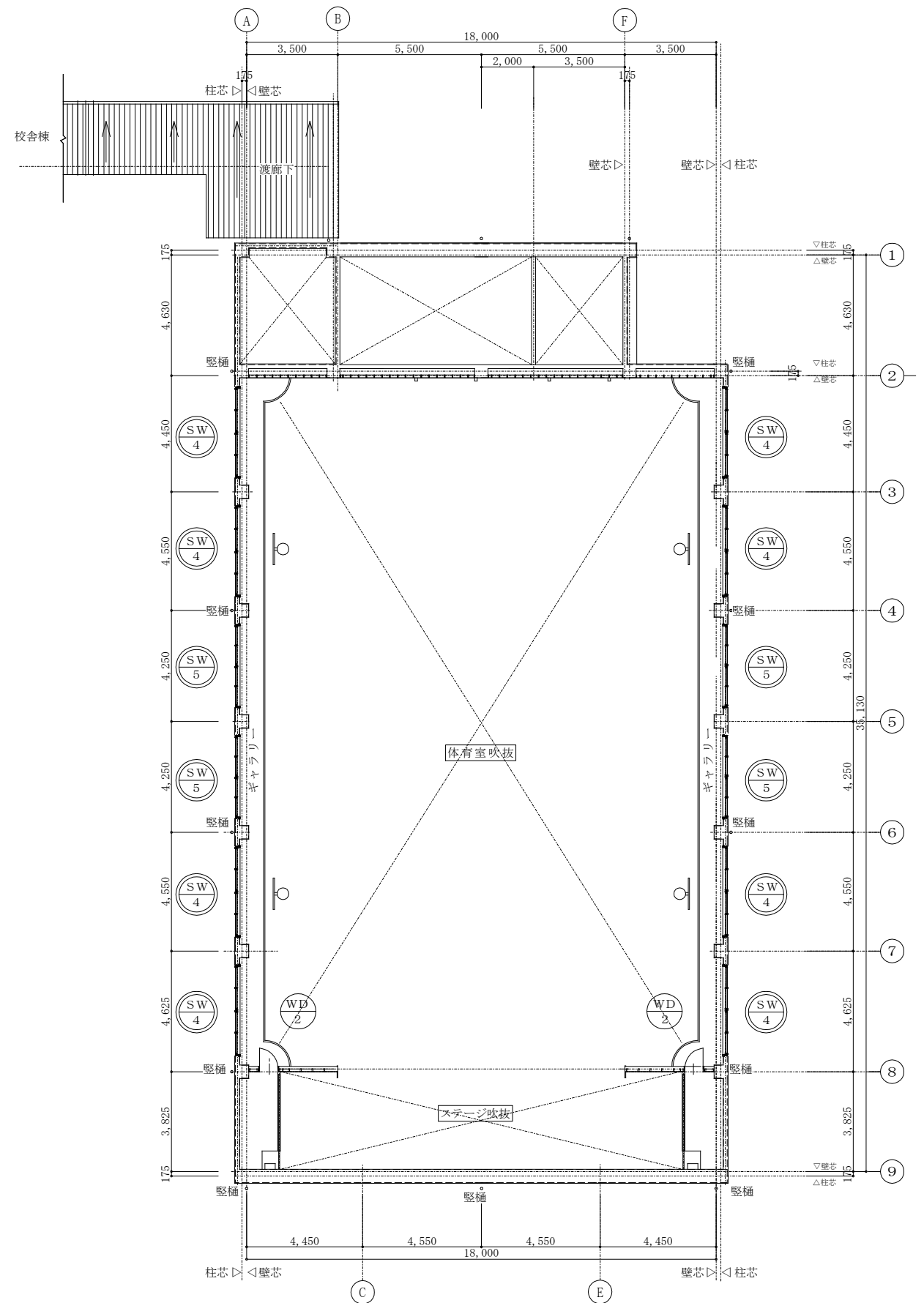
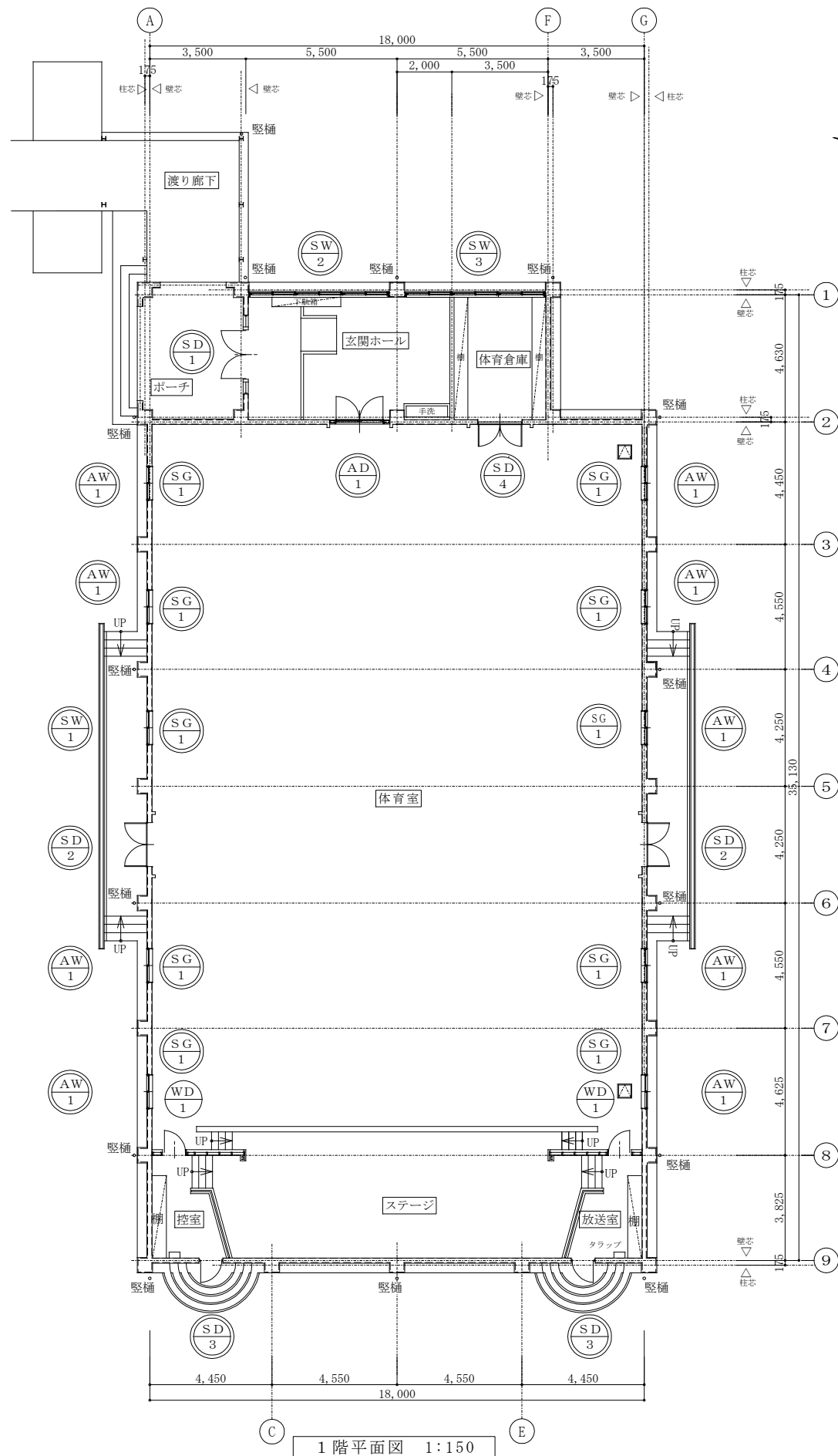
記事：	 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・土法3条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 2 8
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・土法3条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 断面図（改修前・改修後）	縮 尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%	



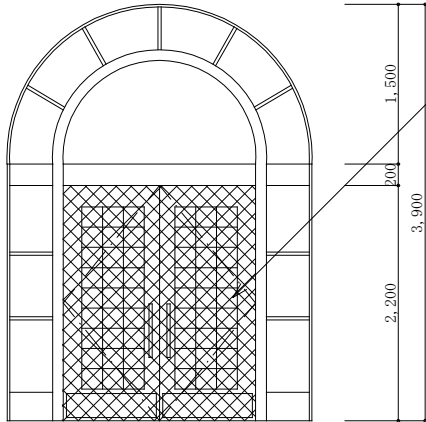
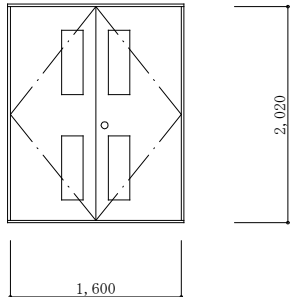
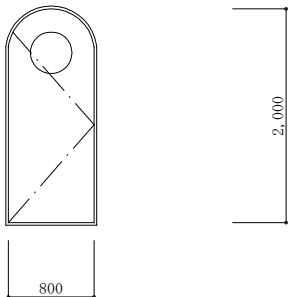
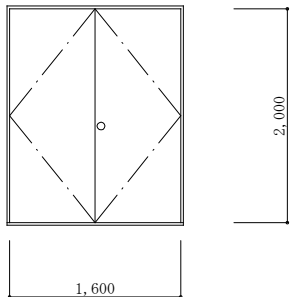
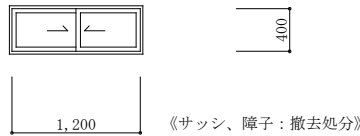
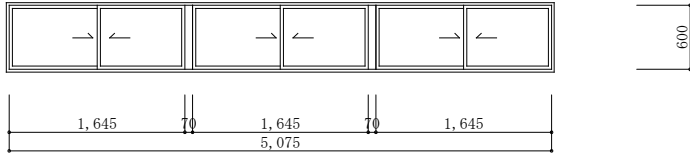
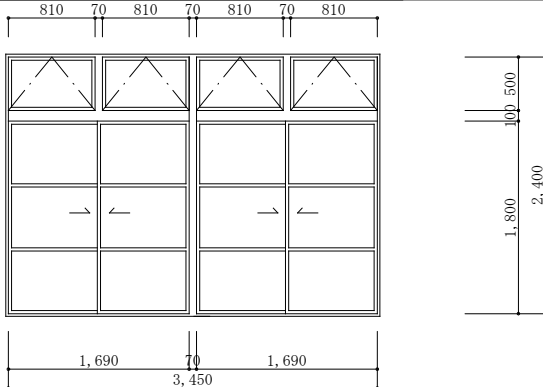
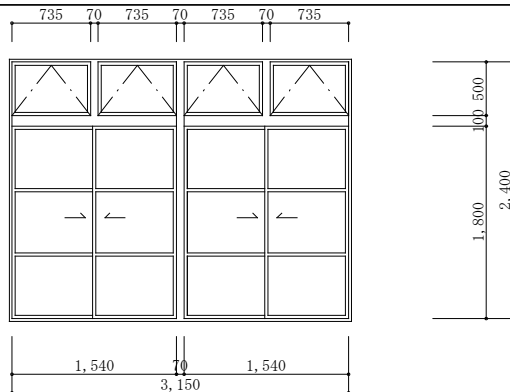
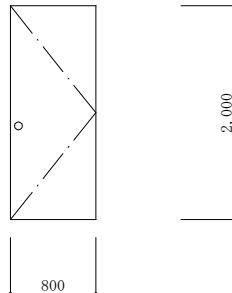
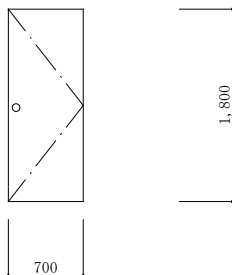
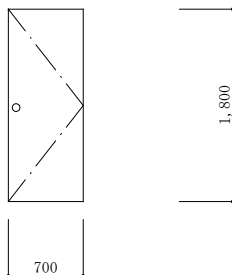


※ 両サイドスチールドア (SD2) はケレン、塗装仕上げ
※ 後部スチールドア (SD3) はケレン、塗装仕上げ

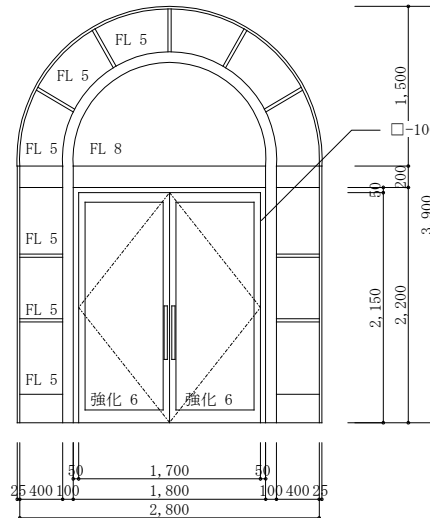
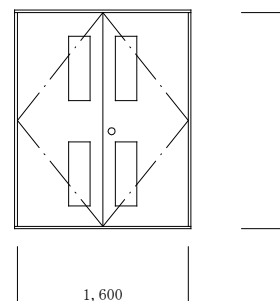
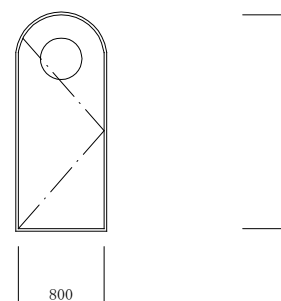
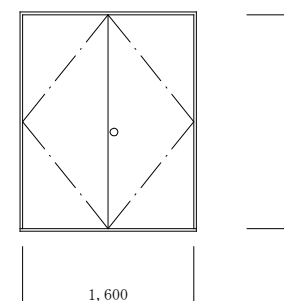
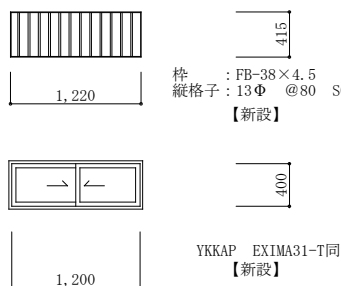
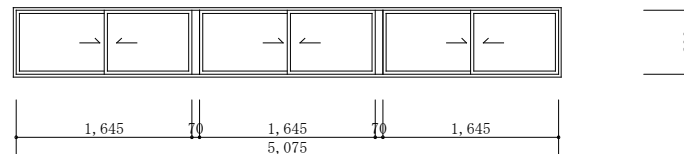
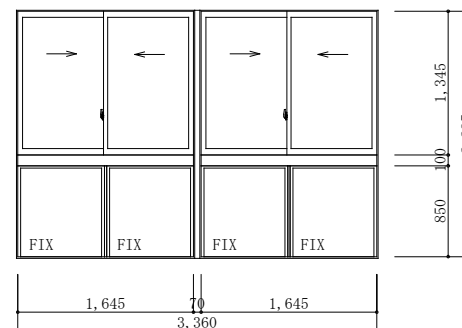
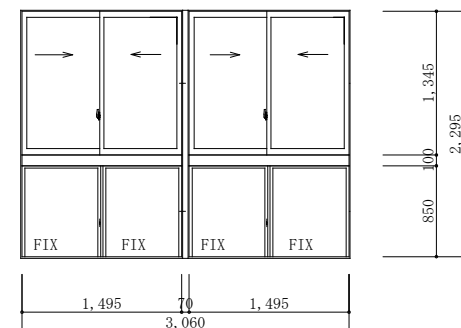
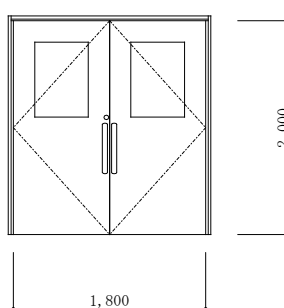
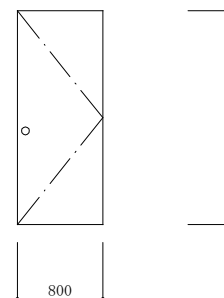
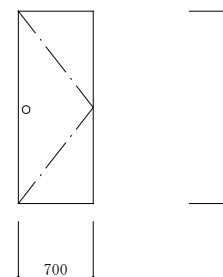
記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者 (管理建築士)	担 当 (総合)	・構造設計 ・法適合確認	・土佐20条の2 構造設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称	東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日	図面番号 A 3 0
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号					2026.03	
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐20条の3 設備設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称	1階平面詳細図【改修後】	縮 尺	
								A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%	



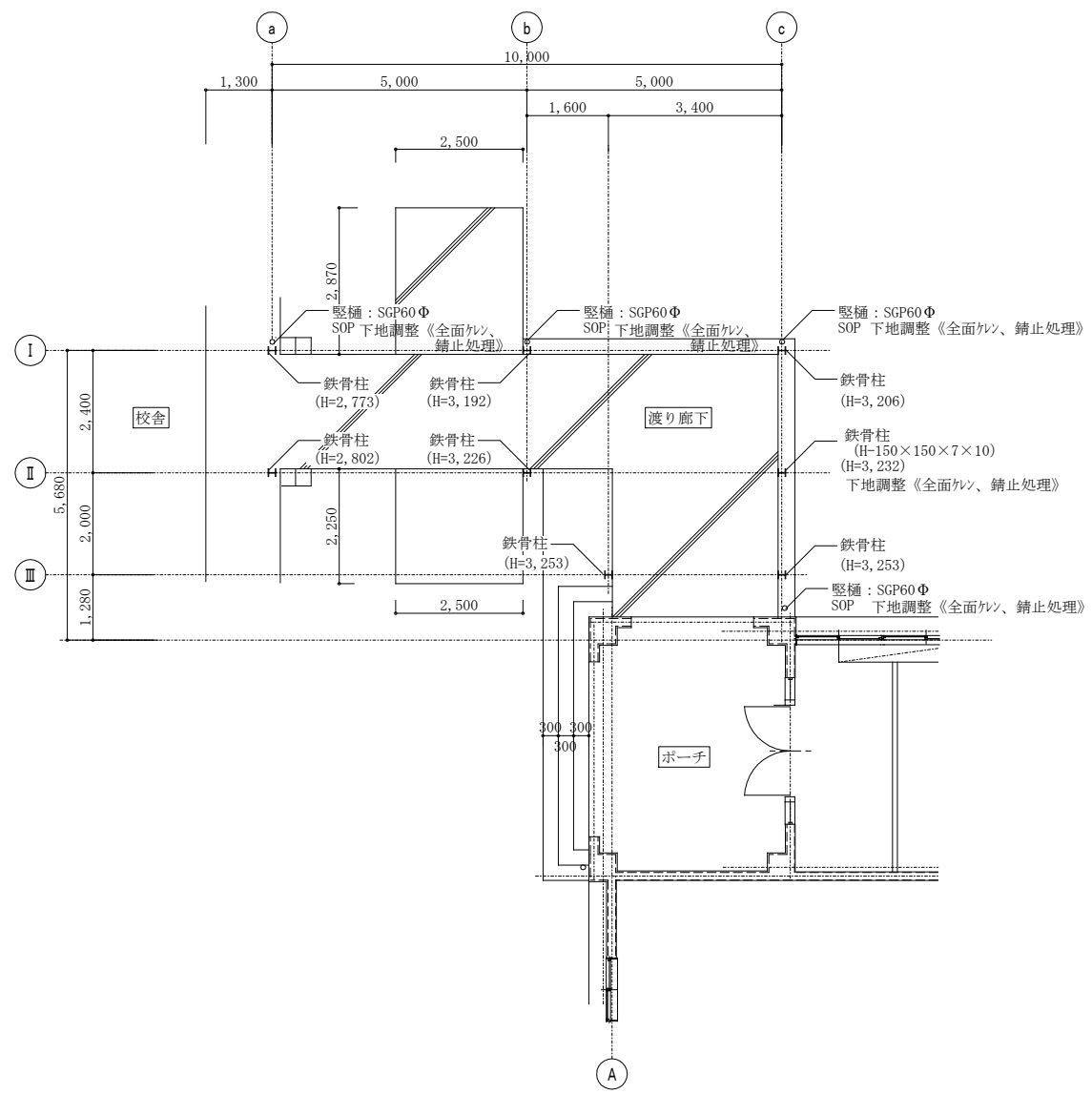
記事：	 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目1番3号 TEL 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・土佐20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号 ・適合確認	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 3 1
				・設備設計 ・土佐20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号 ・適合確認	図面名称 建具配置図	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	

符号	名称	数量	SD 1	R 付ランマ, 袖付両開き中抜きフラッシュ戸		1	SD 2	中抜き両開きフラッシュ戸		2	SD 3	R 付中抜き片開きフラッシュ戸		2	SD 4	両開きフラッシュ戸		1	凡例		
	場所			玄関				体育室				放送室・控室				体育倉庫			W	木製	
形状・寸法	材料・仕上 硝子 見込 金物 備考			《ドア：撤去処分》			《ケレン, シール打ち替え》			《ケレン, シール打ち替え》				《ケレン, 建具調整》							
材料・仕上		スチール OP	《ケレン》		スチール OP		《ケレン》		スチール OP		《ケレン》		スチール OP		《ケレン》		金物		H		
硝子		見込	熱線吸収ガラス (ブルー) 厚8 《撤去処分》		100		TFL 厚4 (W220×H610) ×4枚 《撤去処分》		100		網入型板 厚6.8 《撤去処分》		100		ステンレス丁番 シリンダー錠, ドアーチェック, クツズリステンレス		A		額縁取付用アングル		
金物		フロアーヒンジ, 押棒, シリンダー錠, フランス落し, 内外額縁納り		ステンレス丁番 シリンダー錠, ドアーチェック, クツズリステンレス		ステンレス丁番 シリンダー錠, クツズリステンレス		ステンレス丁番 シリンダー錠, クツズリステンレス		ステンレス丁番 シリンダー錠, ドアーチェック, クツズリステンレス		ステンレス丁番 シリンダー錠, ドアーチェック, クツズリステンレス		ステンレス丁番 シリンダー錠, ドアーチェック, クツズリステンレス		CP		シリンダー箱錠			
備考		チオコールガラス押え 《撤去処分》		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		内部ケースハンドル		CL		棒鍵箱錠	
符号	名称	数量	SW 1	SG 1	引違いサッシ		各 1 0	SW 2	SW 3	3 連引違いサッシ		各 1	SW 4	ランマ付 2 連引違いサッシ		8	LD	棒鍵本締めり錠			
	場所				体育室					体育倉庫・玄関ホール				ギャラリー							
形状・寸法	材料・仕上 硝子 見込 金物 備考			《サッシ、障子：撤去処分》				《ケレン, ガラス入れ替え》				《障子：撤去処分》									
材料・仕上		スチール OP	《撤去処分》		スチール OP		《ケレン》		スチール OP		《撤去処分、枠はそのまま》		スチール OP		《撤去処分、枠はそのまま》		F		フランス落し		
硝子		見込	トーメイ 厚3 《撤去処分》		86		トーメイ 厚3 《撤去・処分》		86		トーメイ 厚3 《撤去処分》		86		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		CU		クレセント		
金物		アングルピース 4方 《撤去処分》		アングルピース 4方 《既存のまま》		アングルピース 4方 《既存のまま》		アングルピース 4方 《既存のまま》		アングルピース 4方 《既存のまま》		アングルピース 4方 《既存のまま》		アングルピース 4方 《既存のまま》		TH		水切			
備考		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		Lh		レバーハンドル			
符号	名称	数量	SW 5	ランマ付 2 連引違いサッシ		4	WD 1	片開きフラッシュ戸		2	WD 2	片開きフラッシュ戸		2				SL	ステンレスレール		
	場所			ギャラリー				放送室・控室				ギャラリー									
形状・寸法	材料・仕上 硝子 見込 金物 備考			《障子：撤去処分》				シナ合板				シナ合板									
材料・仕上		スチール OP	《撤去処分、枠はそのまま》		シナ合板		シナ合板		シナ合板		シナ合板		シナ合板		シナ合板		既設建具 (改修無し)		FL		
硝子		見込	トーメイ 厚3 《撤去処分》		86		トーメイ 厚3 《撤去・処分》		40		トーメイ 厚3 《撤去・処分》		40		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		CU		フロート板ガラス		
金物		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		キャブレックスウインドコントロール S.L-300、コントロールハンドル 1FL+1,000、アングルピース4方		TH		熱線吸収板ガラス			
備考		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		Lh		磨き板ガラス			
備考		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		硝子留め材：シーリング 《撤去・処分》		HP			
記事：		① 有 限 会 社 山 谷 建 築 設 計 事 務 所		設計者 (管理建築士)		担 当 (総合)		・ 構 造 設 計 ・ 法 適 合 確 認		・ 土法20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・ 1級建築士登録第 号		工事名称		設計年月日		図面番号		既設建具 (改修無し)			
		1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号		1級建築士登録第225544号		1級建築士登録第225544号		・ 設 備 設 計 ・ 法 適 合 確 認		・ 土法20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・ 1級建築士登録第 号		図面名称		縮 尺		A 3 2		改修建具 新設建具			
		広島県庄原市中本町一丁目13番3号		倉 田 まゆみ		倉 田 まゆみ						東小学校体育館大規模改修工事		2026.03							
		TEL 0824-72-1382										建具表《改修前》		A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%							

凡例	
W	木製
LS	軽量鋼製
S	鋼製
A	アルミニウム製
ST	ステンレス製
S	障子
F	換
FD	戸換
W	窓
D	扉
AT	エアータイト
SS	シャッター
Fr	枠
金物	
H	丁番
A	額縁取付用アングル
CP	シリンダー箱錠
CL	棒鍵箱錠
PD	シリンダー本締まり錠
LD	棒鍵本締まり錠
KLD	棒鍵鎌錠
NL	ナイトラッチ
C	空鍵
M	モノロック錠
EL	非常用錠
DC	ドアチェック(ストップ付)
FH	フロアヒンジ(ストップ付)
PH	ピボットヒンジ
LH	ラバトリヒンジ
OH	オートヒンジ(ストップ付)
AS	アームストッパー
GH	グレモンハンドル
F	フランス落し
CU	クレセント
TH	水切
Lh	レバーハンドル
SL	ステンレスレール
硝子の符号	
FL	フロートガラス
HFL	熱線吸収板ガラス
TFL	強化ガラス
P	磨き板ガラス
PW	網入磨き板ガラス
HP	熱線吸収磨き板ガラス
HPW	熱線吸収網入磨きガラス
F	型板ガラス
FW	網入型板ガラス
SC	熱線反射板ガラス
HTFL	熱線吸収強化板ガラス
既設建具 (改修無し)	
改修建具 新設建具	

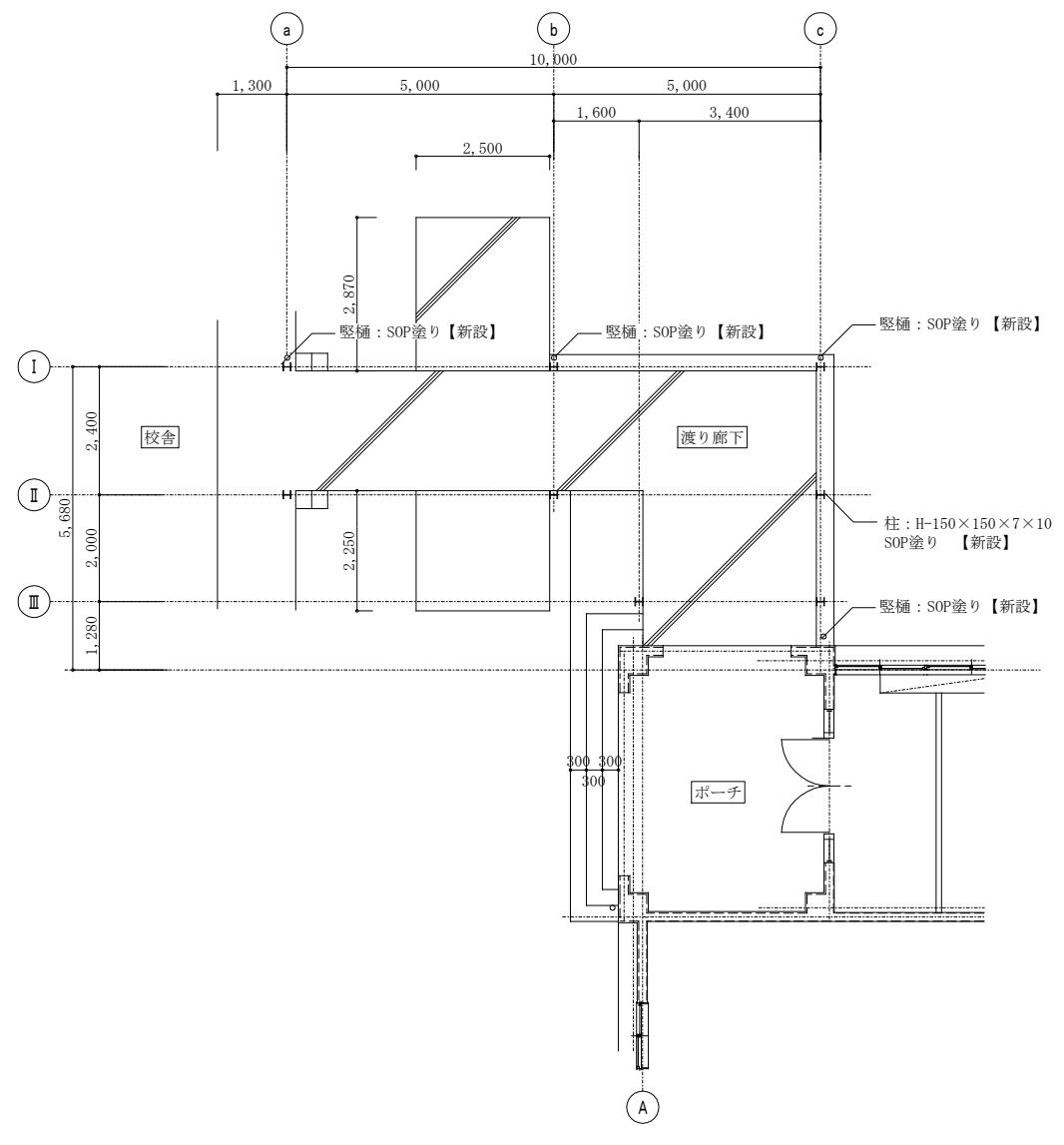
R 付ランマ、袖付両開き中抜きフラッシュ戸		1		中抜き両開きフラッシュ戸		2		R 付中抜き片開きフラッシュ戸		2		両開きフラッシュ戸		1																							
名称		数量		SD 1		SD 2		SD 3		SD 4		SD 4		SD 4																							
場所				玄関		体育室		放送室・控室				体育倉庫																									
形状・寸法																																					
材料・仕上		YKKAP EXIMA51-R同等品						YKKAP EXIMA51-R同等品						YKKAP EXIMA51-R同等品																							
硝子		《新設 扉仕様》 扉：アルミサッシ（カバー工法）【新設】 強化硝子 厚6（透明）【新設】 100 丁番、シリンダー錠、フランス落し、DC 【新設】 押棒（エボル T570同等品）、SUS番指、戸当り 【新設】 《扉以外仕様》 扉：スチールサッシ《解体・撤去》 枠（サキ部分）：ケレン、錆止め、SOP塗り 【新設】 透明硝子 厚8、厚5 【新設】 100 スチール部分：シール打ち替え 【新設】						扉・枠（サキ部分）：ケレン、錆止め、SOP塗り 【新設】 強化硝子 厚4 【新設】 100 建具調整 内部ケースハンドル シール打ち替え 【新設】						扉・枠（サキ部分）：ケレン、錆止め、SOP塗り 【新設】 網入型板 厚6.8 【新設】 100 建具調整 シール打ち替え 【新設】						扉・枠（サキ部分）：ケレン、錆止め、SOP塗り 【新設】 建具調整																	
備考																																					
符号		名称		数量		AW 1 SG 1		SW 2 SW 3		SW 4		SW 5		SW 5																							
場所				各 1 0		各 1		各 1		各 1		各 1		各 1																							
形状・寸法																																					
材料・仕上		アルミサッシ（カラーサッシ）【新設】						スチール 錆止め、SOP 塗り 【新設】						アルミサッシ（カバー工法）【新設】						アルミサッシ（カバー工法）【新設】																	
硝子		アルミ断熱パネル I P 【新設】 70						透明硝子 厚 3 【新設】 70						複層ガラス（TFL4+A+FL3）透明 【新設】 70						複層ガラス（TFL4+A+FL3）透明 【新設】 70																	
金物		TH、標準金物一式 【新設】 アングルピース 4方（木枠取付用）【新設】						アングルピース 4方						TH、アングルピース 4方、標準金物一式、【新設】 既設下枠カバー：アルミ加工品 AL-2.0 【新設】						TH、アングルピース 4方、標準金物一式、【新設】 既設下枠カバー：アルミ加工品 AL-2.0 【新設】																	
備考								硝子留め材：シーリング打ち 【新設】						額縁：アルミ加工品 AL-2.0 【新設】						額縁：アルミ加工品 AL-2.0 【新設】																	
符号		名称		数量		AD 1		WD 1		WD 2		WD 2		WD 2																							
場所				1		1		2		2		2		2																							
形状・寸法		YKKAP EXIMA31-R同等品 																																			
材料・仕上		アルミサッシ（カラーサッシ）【新設】						シナ合板 《既設のまま》						シナ合板 《既設のまま》						シナ合板 《既設のまま》																	
硝子		強化硝子 厚6 透明 【新設】 70						40						40						40																	
金物		丁番、シリンダー錠、アングルピース 3方、F、DC 【新設】 押棒（エボル H2102同等品）、SUS番指、戸当り 【新設】						空錠 ステンレス丁番 《既設のまま》						空錠 ステンレス丁番 《既設のまま》						空錠 ステンレス丁番 《既設のまま》																	
備考																																					
記事：		① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382						設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ						担当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ						工事名称 東小学校体育館大規模改修工事 図面名称 建具表【改修後】						設計年月日 2026.03 縮尺 A2版 → 1:50 A3版 → 70.7%						図面番号 A33					

改修前



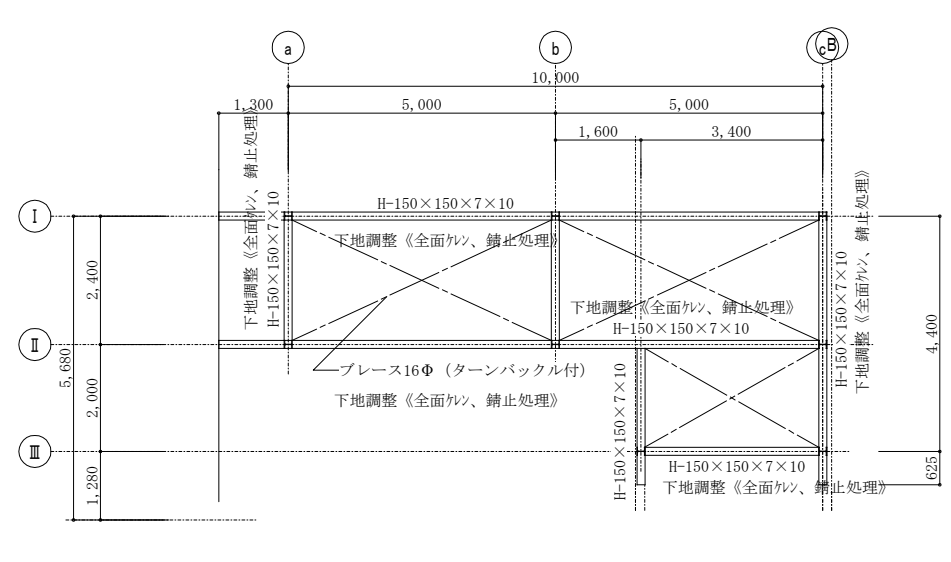
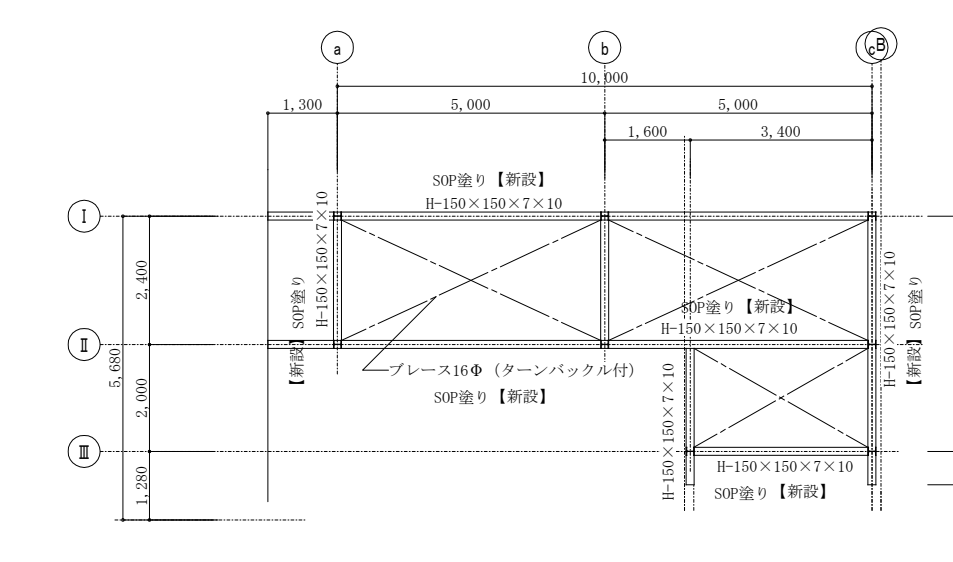
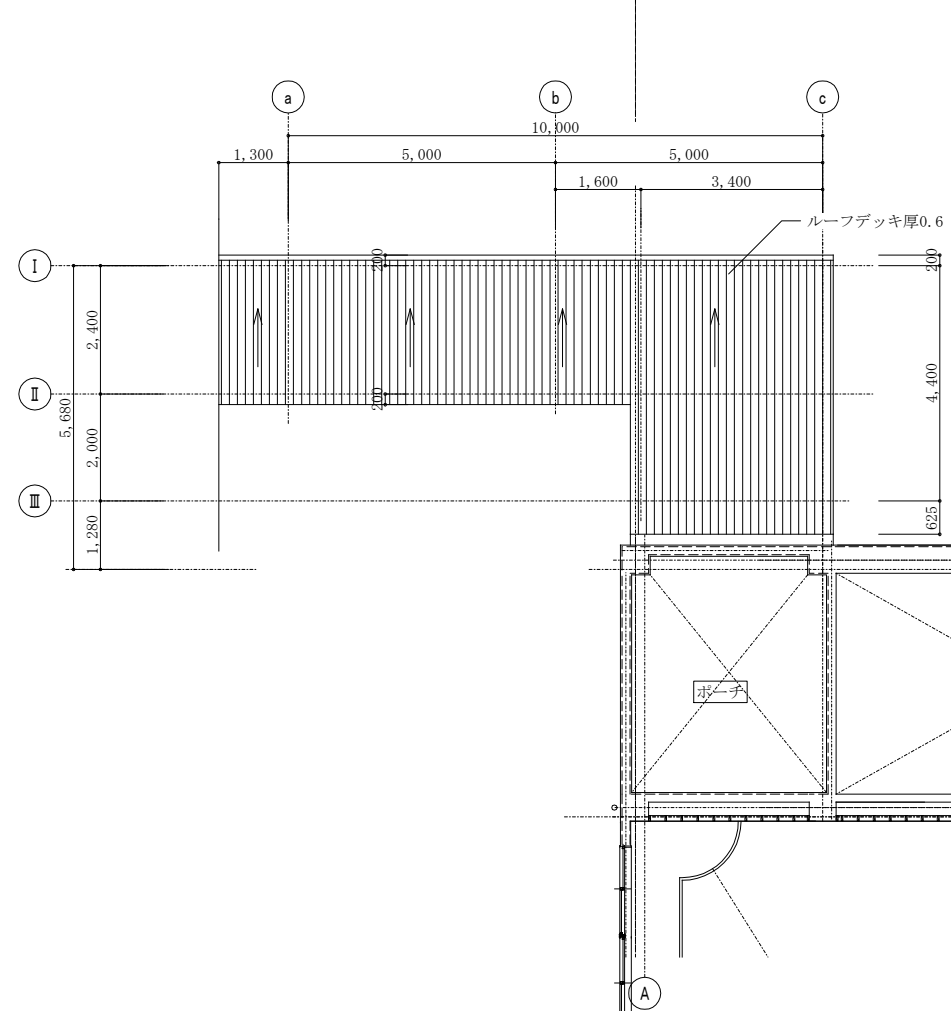
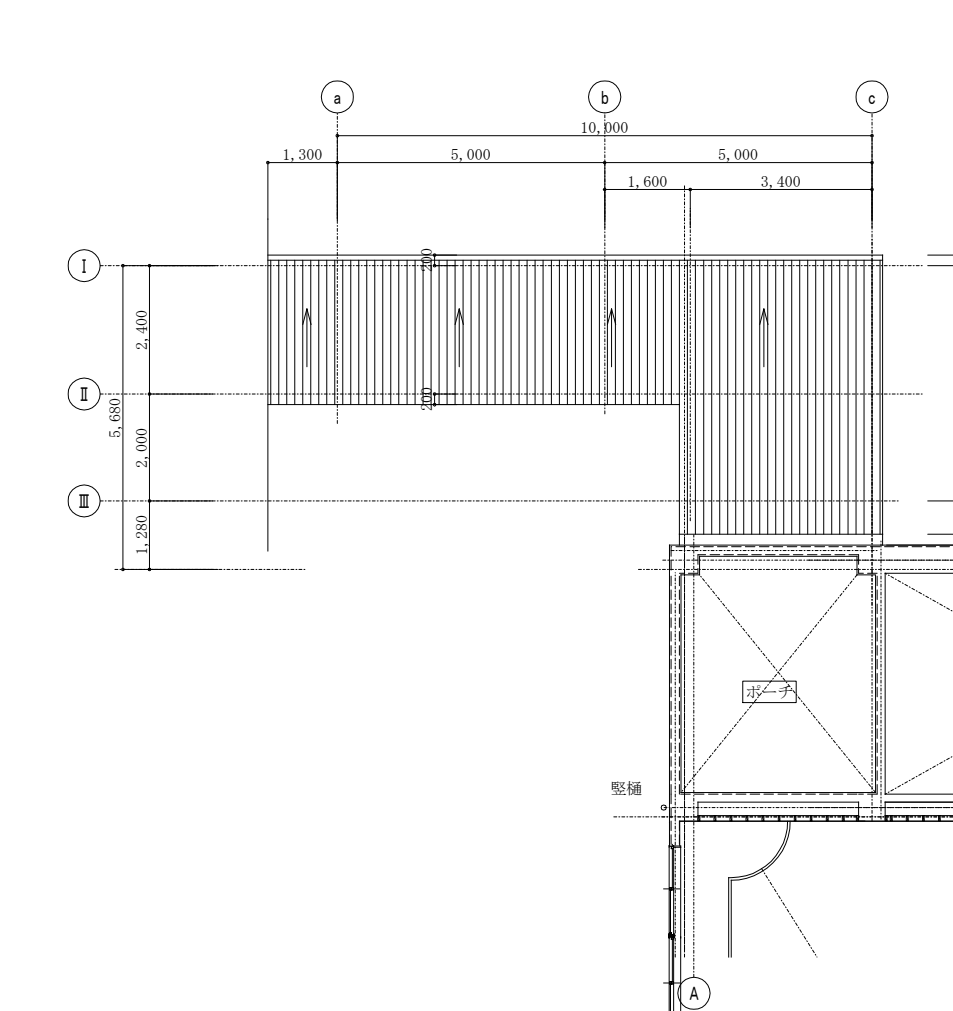
1 階平面図 1:100

改修後

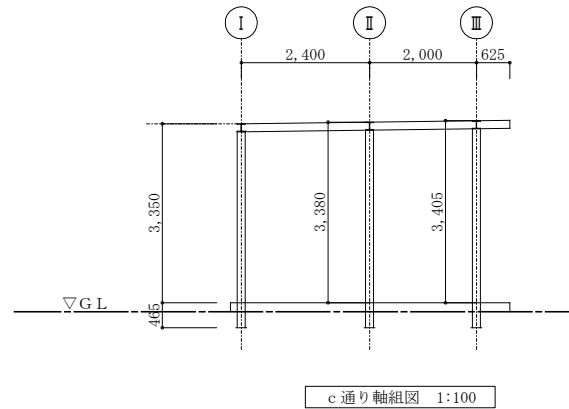


1 階平面図 1:100

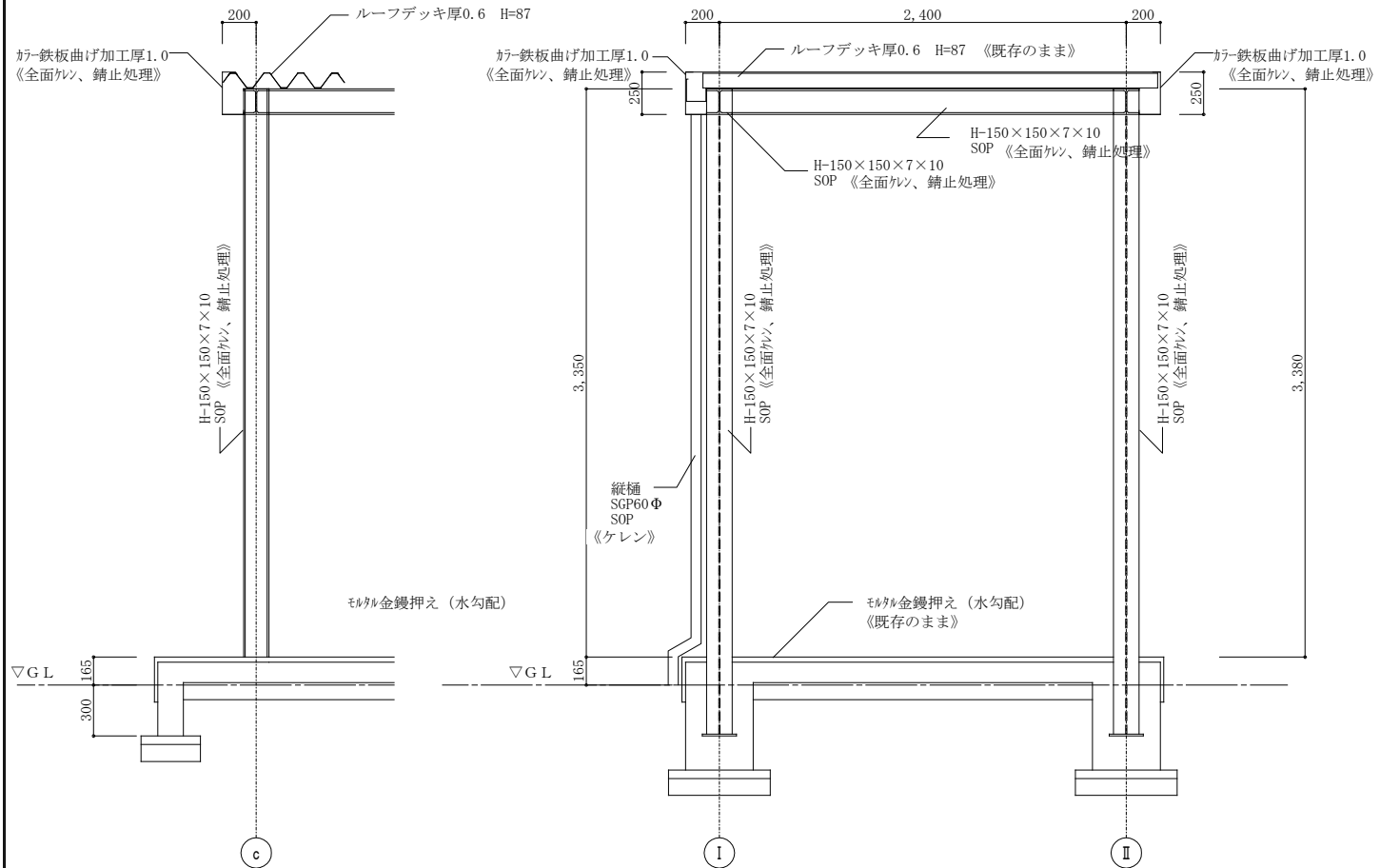
記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 T E L 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 3 4		
				・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号					
				図面名称 [渡り廊下] 平面図（改修前・改修後）		縮 尺 A2版 → 1:100 A3版 → 70.7%				

改修前		改修後					
							
梁伏図 1:100		梁伏図 1:100					
							
1 階屋根伏図 1:100		1 階屋根伏図 1:100					
記事： ① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382		設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ	担当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ	・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認 ・土法20条の2 構造設計1級建築士登録第 号 ・1級建築士登録第 号 ・土法20条の3 設備設計1級建築士登録第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事 図面名称 [渡り廊下] 屋根伏図（改修前・改修後）	設計年月日 2026.03 縮尺 A2版 → 1:100 A3版 → 70.7%	図面番号 A35

改修前



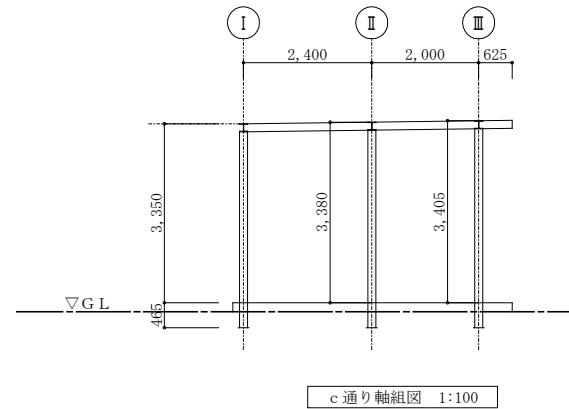
c 通り軸組図 1:100



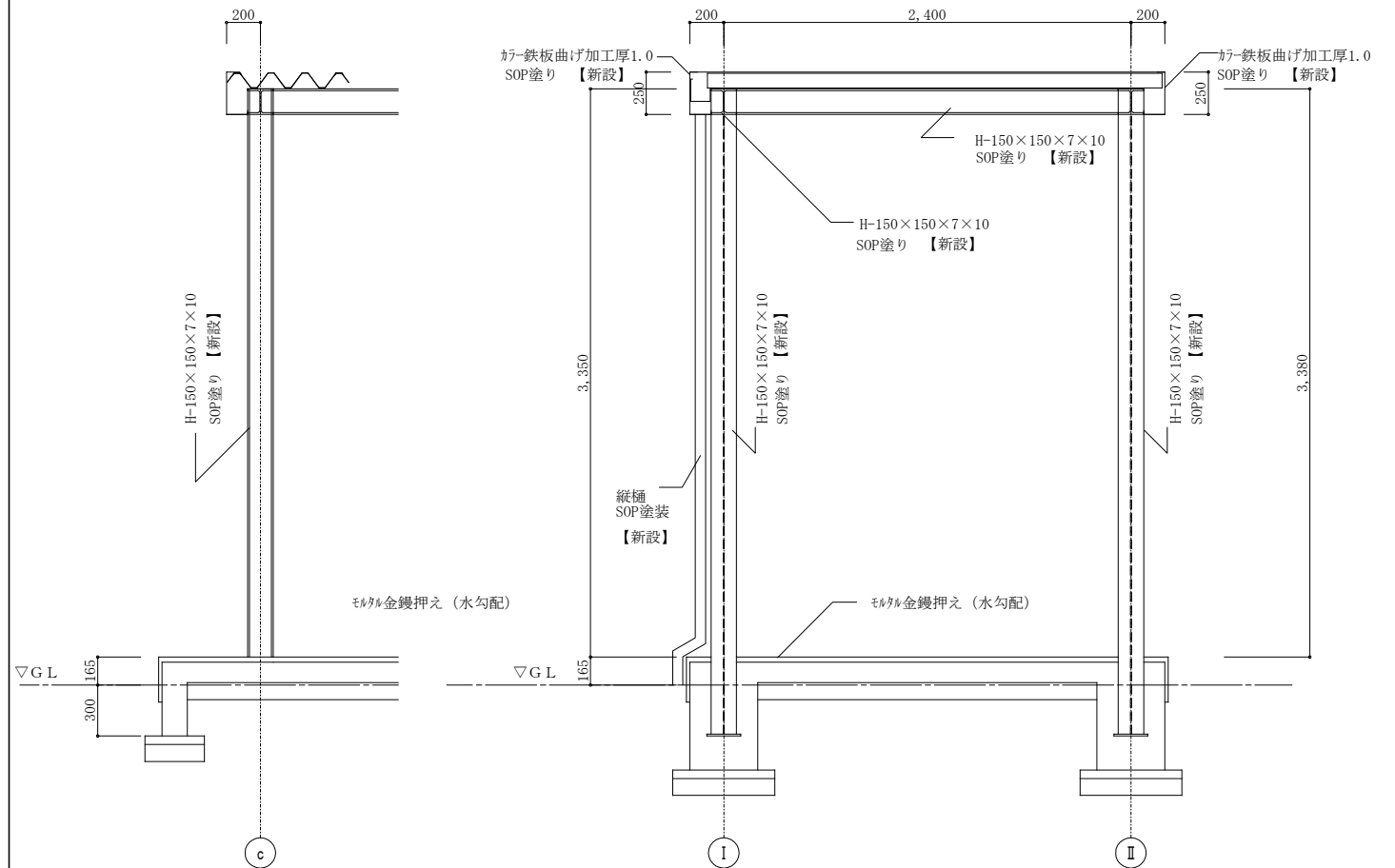
e 断面图 1:30

d 断面图 1:30

改修後



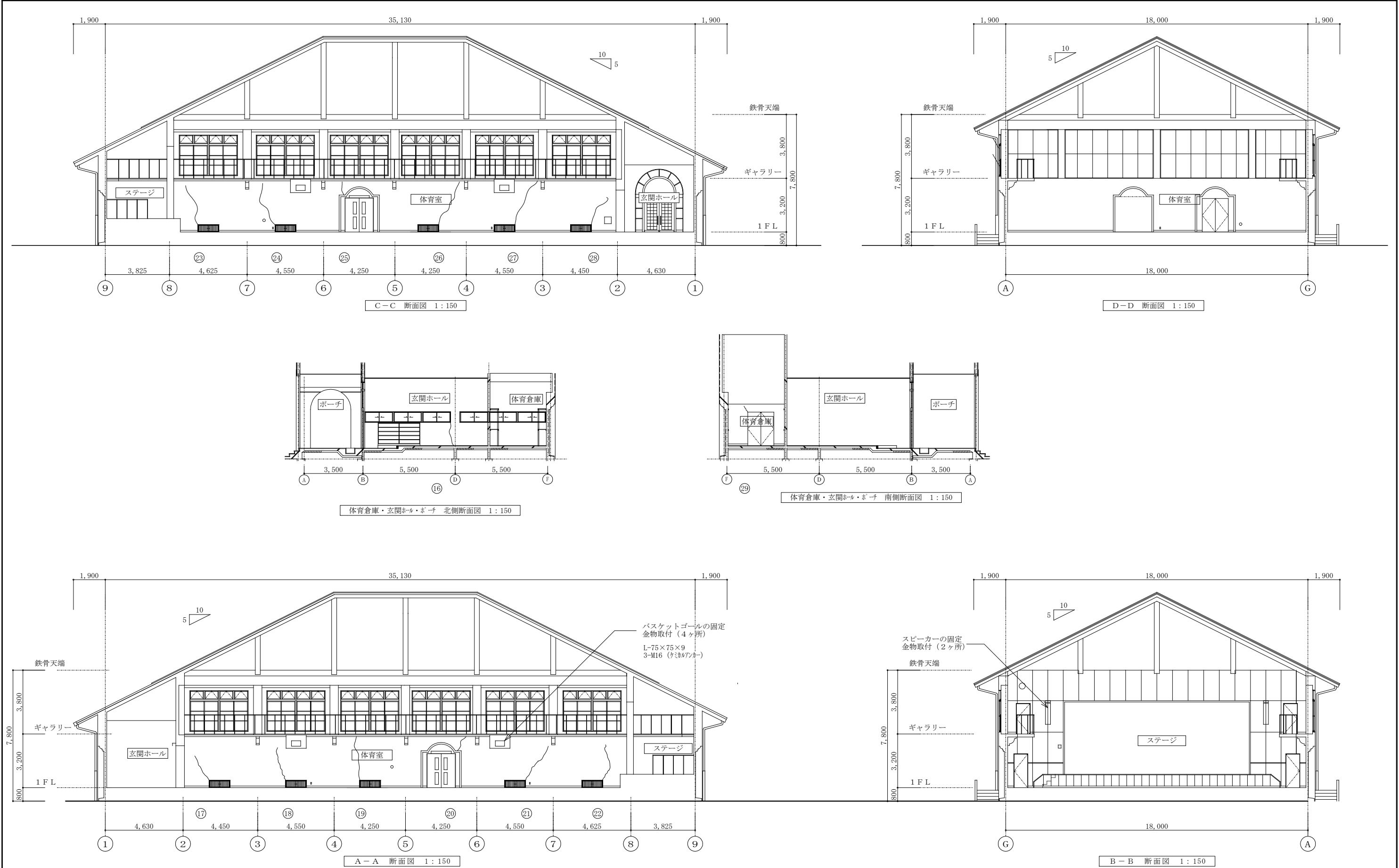
c 通り軸組図 1:100



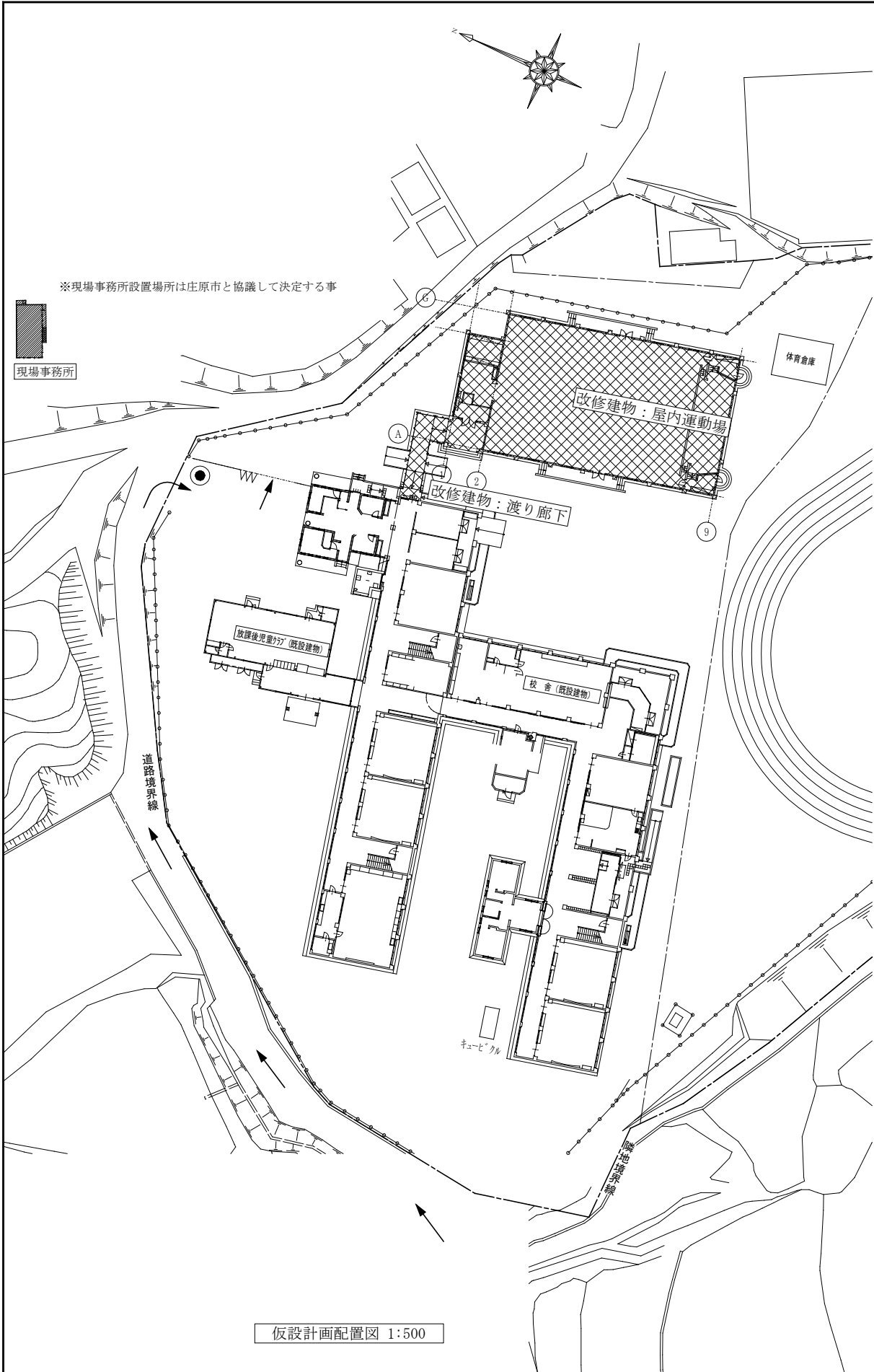
e 断面図 1:30

d 断面图 1:30

記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条02 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 3 6	
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法20条03 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 [渡り廊下] 断面図、軸組図（改修前・改修後）	縮 尺 A2版 → 1:30, 1:100 A3版 → 70.7%		



記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐26の2 構造設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 3 9
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐26の3 設備設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 内壁改修（不具合箇所の修繕） 断面図	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	



東小学校体育館大規模改修工事

工事箇所	[東小学校]						
	1	2	3	4	5	6	7
準備・仮設等							
屋根工事							
建具工事							
外壁工事							
その他工事							
電気設備工事							
空調設備工事							

特記事項

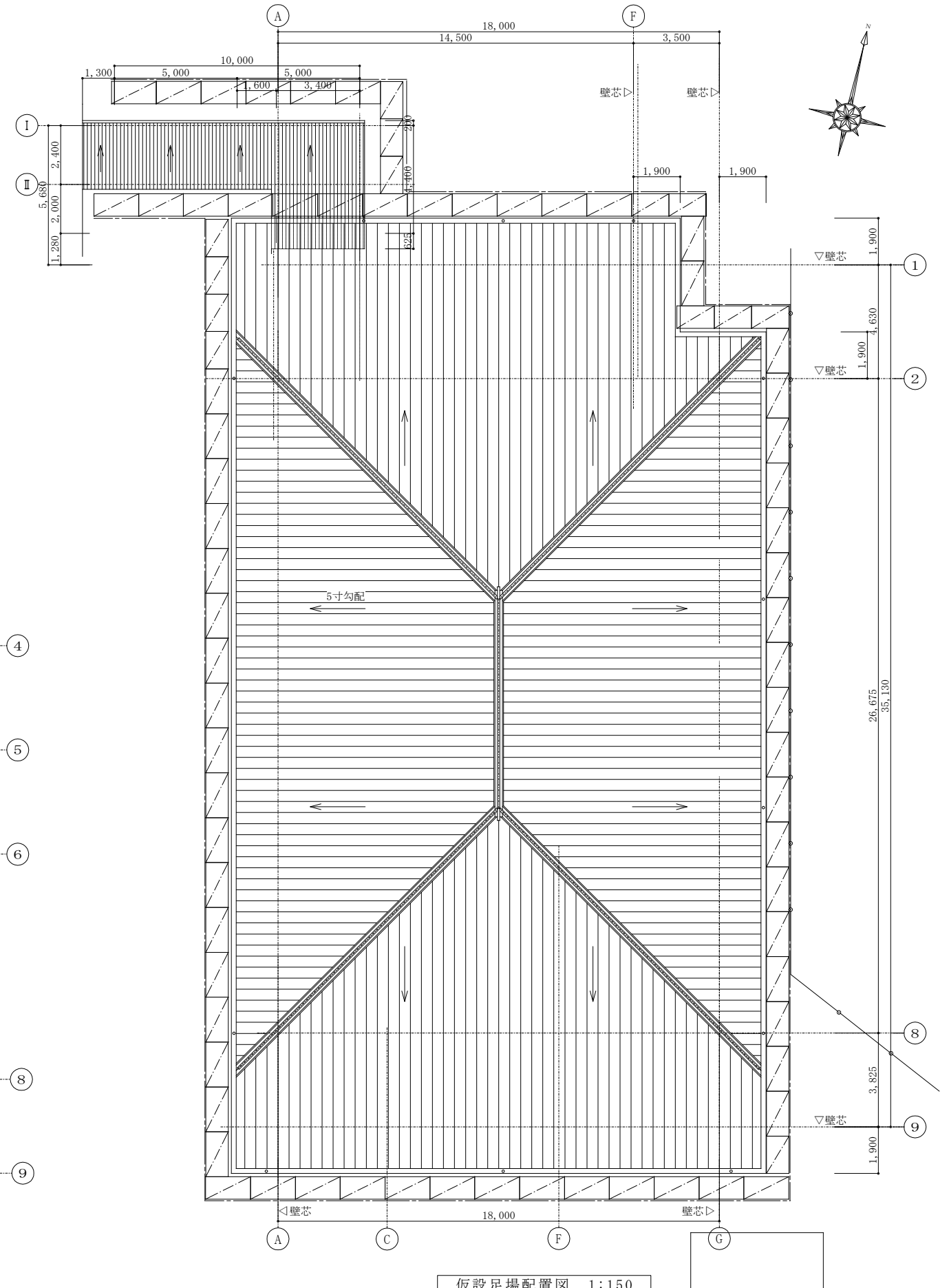
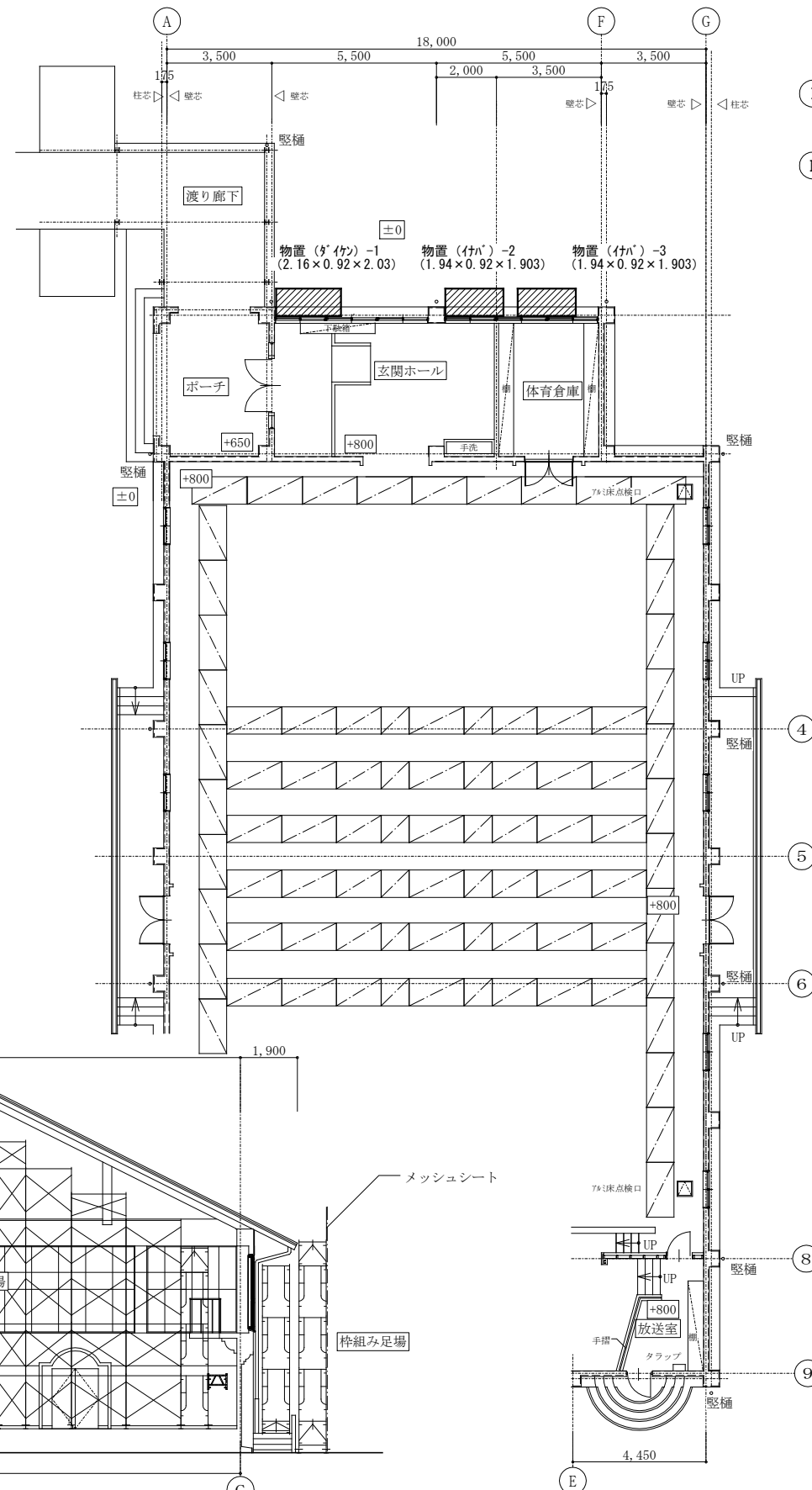
- 仮設利用場所については工事着手前に東小学校と位置・期間等の打合せを行う。（本図は暫定とする。）
仮設電気・水道は仮設計量器を設置し、分岐位置を東小学校と協議の上決定とし仮設工事は本工事にて行う。
- 仮設利用場所は撤去機器・新設機器の仮置場、工事用車輛駐車場、仮設事務所、作業場、休憩場等工事受注者の自由に利用出来る。（東小学校構内には本足場等の設置は出来るが、撤去機器及び管材・工事車輛等は設置してはならない。但し、東小学校の事前協議による許可を受けた場合はその許可に従う）なお、喫煙は指定場所又は車内とし、構内では厳禁とする。
- 仮設利用場所は四周を仮囲いで囲うものとし、土日祭日及び作業をしない日等は鍵を掛けて工事関係者以外の侵入をさせないようにする。
- 枠組足場（巾900）及び一部ブラケット足場を使用し、外周部は養生シート（最下段は養生用金網枠使用）設置とする。
- 重量物の工事用資材搬入については、その都度可動式重機にて対応とする。
- 敷地内（東小学校）に現場事務所、資材置き場スペースを確保し、適切に安全管理を行う事。
- トイレブース搬入時は屋内階段及びE Vの使用が可能である。（但し施設利用者の通行を妨げない事）
- 工事完了時には清掃・アスファルト補修・ライン復旧を行う。
- 仮設場所等より車の移動をする場合には、交通整理員又は警備員を設けて児童や先生の安全に留意する。
- 工事範囲内（東小学校）にある、別棟の物置は本工事で一旦撤去し工事が完了すると元の位置へ設置する事
- 体育館の外壁側にある物置以外の倉庫、C Bやプランター等は学校側で工事に支障無く撤去する事とする。

凡 例

—×---×	仮囲い 成形鋼板 H=2.0m L=51.0m
— W —	パネルゲート (W=5,400 H=3,000)
-----	メッシュシート（安全衛生法に準ずる）
	手摺先行枠組本足場 (W=900)
→	工事車両経路
	改修建物
●	交通誘導員

記事：	 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 T E L 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 A 4 0
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 仮設計画配置図（参考図）	縮 尺 A2版 → 1:500 A3版 → 70.7%	

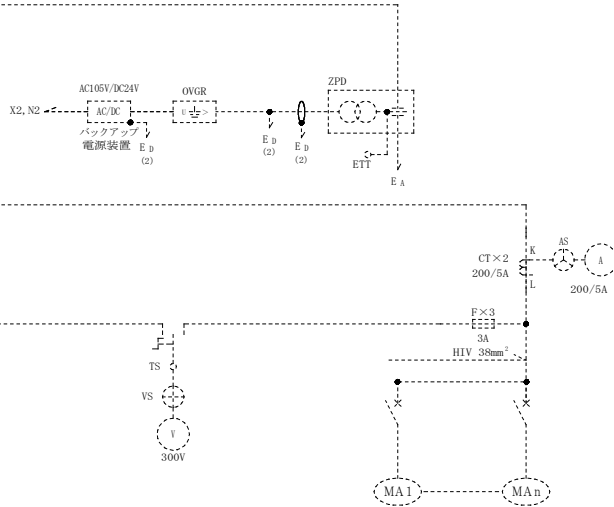
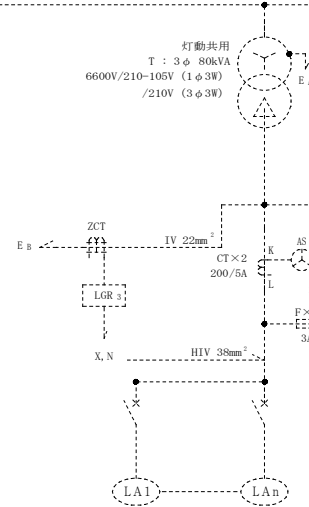
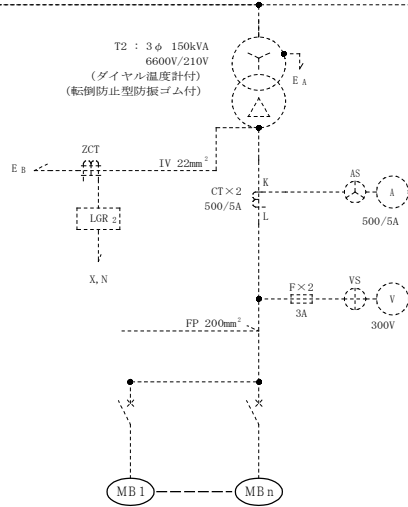
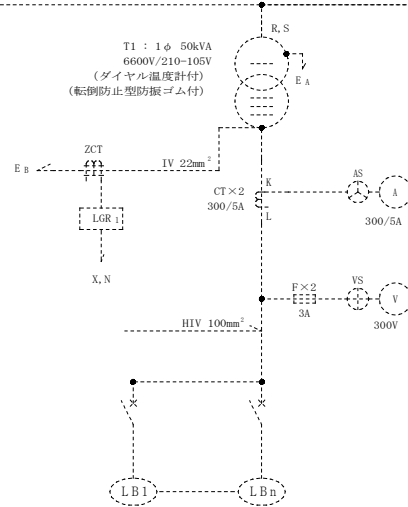
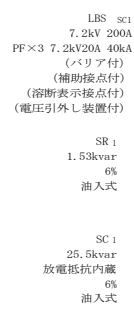
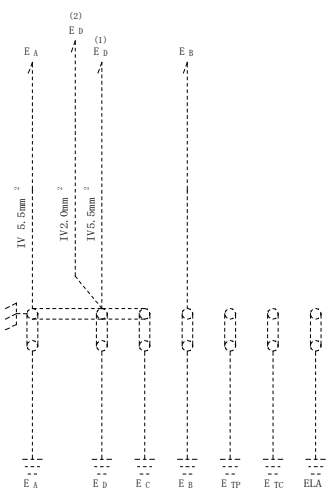
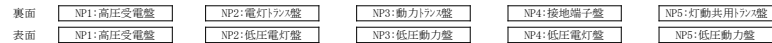
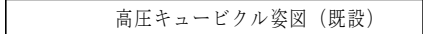
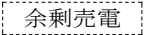
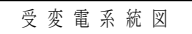
※ 工事範囲内（東小学校）にある、別棟の物置は本工事内で一旦撤去し工事が完了すると元の位置へ設置する事



記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士）	担 当（総合）	・構造設計	・土佐20条の2 構造設計1級建築士第 号	工事名称	設計年月日	図面番号
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・法適合確認	・1級建築士登録第 号			
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計	・土佐20条の3 設備設計1級建築士第 号	図面名称	縮 尺	
				・法適合確認	・1級建築士登録第 号			
						東小学校体育館大規模改修工事	2026.03	A 4 1
						仮設足場配置図、内・外部仮設足場断面図、内部足場・既設建物配置図（参考図）	A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	

凡 例

記号	名 称	備 考
VCT	計器用変圧変流器	
LBS	高圧負荷開閉器（PF付）	欠相保護付
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
(LGR)	低圧地絡継電器	
CT	計器用変流器	モールド型
ZCT	零相変流器	
T	変圧器	油入自冷式
SC	進相コンデンサ	
PF	電力ヒューズ	
F	栓形ヒューズ	
CH	ケーブルヘッド	
Ⓐ	電流計	
Ⓥ	電圧計	
⊕	電圧計切換スイッチ	
⊙	電流計切換スイッチ	



配電盤リスト

電灯動力盤

低圧動力盤 2

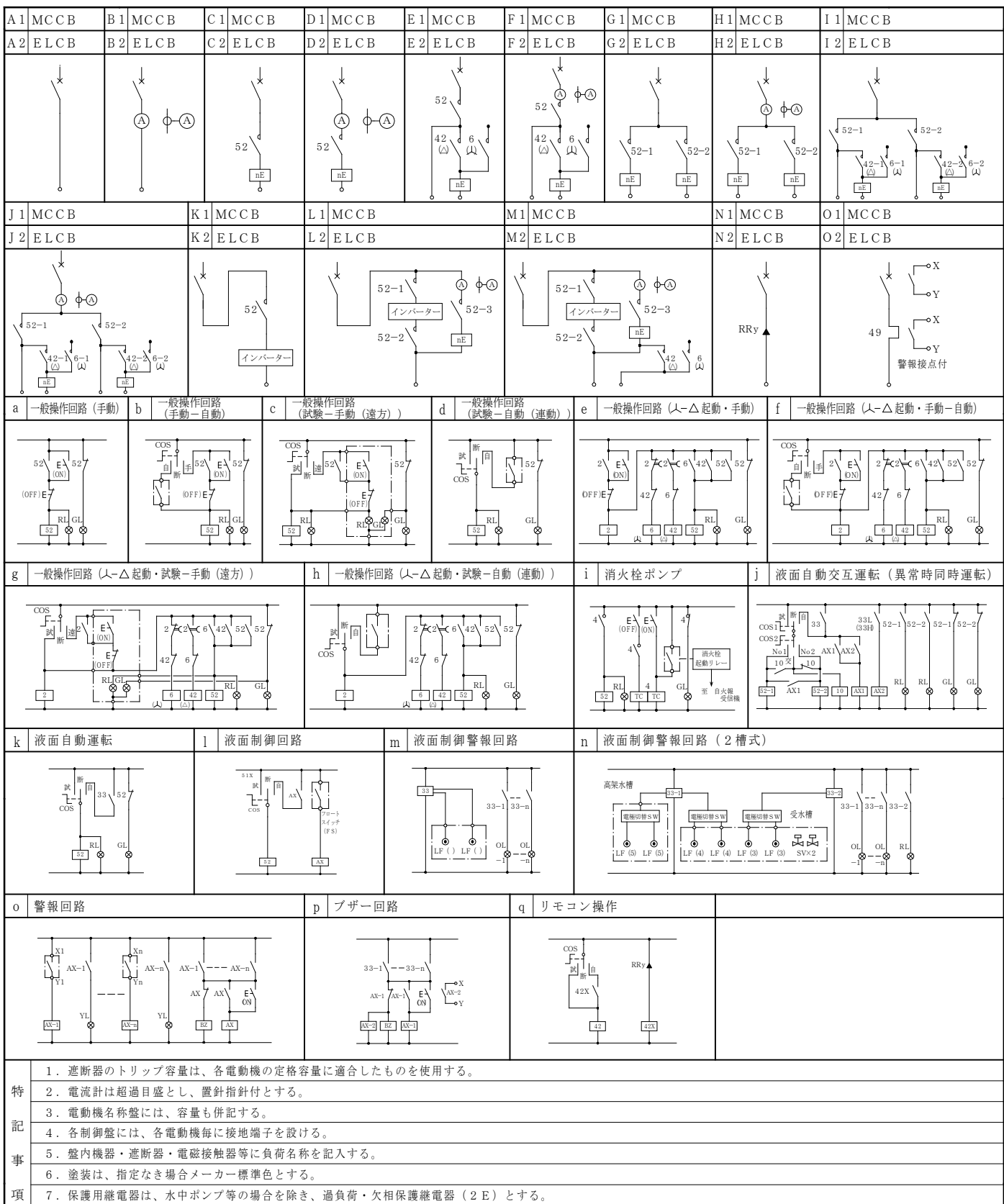
低圧電灯盤 1

[illegible]

 今回工事 MA1 : 150A → 125A に取替
MA2 : 増設

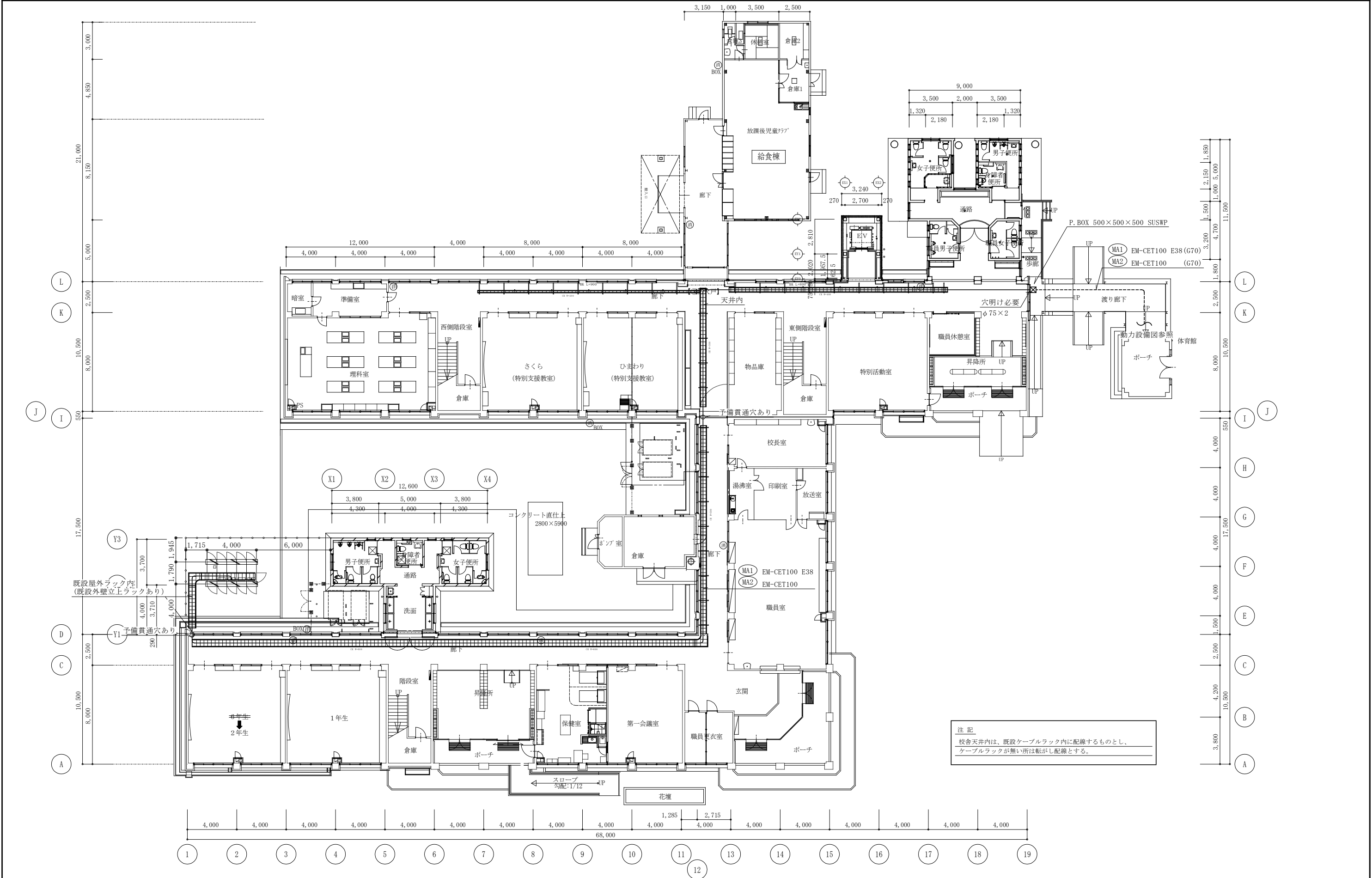
記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐20条の2 構造設計1級建築士登録第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 E O 2	
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐20条の3 設備設計1級建築士登録第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 受変電設備 単線結線図・姿図	縮 尺 A2版 → N・S A3版 → 70.7%		

標準結線図

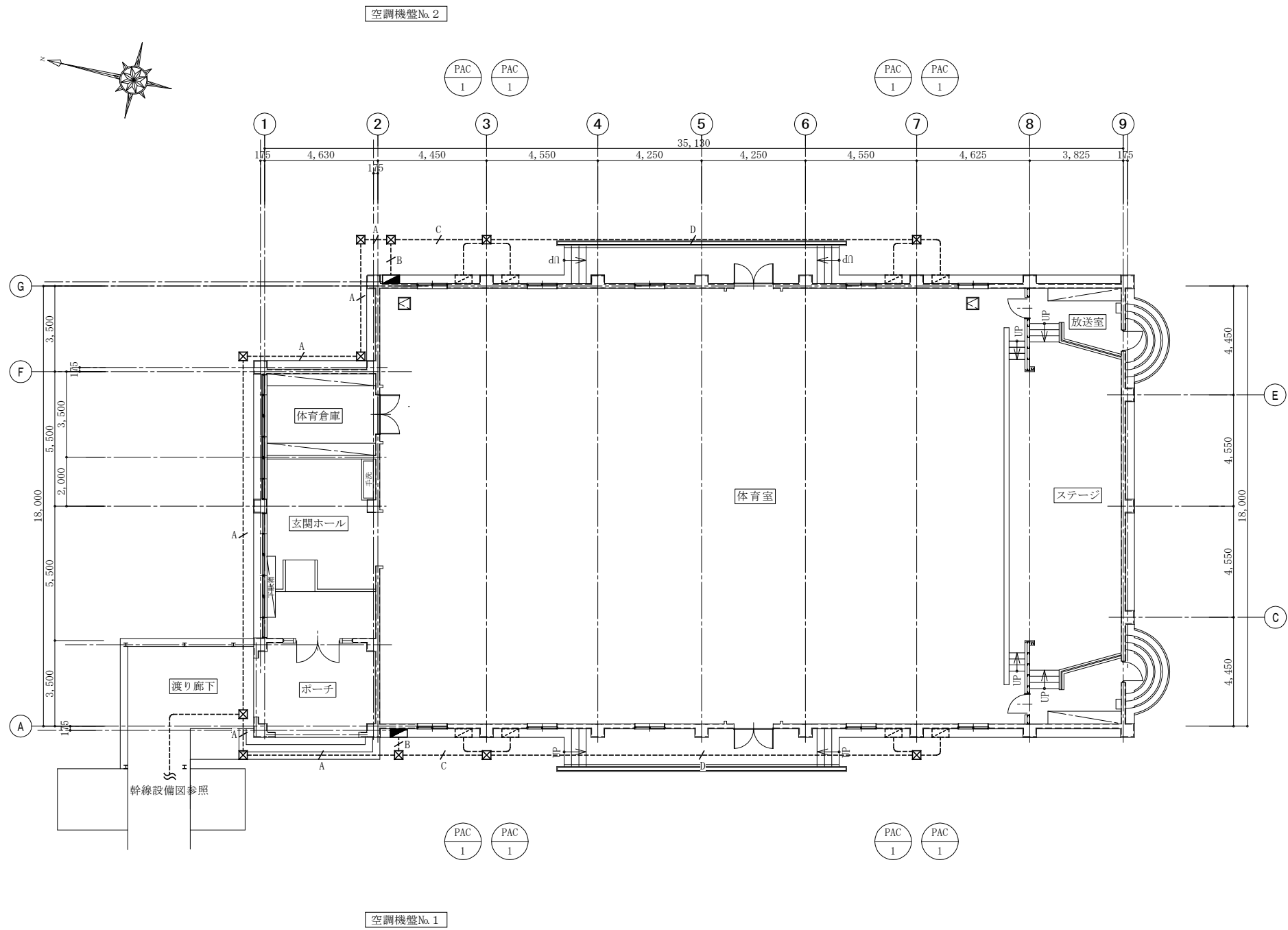


動力盤リスト (NO. 1)

[illegible]



記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ	・構造設計 ・法適合確認	・土佐26の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 E 0 4
				・設備設計 ・法適合確認	・土佐26の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号			
				図面名称 1階 幹線設備図		縮 尺 A2版 → 1:200 A3版 → 70.7%		

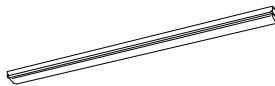
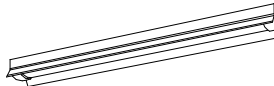
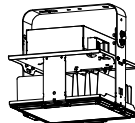
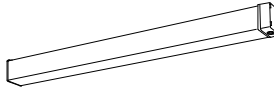


1階平面図 1:150

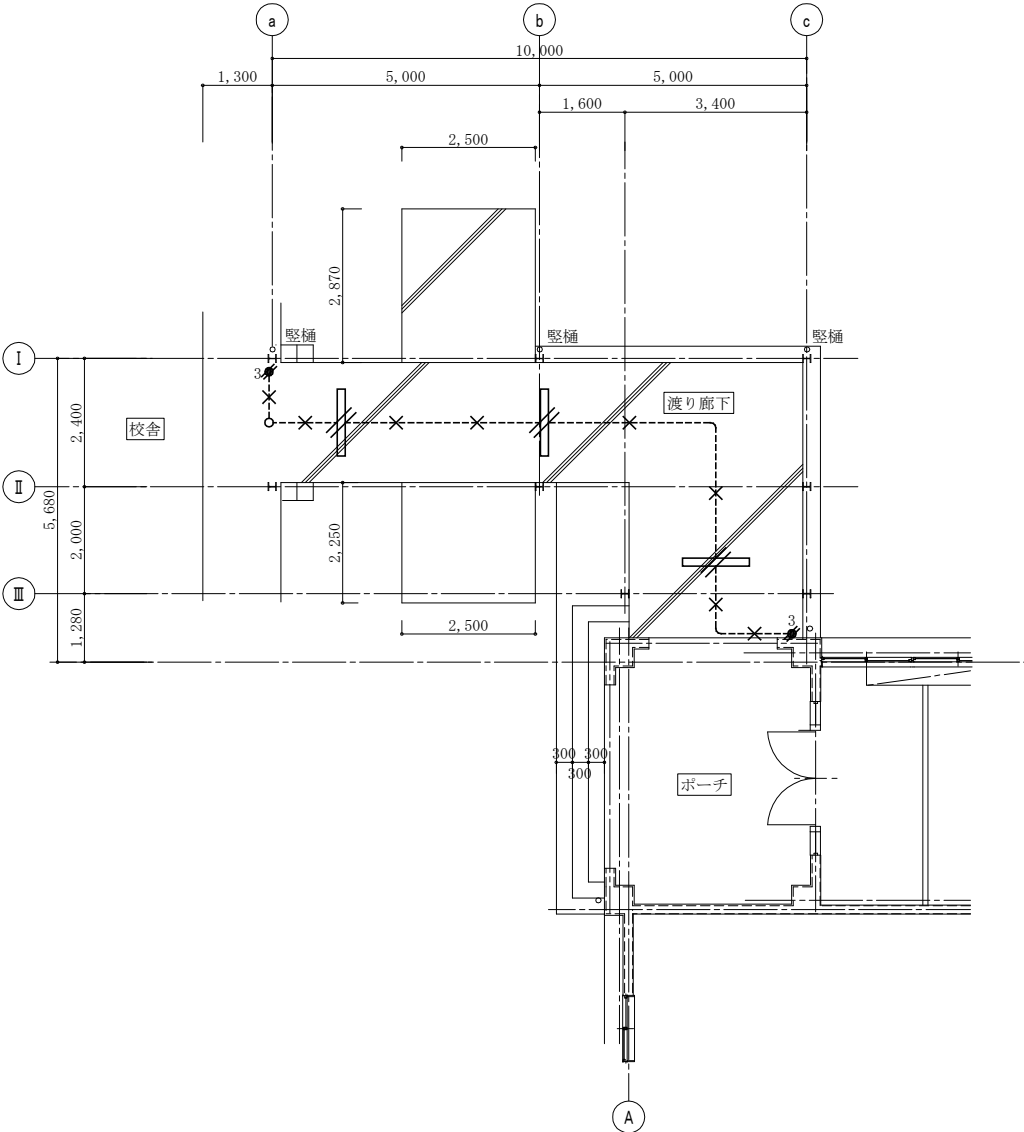
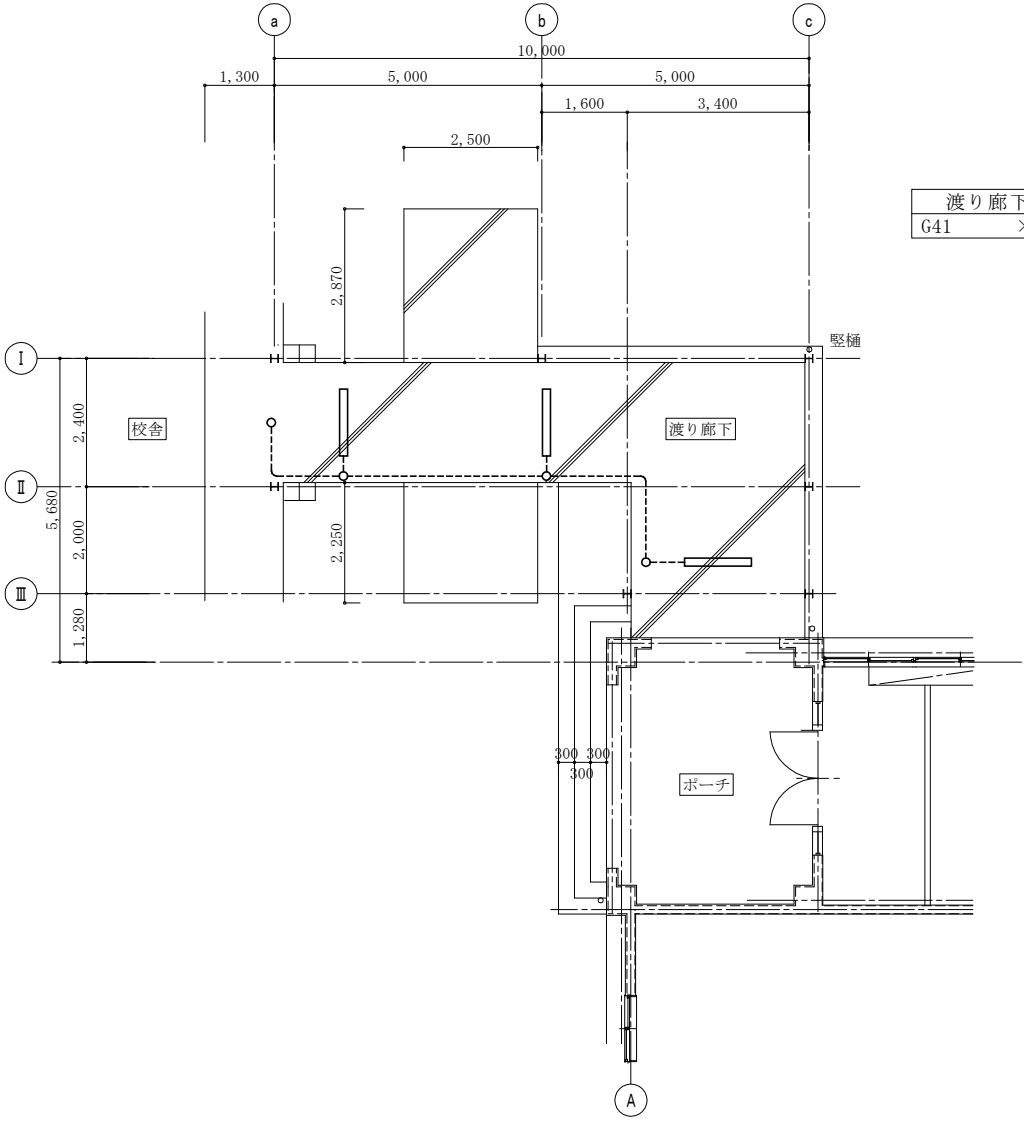
注 記	
特記なき配管配線は、下記の通りとする。	
	EM-CE5. 5-4C (G28)
	EM-CET100 E22 (G70)
	EM-CET100 E22 (G70)
	EM-CE5. 5-4C×4 (G70)
	EM-CE5. 5-4C×4 (G70)
	EM-CE5. 5-4C×2 (G54)
	P. BOX 500□×500 SUSWP

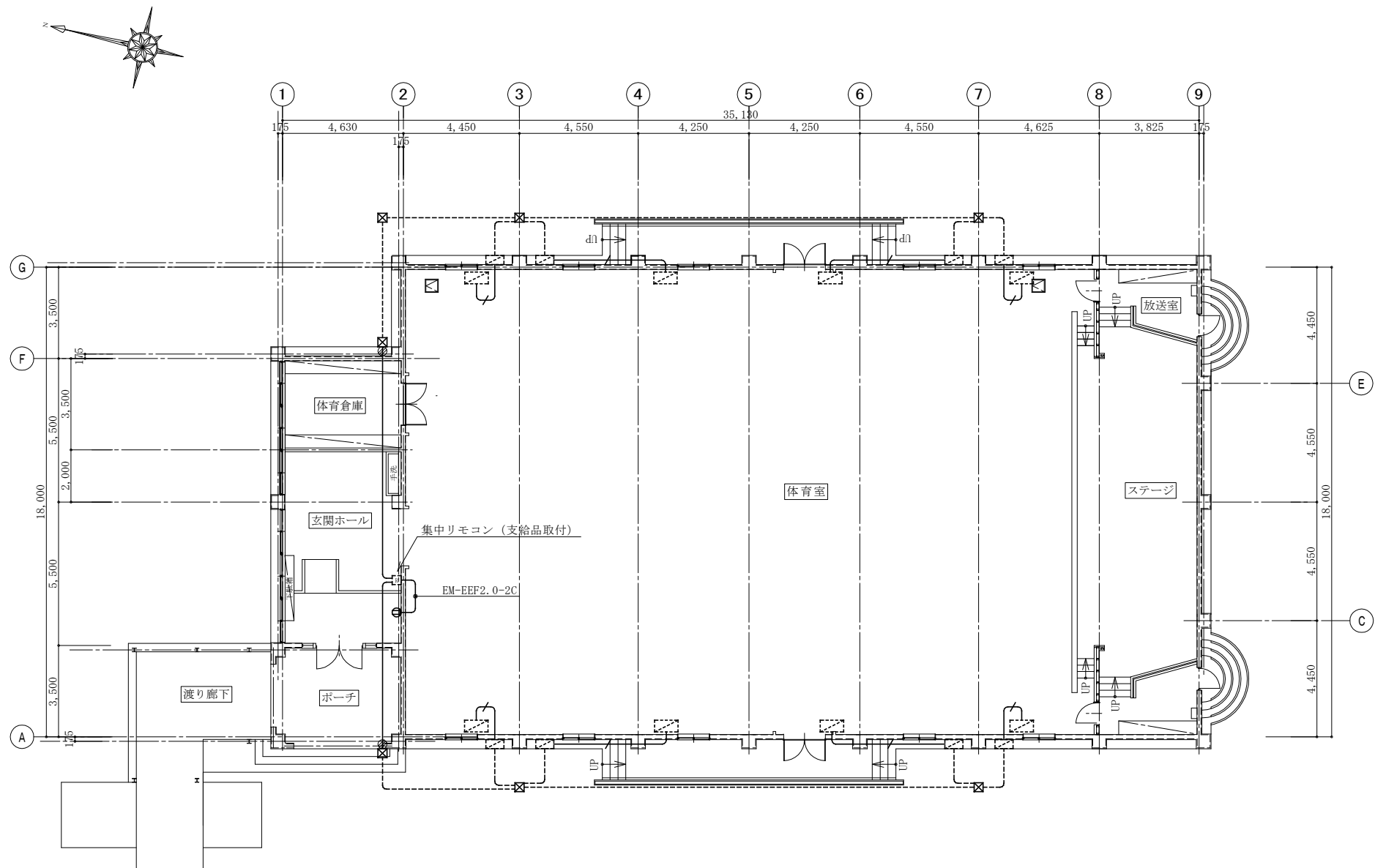
記事：		有限公司 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉 田 まゆみ	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026. 03	図面番号 E 0 5
					・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号			
							図面名称 1階 動力設備図	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	

照 明 器 具 姿 図

 省エネタイプ、5200lmタイプ 消費電力26.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） タイプ：（白）（白）（白）（白）（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はタイプ側内に蔵 参考型番：XF450DHN			 省エネタイプ、5200lmタイプ 消費電力26.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛銅板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） タイプ：（白）（白）（白）（白）（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はタイプ側内に蔵 参考型番：XF450CHN			 省エネタイプ、5200lmタイプ 消費電力26.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） タイプ：（白）（白）（白）（白）（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はタイプ側内に蔵 参考型番：XF459NH			 一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力32.5W、定格出力型、電圧100～242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型タイプ：（白）（白）（白）（白）（乳白） 光束寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はタイプ側内に蔵 参考型番：XLW453KENZ			 省エネタイプ（100～242V）、防湿・防雨型 壁面（縦向き・横向き）取付専用 タイプ：（白）（乳白） 光束寿命40000時間（光束維持率85%） 光束維持時間40000時間 適合タイプ：直管LEDタイプ、素材：ステンレス 参考型番：NNFW21851			 光束25000lm、消費電力135W、電圧200～242V 昼白色、5000K、Ra70、広角タイプ、直付型 光束維持時間60000時間（光束維持率85%）、電源内蔵型 本体：76×114×84mm（透明）、ア：亜鉛銅板 約5～100%連続調光、落下防止タイプ付 器具本体（2.5kg） 参考型番：NYM20223																										
A	A42	LED 5200lmタイプ	B	B42	LED 5200lmタイプ	C	C42	LED 5200lmタイプ ガード付	D	D42	LED 5200lmタイプ WP	E	E41	LED 700lm WP	F	F700	LED 700形 広角型																								
 LED内蔵、電源ユニット内蔵 防雨型、ひと（熱線）センサー・センサー付（ON/OFF型） 5000K、Ra83、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束2980lm、消費電力27W、電圧100～242V 本体：ステンレス、タイプ（乳白） 天井直付型、保護等級：IP23 参考型番：NNFS41810C																																									
G	G41	LED 2980lmタイプ																																							
 LED誘導灯コンパクトタイプ B形・BL形 片面型 壁・天井直付型、電源別置形 型式認定番号：1QM11-3377 参考型番：FA20318C															注1）記号符号は、次による。 <table><tr><td>B：電池内蔵型</td><td>LN：一般形</td></tr><tr><td>C：チェーン吊</td><td>LX：連続調光形（調光下限値35%以下）</td></tr><tr><td>D：非常照明用電球組込型</td><td>LZ：連続調光形（調光下限値5%以下）</td></tr><tr><td>（電池別置型）</td><td>LJ：初期照度補正形</td></tr><tr><td>P：パイプ吊</td><td>LC：個別通信制御 連続調光形</td></tr><tr><td>S：誘導灯（片面）</td><td></td></tr><tr><td>T：誘導灯（両面）</td><td></td></tr><tr><td>W：防水型</td><td></td></tr><tr><td>：</td><td></td></tr><tr><td>：</td><td></td></tr><tr><td>：</td><td></td></tr><tr><td>：</td><td></td></tr></table> 注2）誘 導 灯 ：誘導灯認定委員会合格品を使用の事。 非常照明 ：防災性能評定委員会認定品を使用の事。 注3）特記なき仕上りは、下記による。（仕上方法に●印） （ ○ メーカー標準色仕上 ○ 指定色仕上 ）			B：電池内蔵型	LN：一般形	C：チェーン吊	LX：連続調光形（調光下限値35%以下）	D：非常照明用電球組込型	LZ：連続調光形（調光下限値5%以下）	（電池別置型）	LJ：初期照度補正形	P：パイプ吊	LC：個別通信制御 連続調光形	S：誘導灯（片面）		T：誘導灯（両面）		W：防水型		：		：		：		：	
B：電池内蔵型	LN：一般形																																								
C：チェーン吊	LX：連続調光形（調光下限値35%以下）																																								
D：非常照明用電球組込型	LZ：連続調光形（調光下限値5%以下）																																								
（電池別置型）	LJ：初期照度補正形																																								
P：パイプ吊	LC：個別通信制御 連続調光形																																								
S：誘導灯（片面）																																									
T：誘導灯（両面）																																									
W：防水型																																									
：																																									
：																																									
：																																									
：																																									
a	a20	誘導灯 20B形																																							
	a20G	誘導灯 20B形 ガード付																																							

記事:	 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐28条02 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 E 0 6
				・設備設計 ・法適合確認	・土佐28条03 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 照明器具姿図	縮 尺 A2版 → N・S A3版 → 70.7%	

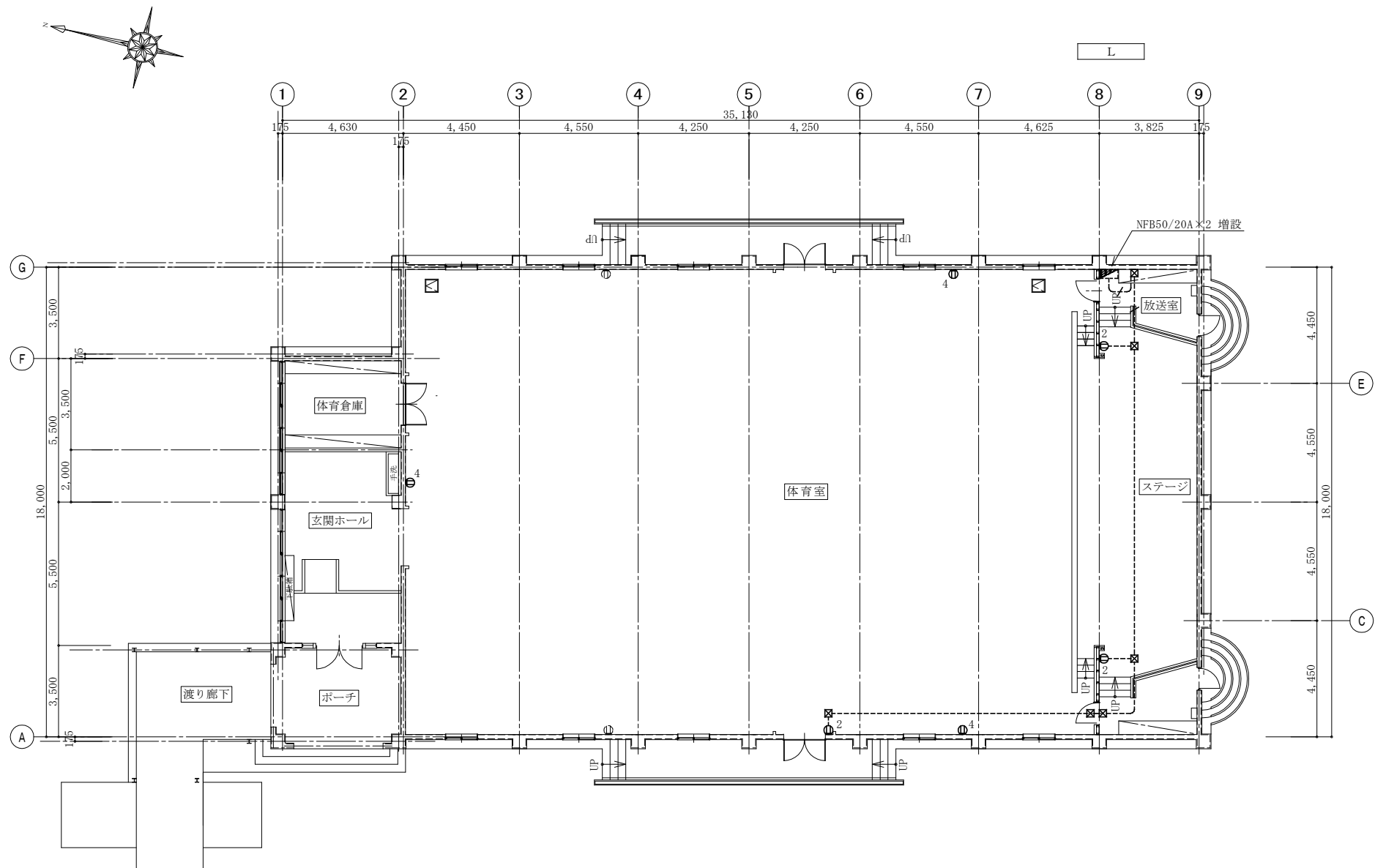
改修前		改修後	
			
記事： ① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL 0824-72-1382		設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ 担当（総合） 1級建築士登録第225544号 倉田 まゆみ ・構造設計 ・法適合確認 ・設備設計 ・法適合確認 ・土法20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号 ・土法20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号 工事名称 東小学校体育館大規模改修工事 図面名称 1階渡り廊下 電灯設備図 設計年月日 2026.03 縮尺 A2版 → 1:100 A3版 → 70.7% 図面番号 E08	



1階平面図 1:150

注 記	
二重天井内は転がし配線とし、露出部はメタルモールにて保護すること。	
	壁貫通 φ50
	P. BOX 200□×200 SUSWP
	EM-CEES1.25-4C (G16)
	EM-CEES1.25-4C (冷媒管共巻き)

記事：	 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 E 0 9
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士第 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 1階 リモコン配線図	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%	



1階平面図 1:150

注 記	
二重天井内は転がし配線とし、露出部はメタルモールにて保護すること。	
㊦	既設コンセントを撤去し、2ヶ用BOXを露出で取付け、コンセント15A×2を取付けること。
㊧	コンセント15A×2
㊨	P. BOX 200□×200
---	EM-EEF2. 0-3C (E25)
---	EM-EEF2. 0-3C×2 (E31)

記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土法20条の2 構造設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号 E 1 0
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土法20条の3 設備設計1級建築士番号 ・1級建築士登録第 号			
				図面名称 1階 コンセント設備図		縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%		

特記仕様書

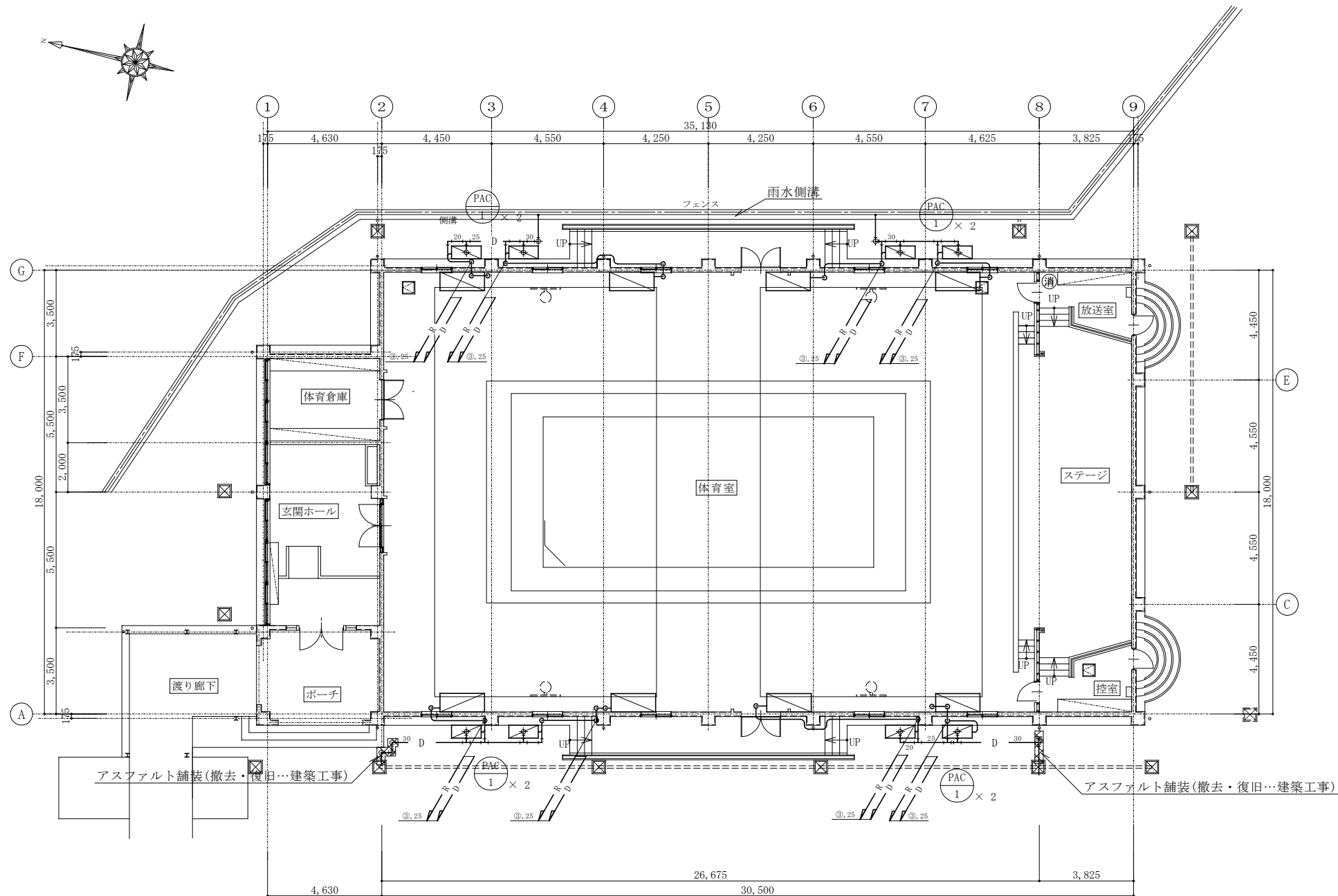
◎ は、本工事該当を示す。

[illegible]

記事：	有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中原町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐20条の2 構設計計1級建築士登 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号	
			倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐20条の3 設備設計1級建築士登 号 ・1級建築士登録第 号	図面名称 機械設備工事特記仕様書	縮 尺 A2版 →N、S A3版 →N、S	M O 1

空調機器表

記 号	名 称	機 器 仕 様		電 源	参 考 型 式	台 数	備 考
PAC-1	空冷式パッケージエアコン	型 式	天吊型 シングルタイプ	3相200V	PCZ-ERMP160K5	8	ギャラリー床下に設置
		能 力	冷 房：14.0Kw暖 房：16.0Kw				
		室 外 機	圧縮機：3.5Kw送風機：0.2Kw				
		室 内 機	送風機：0.16Kw				
		附 属 品	転倒防止金具				
SR	集中管理リモコン				AE-CZJ	1	玄関ホールに設置
	室外機用架台	形 式	平地置き架台 200Kg以下用 300H(溶融亜鉛メッキ仕上げ)		PC-NJ33	8	
	室内機用防球ガード	形 式	丸棒φ網かご 蝶番式開閉タイプ（下開き）半艶焼き付け塗装		KGG-1835-T5-F	8	エジソンハードウェア(株)
			外形寸法：1800 x 800 x 350H				(同等品)



冷媒配管サイズ表		
記号	液管	ガス管
①	6.35φ	9.52φ
②	6.35φ	12.7φ
③	9.52φ	15.88φ
④	9.52φ	25.4φ

1階平面図 1:150

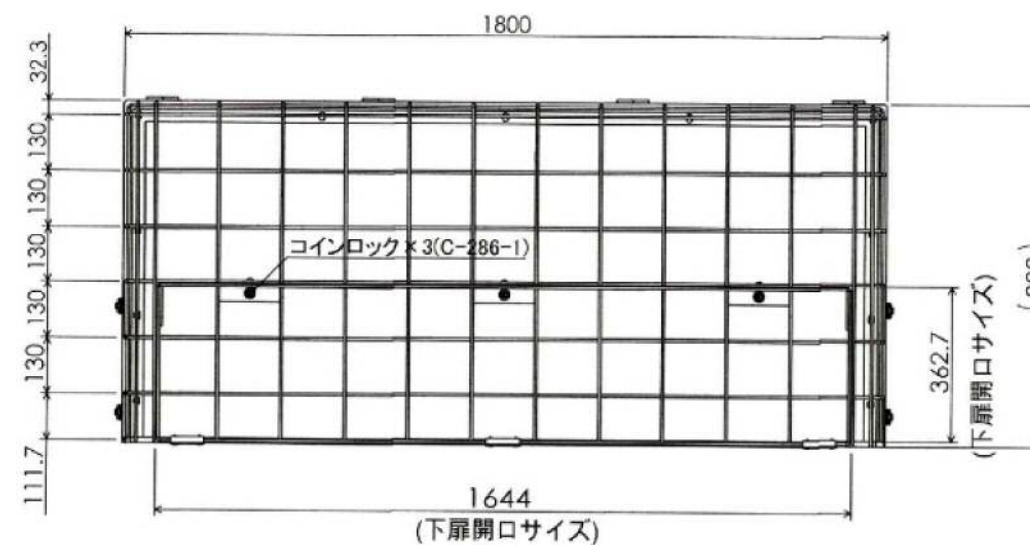
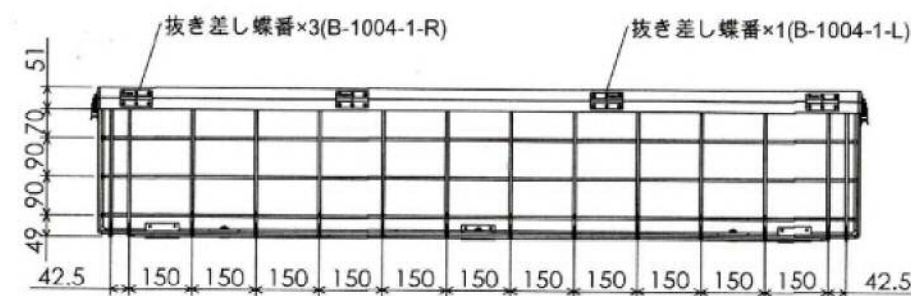
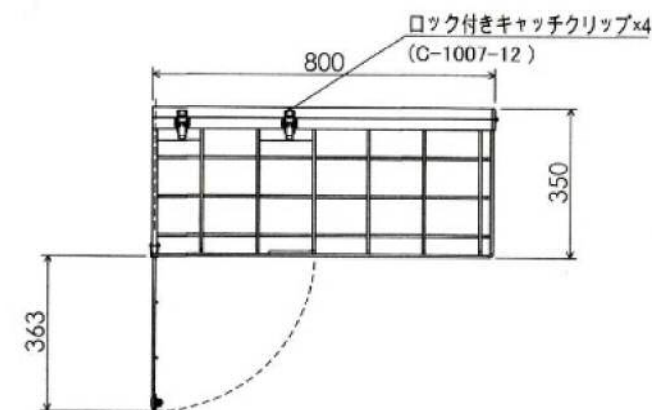
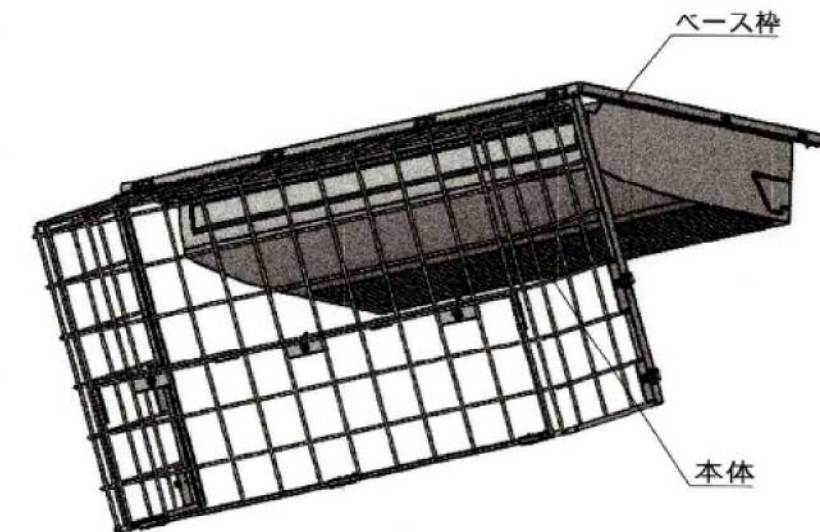
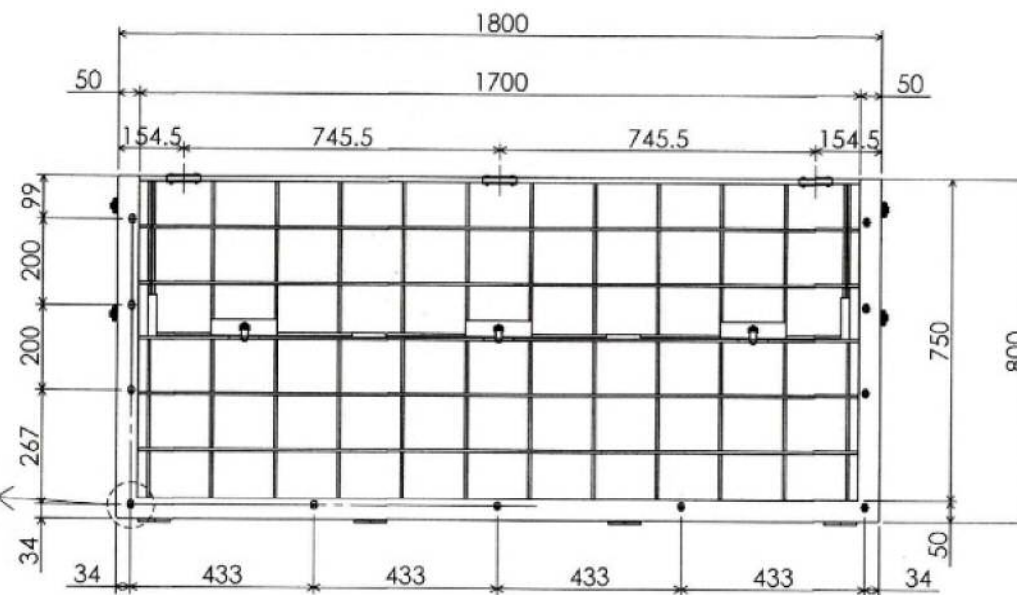
記事：	Ⓛ 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目13番3号 TEL0824-72-1382	設計者（管理建築士） 1級建築士登録第225544号	担 当（総合） 1級建築士登録第225544号	・構造設計 ・法適合確認	・土佐20条の2 構造設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号	工事名称 東小学校体育館大規模改修工事	設計年月日 2026.03	図面番号	
		倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計 ・法適合確認	・土佐20条の3 設備設計1級建築士 号 ・1級建築士登録第 号			図面名称 1階空調設備 平面図	縮 尺 A2版 → 1:150 A3版 → 70.7%

材質:SEHC2.3mm
Φ6丸棒(一部Φ12丸棒)
重量:本体17kg ベース枠6kg 合計約23kg
蝶番:B-1004-I-R×3(抜き差し式)
B-1004-I-L×1(抜き差し式)
キャッチクリップ:C-1007-12×4(ロック付き)
コインロック:C-286-1×3
仕上:2.5Y9/1半艶焼付塗装

5-13×20長穴



長穴
拡大表示
(2:1)



抜き差し蝶番は3個がRタイプ、
1個(右から2番目)が、Lタイプを使用しています。
そのLタイプの下側のネジ3本を外し、
ガード全体を右側へずらすと、
枠金具とガード部分は分離できます。
通常時は外すことの無いようにしてください。

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

記事：	① 有限会社 山谷建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号22(1)第0586号 広島県庄原市中本町一丁目1番3号 TEL 0824-72-1382	設計者（管理建築士）	担 当（総合）	・構造設計	・土法20条の2 構造設計1級建築士第 号	工事名称	設計年月日	図面番号
		1級建築士登録第225544号	1級建築士登録第225544号	・法適合確認	・1級建築士登録第 号			
			倉 田 まゆみ	倉 田 まゆみ	・設備設計	・土法20条の3 設備設計1級建築士第 号	図面名称	
				・法適合確認	・1級建築士登録第 号	エアコン室内機防球ガード参考図	A2版 → N. S A3版 → N. S	M O 5